滿洲日報
九月二十二日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 國本喜代治
印刷人 木村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

懸案の昭和製鋼所 滿鐵案大體成る
伍堂理事等廿六日上京

山本總裁以來の滿鐵の宿題たる昭和製鋼所問題は伍堂理事歸連後東京において林總裁が拓務省その他關係各方面と折衝を續けてゐたがいよ〳〵最終的決定に近づいたので林總裁より伍堂理事の出京方を促し來り、同理事は二十六日のうすりい丸で技術局顧問斯波忠三郎男と共に急遽上京の途に就くことになつた、伍堂理事は最近の重役會議で決定を見た滿鐵案を携へて赴くことになつて居り、政府ではこれを中心に審議することになつてゐる、なほ硫安工業問題も内地當業者との政治的解決のみが殘されてゐるので、本問題も政府が仲介となつて最終的解決を見るべく、多年の懸案たる兩問題も日滿統制經濟の機構の中において圓滿なる解決を遂げ、明年度より着手するものと信ぜられてゐる

二十四日最後的決定
近く東京で全關係者協議

滿鐵では九月七日伍堂理事の歸連以來、製鋼所問題の審議を急ぎさらに斯波男を迎へて重役會議を二回開き二十日の會議において大體案の決定を見たが、この結果、十河、石川經濟調査會正副委員長、斯波顧問、富永製鐵所次長らは赴奉して軍部と打合せを行つてゐる

これら關係要人は二十三日中には歸連し、二十四日八田副總裁をはじめ五理事、斯波顧問その他全部參集して最後の會議を行ひ、伍堂斯波の兩氏がこれを携へて二十六日の船で上京する豫定になつてゐる、他方軍部でも獨自の見地より研究を續けその結果に基づき吉田大將が十八日海路上京して居るので、滿洲側の關係者は全部東京に揃ふこととなり、こゝに政府筋、滿洲側および内地當業者を交へて最終的決定がなされるものと見られてゐる

政府でも今度こそ乘氣であるは事實
上京を前に 伍堂理事語る

上京を前にして伍堂理事は二十二日左の如く語つた
製鋼所問題について重役會議を二回開いたことは事實であるがその結果如何に決定したかは申上げることは出來ない、たゞこの問題は三箇年間揉みに揉んで居りその間社議も度々決定を見た難件で、たとひ社議で決定しても社議だけで着手できるものでなく、今度も東京の關係方面と打合せすることゝなり、二十六日私らが上京することゝなつた、總裁とは東京で御會ひしてこちらの案を申上げ政府その他と交渉する筈であるが政府も今度は非常に乘氣になつてゐることは事實である

兩大使、馬術選手一行賜謁

【東京二十二日發】ロスアンゼルスの空高く髻の日章旗を揚げたオリムピツク馬術選手の西中尉を筆め木戸中佐、今村、吉田兩少佐、奈良大尉は監督遊佐大佐に伴はれ二十二日午前十時宮中鳳凰の間で歸朝武官の資格で拜謁を賜つた尚この日は目下賜暇歸朝中の出淵駐米、吉田駐伊兩大使に同時刻に拜謁仰付けられ終つて兩大使は橺ノ間で皇后陛下に拜謁仰付けられた

米、對日共同戰線畫策
對獨軍備問題と交換條件に フランスに提携申出

【ロンドン二十一日發】過般來パリ、ロンドン間を來往しつゝあるアメリカ上院議員リード氏の使命に關しタイムスワシントン特派員は次の如く重要な報道をなした
ドイツの軍備均等要求に關する英國政府の覺書はワシントン官邊は一般に好感をもつて迎へられて居る、リード氏は二十二日フランス首相エリオ氏と會見の際フランスが極東問題で米國を支持せば米國はその代償としてドイツの軍備均等要求阻止に關するフランスの立場を支持すべきを婉曲に申し出たものと解される、リード氏は上院の熱心なるフーバー大統領支持の有力者で若しリード氏が聯盟の日本壓迫を支持することゝなれば上院も又必然リード氏に從つて聯盟の行動を支持することゝなるのは殆んど疑問の餘地がない、スチムソン長官はリード氏の使命に關し一切言明を避けて居るが滿洲問題に關する聯盟の決定はその如何に拘はらず米國政府がこれを支持することを英國政府に對して保證するのが同氏の使命だと信じられて居る（寛眞はリード氏）

休會中の軍縮會議 二ヶ月振りで再開
廿一日一般軍縮幹部會

【ジユネーヴ二十一日發】暑休明後最初の軍縮會議幹部會は豫定の如く二十一日午前十一時半ヘンダーソン議長司會の下に開會された大國を代表してサイモン英外相、ボンクール佛陸相、佐藤駐白大使リトヴイノフソウエート外務人民委員長、ロツソー駐米イタリー大使、ウイルソン駐スイスアメリカ公使等出席したがドイツからは過日の軍縮會議不參加聲明で代表が出席しなかつたのは議場に一抹の淋しさをたゝへた、開會後先づドイツの脱退問題を討議する筈であつたがヘンダーソン議長の提議に依りドイツに再考を促した去る十八日附のヘンダーソン氏の書翰に對するドイツ政府の回答がある迄同問題の討議を延期することに決定した、議長ヘンダーソン氏の開會の辭に曰く
今や軍縮會議は最も重大な時機に直面して更に新しき道に進まんとして居る而も吾人の從來の意見はますく確實つけられる許りである、吾人は正にこの十字路に立ちて最後の決定をなさねばならぬ
ヘンダーソン議長は右演説に於てドイツの缺席問題に關し間接に言及する處あつた、次に議長はロシアは「軍縮會議が眞の軍縮を約束する原則に對する決定」をなすまでは專門委員會に代表を出さゞることに決定した旨を報告し午後四時三十分散會した、尚各國代表は左記の問題で如何なる順序に依り討議すべきかの研究をすることゝなつた
一、既に成立した協調點に就いて條文を作成すること
二、原則は決定したが尚研究を必要とする問題
三、原則未定で議爭中の問題
四、一般政治問題

露代表提議
獨逸の不參加問題で 軍備大縮小を强調

【ジユネーヴ二十一日發】軍縮會議幹部會は二十一日午後五時再開劈頭露國代表リトヴイノフ氏は左の如く提議した
一、ドイツを會議參加に導く方法は各國共治安維持に必要とする以外の軍備の殆んど全部を放棄すること、或はフーヴア案たる軍備三分の一天引程度の軍縮を行ふことの二つのみ
一、即ち量的軍縮の實現を期すべきで在來の質的軍縮の如き末節に拘はらぬことは會議を救ひドイツを復せしめる最も肝要な點だ
止、一般方針の具體的討議を開始し結局
一、毒瓦斯に關し專門家の調査結果を報告
一、何故毒瓦斯兵器を廢棄しなかつたかその理由
より纏開の筈
幹部會は二十二日午前十一時十一時までに答申せしめるに決した

獨は靜觀 意思表示せず

【ベルリン二十一日發】軍縮會議に缺席したるにつきドイツ聯邦政府は語る
ドイツは議長ヘンダーソン氏の要請に對しては直に回答しやうとはしないが當分ジユネーヴ會議の模樣を見要求に對する障害が除かるゝと見た時再び交涉することゝならう

フランス首相 獨逸問題憂慮

【ジユネーヴ二十一日發】フランス首相エリオ氏は軍縮會議に於けるドイツ問題を憂慮し二十日夜ジユネーヴに來りボンクール代表と協議したが二十一日の幹部會には出席せず同夜パリに歸つた、なほエリオ首相は來週再度ジユネーヴに來る豫定である

洪國内閣總辭職

【ブダペスト二十一日發】ハンガリー内閣首相ユリウス・カロリー伯以下全閣僚は本日執政ニコラス・ホルテイ提督の下に辭表を提出總辭職した、カロリー内閣は昨年八月成立したが最近反對黨の勢力頗る增大した爲め今日の總辭職を見たものである

屋外勞働者保護法
百七十二萬人の災害扶助目的に 内務省、制定に決定

【東京二十二日發】内務省社會局は勞働者が業務上災害を蒙つた際、工場法その他の規定によつて事業主より扶助せしめて居るが土木建築仲仕、鑛山勞働者等屋外勞働者總數百七十二萬人に對しては保護規定なく今回昨年の第十六回國際勞働會議採擇の船舶荷役勞働者災害保護改正條約案が樞府御諮詢を仰ぐを機とし右國内法制定に際しこれ等屋外勞働者一般に對し災害防止のため保護規則（内務省令）制定實施に決した、即ち使用機械器具の統一的檢査、企畫の制定によつて勞働上の規定を業態別に設定するもので本規則で救はれる屋外勞働者は鑛業土石採掘勞働十二萬六千二百六十九名、地方鐵道軌道運輸事業十三萬七千七百六十九人、仲仕約十三萬人、公共團體土木建築一萬九千百四十八人、水道瓦斯電氣事業從事二萬九千人、地方鐵道軌道土木一萬六千人、其他土木建築百二十六萬六千人、總計百七十二萬二千人に上る

蔣伯誠調停 韓劉の戰に

【北平廿一日發】蔣介石は駐平代表蔣伯誠に對し張學良と協議して韓劉兩軍の戰事停止辦法を講ずべき旨を電命して來たので蔣伯誠は昨夜學良と調停方針を協議して今夜五時津浦線で山東に向つた、明廿二日陣中で韓復榘と會見し更に轉じて劉珍年を訪問し正式調停に當る筈であるが恐らく効果はあるまいと見られてゐる

芝罘附近動搖

二十二日芝罘より入港せる福壽丸のもたらすところによると既報の如く永利號は徵發され同時に濟順號、新利號と同時に徵發の上劉珍年軍は軍需品の輸送に充當してゐると目下同方面は大した變りもないが支那側居留民多數天津方面に避難せんと家具をまとめてゐると

同じく消極ながら多少は積極に轉向
滿鐵の豫算編成方針

滿鐵の八年度豫算甲、事業費は既に各擔當部の説明終り目下經理部の査定を急いでゐるが來週より經理部査定案を各部に廻付し復活折衝を開始することゝなつた、他方營業收支は二十日までに提出すべき豫定のところ各部とも手間どり全部出揃ふのは來週中となる模樣である、しかして八年度の豫算編成方針は營業收支豫算が出揃つて明年度の純益豫想が那邊にあるかゞ明白とならねば立てるわけに行かぬのでこれが決定までにはなほ時日があり、これに基いて正副總裁の指示を仰いで或は積極的に或は消極的に査定がなされるわけである、しかして八年度は鐵道收入は水害のため、又石炭收入は排日のため相當の打擊を受けると豫想されてゐるが、七年度豫算編成の際のごとく更正豫算に

赤字を出し如何にしてこれを補塡するかに腐心したのと異り相當の黑字を出すものと信ぜられてゐるのと、會社首腦部が大體積極的な氣持ちに向つてゐるので昨年に比すれば、同じく消極方針ながら多少緩和され、從つて七年度よりは小額ながら膨脹するものと見られてゐる

橋本司令官

關東憲兵司令官橋本陸軍少將は廿二日午前十一時三十分滿鐵本社を訪問、新任挨拶を兼ね八田副總裁と約二十分間懇談した

對滿低資融通 拓務案成る
省議決定大藏省に廻付

【東京特電二十二日發】滿洲に於ける低利資金融通問題につき過般來滯京中の田村大連商議副會頭は西山財務部長と聯絡をとり政府要路に極力運動中であるが拓務省においては數回省議を開き遂に低利資金融通の妥當なるを認め成案を得てこれを大藏省に廻付した、右に就き田村副會頭は語る
昨夕永井拓務大臣から電話があり官邸に出頭すると低利資金の問題は漸く成案を得て省議の決定を見たから大藏省の方に交渉することゝなつたといふ話を聞いた、我々の要求は二千萬圓の融資であるが併し大臣は金額のことに就いては何とも云はなかつた、自分は感謝して引下つたが大藏省の方も相當諒解があるから必ずしも悲觀する必要はないと思ふ

中野正剛氏

滯京中の中野正剛氏は二十二日午前十時半執政府に執政を訪問、終つて國務院に鄭總理を訪問し滿洲國政治に關しての意見を交換しヤマトホテルに歸り午後は商工會議所主催の座談會に臨み夜は早大の同窓會歡迎會に出席の筈【新京電話】

早くも異議申立
選擧人名簿縱覽開始

大連市役所では今秋の市會議員選擧に關し二十二日午前九時から二階委員室において選擧人名簿の縱覽を行つたが折柄の降雨にもめげず選擧に關心を持つ市民はドシく縱覽に押し寄せ正午まで三十七名に上つた、一人聖德街四丁目一七二大内忠次郎氏は名簿に登録なき爲め異議を申立てたが同人は滿鐵退社後一回歸國し間もなく歸連の上前記の場所に居住したが市役所稅務係の原簿に昭和六年十月轉出となつて居り以來今日まで戸別割の賦課徵收を行はなかつた爲め登録されなかつた者である
本人は一寸内地に歸つて來た許りで引き續き大連市に居住してゐたが市役所が戸別割の賦課徵收を行はなかつたのが手落ちであると抗議してゐる、以前にも斯うした實例があつたがこれ等異議の申立ては十月十日前後開會される市會に於て權利の有無が決定される譯である

竹内民政署長 辭表を提出 滿洲國入り

滿洲國入りを傳へられてゐた大連民政署長竹内德亥氏はいよく突然具體化して滿洲國民政部總務司長の椅子に据はる可く今回武藤關東長官あて正式辭表を提出した、氏の滿洲國入りは他の推薦に據るもので認可あり次第直に赴任するとになつてゐるが後任はまだ決定してない模樣である、若し關東廳内より拔擢するとせば御影池人事課長の順番であるが御影池氏の署長昇任は相當困難な事情があるらしく或ひは内地より物色するのではないかと云はれてゐる右に關し竹内署長は
自分としては今が丁度退き時ではないかと思ふ、二十餘年間日本の官吏生活をやつてイザ滿洲國の官吏にならうとなると何となく感慨無量だが自分としても一つの理想をもつて行くのだから大いに國利民福のためやつて見る心算である【寫眞は竹内氏】

繰上げ閣議

【東京二十二日發】二十三日の閣議は繰上げられ二十二日午後一時より開かれた

うすりい丸船客

【門司特電二十二日發】二十四日大連入港豫定のうすりい丸の主なる船客諸氏
滿洲國文教部總務司長西山政猪、木村政道、平塚半和郎、櫻井養秀、岡田芝太郎、富士見幸人、正金支店長西一夫、淺野金兵衞、伊藤政一、渥美保満、住友大尉、松井光太郎、西村博士以下擊劍使節十六名

滿鐵社債借換は遲い程好い
滿鐵東京支社 橋本經理課長談

滿鐵東京支社經理課長橋本戊子郎氏は廿二日入港ほんこん丸で來連したが、最近の内地における經濟狀態につき大要左の如く語る
丁度昨年の今頃來てゐたが金本位停止で急いで歸つて行つた、今度も次年度の豫算につき副總裁から決定を仰ぎに來た、社債の方は今年の計畫の殘り即ち七千萬圓中五千萬圓を

銀行團

の手で作つたからあと二千萬圓、これを副總裁に矢張り決定して貰ふ爲めに來たのだ、何れにしても用意しておかなければ駄目で行きつまつてからではどうすることも出來ないつれに餘力を有することが必要だ、政府で低金利政策に力を入れ出したが普通銀行が政府の改革に歩調を合せれば非常に結構だと思つてゐる、それに非常に兌換券が收縮してゐる、此點はまだ不景氣を如實に物語つてゐるのだらう、面白い現象はそれに反し日本銀行の民間預金が增加したことで昨年末六千萬圓位だつたものが今日では二億三、四千萬圓に達してゐる、金融は樂で昭和四年頃の金融緩漫時期が必らず近い將來來ると見られてゐる、自分などの意見から云ふと社債その他の

借換は

遲い程好い、只多少心配になるのは國際聯盟の動きによつてどんな變動がくるか知らないがとにかく今のところ遲い方が好い、しかしこの點は經理部擔當者の指圖を仰ぐつもりなのだ、しかし滿鐵の仕事は今年ばかりぢやなく次々に色々計畫があるのだから餘り心配はいらぬ、今公債は年末貰やその他各種の名目で七億八千萬位發行され極端なインフレーション政策が行はれてゐるがそれを見越してか物價は上つて來た、これは會社等の統計によつてよく解る、いづれにしても井上さんの金解禁で隨分痛めつけられた後だから皆今はこの現象に希望をもつてゐる、しかし會社等の大きく借りる所は非常に樂になつてゐる、新に面白いのは一時

平價の

切り下げがしきりに傳へられたが最近は金本位をやめると云ふ説が專ら盛んに行はれてゐる、金はアメリカ、フランスに任せ兌換券だけで充分だと云ふのだ、それに爲替關係から最近外國品が逐次驅逐されて將來は自給自足によつてやつて行く樣になるだらう、日滿經濟統制の必要はこれから考へても喫緊事だ、自分は約二週間、本社と打合せの上一度奥を視て歸る

人事

▲蜂須賀正韶氏（侯爵貴族院議員）二十二日朝入港ほんこん丸にて來連同午前九時大連驛發北行
▲福間士氏（同上秘書）同上
▲伊藤祝三氏（同上家職）同上
▲本庄庸三氏（豫備陸軍少將）同上ほんこん丸にて來連
▲石井三二馬氏（川口印刷會社重役）同上
▲川口芳太郎氏（同上）同上
▲橋本戊子郎氏（滿鐵東京支社會計課長）同上
▲吉村德之助氏（明治生命重役）同上
▲伊勢ヶ濱勘太夫氏（相撲協會檢査役）同上
▲加來敏夫氏（帝國教育會囑託）同上
▲納賀推文氏（山下汽船重役）二十二日午前十時出帆はるびん丸にて歸國
▲竹内一郎氏（陸軍步兵中佐）同上
▲永沼秀文氏（陸軍中將）同上
▲林末松氏（航空兵中佐）同上
▲柳成利氏（航空兵少佐）同上
▲南角長夾氏（同上）外濱松飛行聯隊將校二名同上
▲菱沼一氏（所澤飛行學校航空兵少佐）同上
▲松尾春重氏（砲兵少佐）同上
▲久保頼三氏（工兵少佐）同上
▲法華津孝太氏（奉天日本領事館）同上
▲伊藤武雄氏（文部省囑託）廿二日午前九時發奉天へ
▲川合庄平氏（文部省囑託）同上
▲山口十助氏（滿鐵々道部營業課長）廿二日大連發急行で赴奉約十日間滯在の筈
▲粟屋秀夫氏（滿鐵地方課長）事務打合せのため廿一日夜發急行で赴奉
▲福本順三郎氏（大連稅關長）二十二日午前八時大連驛着歸連
▲ブリネル氏（大連駐在佛領事）二十二日午前九時發北行
▲草間偉氏（東京帝大教授）同上
▲草間茂登氏（大連觀測所長）同上

蛇角

◇老軀任に堪へず、櫃の達磨さんが、書疑するとか、しないとか。
◇搖ぐ櫃の上、その震動に櫃の本尊白髮樣と、家の子郎黨が、櫃ごと顚つこちさうな氣配。
◇心許ない哉、自力更生、櫃の内閣も、信者の國民も。
◇氣狂ひか正氣か疑問の名越、氣狂に非ずと判定され、懲役七年。
◇成程名前が正氣狂だ、名判決。
◇いよく物になる昭和製鋼所、滿洲製鋼所と改名の儀は如何。
◇賊將馬を追輸した殊勳の軍馬、鼻疽のため殺さる。
殺す方では淚を揮つて馬謖を斬るの思ひ。

滿蒙の戰慄 (106)
直木三十五作 淺枝次朗畫

鬪　爭（二ノ三）

（これは、アメリカの銃だ）
上東は、薄暗い小屋の中から、出てくると共に、その銃の腔を見て、何か、頭の中へ、アメリカに對しての反感の、浮き出てくるのを感じた。
だあーん
一發の銃聲が、空へも、野へも響いた。上東は
（やつた）
と、思つて、右手の方へ、耳を立てた。だが、右手の方には、何の影もないし、左手の方から聞こへたやうでもあるし——後方で、轟いた音のやうにも、感じられた
敵は、二百人だぞ」
「俺も、元は、軍人だ」
「そうか、擊てるか」
「擊てる」
そう云ひながら、室へ入ると、その時間に又
だあーん
「合圖だな」
一人が、呟くと、道木の進んで行つた方角から、つゞけざまに、小銃の音がしてきた。
「野郎、生意氣に、包圍しやあがつたな」
一人の兵が、呟いた。機關銃の所にゐる三人の兵は、照準を定めながら、何か、囁き合つてゐた。
上東は、銃をもつて、走りながら
「今のは?」
と、叫ぶと、木の上の中から
「見へる」
と、兵が云つて
「五百メートル、二百人ばかりだ。騎もゐる、三人、四人、まだ來るよる」
そういふと、つるくと、木からするべり降りて
「さあ、來やがれ」
と、機關銃の所へ、しやがんだ
「おいつ」
家の中から、呼ぶ聲がした。
「こらつ、病人」
上東が振向くと
入「つされ」
一人の兵が、窓の所へ、銃をのせて、叫んでゐた。
「俺も、やるんだ」
上東が、微笑むと
「貴樣、預り物だ、入つされ」
「何あに、御恩返した」
「こゝから、やれ、やれんなら、
上東か、ぢつと、高粱の中をみつめてゐると、何か、物の潜んで、近づき、動いてくるやうな氣もしたし、何も無いやうにも、見えたし——
（騷してはならんぞ）
と、思ひながら、膝や、手のふるへてくるのを、止めることができなかつた。
「くるくる」
と、誰かゞ云つた。
「誰れか」
と、上東が、銃を窓へのせて、前方を見ると、ちらくと、朱いものが、高粱の中に、見へたり、かくれたりしてゐた。そして
だあーん
その一發が、どよろくと共に、つゞいて、だだあーん——高粱の上に、白煙が立ち、それと共に長い槍や、房のついた刀が、ちらくとして、閃いてくるのが、見へた。

檢察官の求刑通り 有罪の言渡し

名越正吉に懲役七年

心神喪失者の行爲として無罪となるか、それとも有罪の判決が下されるか、興味を唆つた所謂正隆銀行强盗の被告、市内播磨町四十七番地元滿鐵倉庫課長名越正吉(三十)にかゝる强盗致死未遂詐欺事件の判決言渡の日、二十二日朝まだきより大連地方法院一號法廷へ傍聽者詰めかけ相變らず滿員、定刻午前九時被告名越は最後の裁きに例の如く五ツ紋の羽織、袴に容姿を整へて出廷、森本裁判長は嚴かな口調で判決主文を讀み聞かせ、次の如き理由で「被告人を懲役七年に處す」と檢察官求刑通りの判決を言渡された瞬間、無罪に望みをかけてゐたゞけに被告名越の面上にサツト不安の色が流れた、閉廷後大内、高橋、杉野、長各辯護人は名越を中心に協議の結果、右判決を不服として直に控訴の手續きを執つた

心神耗弱中の行爲

裁判長の判決理由

森本裁判長の判決理由を要約すれば左の如くである

被告人名越の心神耗弱の點は昭和七年二月十六日附鑑定人醫學博士大成潔作成の鑑定書中鑑定の結果として被告人名越は少くとも昭和六年五月二十四、五日頃「コカイン」中毒精神病に罹り居たる者にしてその症狀は「コカイン」妄覺記銘障礙、聯合障礙、感情鈍痲殊に道德感情鈍痲及び之に關聯する判斷障礙、意志被影響性亢進等にあり、同年六月九日午後八時乃至十時頃迄に於て被告人は右諸症狀を呈し居りたるものにして被告人の犯行はこの狀態に於て行はれたものと認むる旨あり、其の證明十分なるを以つて、減輕刑を行ひ被告人を懲役七年に處す而して本件各辯護人は被告人の行爲を心神喪失中に行はれたものにして無罪なりと主張するも諸種の證據を吟味綜合すれば單に心神耗弱中の行爲なりと認め得るに止まり未だ以て心神喪失中の行爲とは認め得ざる處なれば右主張は孰れも之を排斥す

赤化宣傳を空から

飛行學校檢擧

【東京二十二日發】警視廳特高課では二十日洲崎第一飛行學校長上田光氏を始め同校理事鹿島宗二郎遠藤忠豪兩氏同校學生東雲某松野某等を檢擧二十一日上田氏だけ釋放した、右は日本共產黨青年同盟の細胞として鹿島が練習機に乘じ三千圓提供學校乘つ取りを企て空から赤化宣傳を行はんとしたものである

鄭家屯守備隊 匪賊を擊破

退却せる敵を追擊

鄭家屯守備隊は二十一日午前三時半南大營に近接せる敵匪と交戰後これを擊破し午前五時全く市外に擊退した匪賊の一部は監獄を破壞し囚人を解放した、その後間もなく市内一般平穩に復し鄭家屯、四平街間の電話も開通した、驛の機關庫並に石油タンク燒失せる外異狀なかつた、通遼及び四平街より直に出動せる增援隊と共に吉田部隊は鄭家屯南方一家樹附近にて退却せる敵を攻擊中であるが我軍兵一名負傷し敵は多數の損害を出した模樣である【奉天電話】

今曉列車不通

二十二日午前一時鄭家屯東方十二キロ東遼河大木橋を匪賊破壞したため目下列車開通の見込たゝず我軍出動中である【鄭家屯電話】

學良派遣の匪賊團

約千五百名か

二十一日鄭家屯を襲つた匪賊は學良が北支方面から直接派遣した熱河義勇軍便高際泰の指揮する約一千五百の賊團らしく警備の報に我守備隊の吉田部隊は午前三時半公安隊と共力し五時その主力部隊を擊退した、市中を掠奪した一部も亦七時半完全に鎭壓した、この戰鬪で我軍下士二、兵一負傷した【奉天電話】

安奉線で擊退

二十一日午後五時安奉線本溪湖東方二粁里の伊紫營口附近に賊が大擧し本溪湖に迫りつゝあるとの急報に接した同地守備隊は直に出動し午後七時半これを遠く擊つて擊退したがこの戰鬪で土屋一等兵は壯烈な戰死を遂げた【奉天電話】

淨化運動の第一歩

リーグ戰に

【東京廿二日發】全日本學生體育聯合はスポーツ淨化に第一歩を踏むべく廿一日夜七時大隈會館に委員會を開き協議の結果廿三日より開始の六大學リーグ戰より淨化運動に着手し選手並にファン双方よりスポーツ淨化の觀念を鼓吹することゝし出場選手に對しスポーツ常道確立の實行者たれと聲明書を出した

遠征列車

旅大選手出發 けさ奉天へ

二十三日より三日間奉天國際運動場に於て擧行される奉天倶樂部主催奉天滿洲日報、奉每、奉天三社後援の建國記念の全滿野球大會に出場の大連實業團一行中島監督高崎主將以下十四名(岩瀨中川兩選手は二十一時三十分發で赴奉)は二十二日午前九時發急行で宮監督以下實業團後援會幹部滿倶大滿主將以下各選手その他運動關係者多數の見送りを受け元氣よく遠征の途に就いたが高橋主將は語る

選手一同のコンディションも良好ですので先づ安心とでも云ひませう、けれど戰ひは時の運なんですからまあ全力を盡して見ませう

また同列車には本社主催の全滿庭球大會に出場する大連側選手大石、工藤、原、野中、築地、下里、大高、田川、川久保、高木の十選手も同車し又旅順工大對滿洲醫大の第一回對抗ラグビーに出場する旅順工大ラグビー部もエールに送られて遠征した

折角來た移民を歸すのは殘念だ

けさ蜂須賀侯が來滿

研究會の領袖蜂須賀正韶侯爵は秘書福間士家職伊藤祝三兩氏を帶同二十二日朝入港の香港丸にて熱河省代表謝呂西氏及び滿鐵杉本秘書役等の出迎へを受けて來連、同午前九時大連驛發列車で直に奉天に向つたが初めて來滿せる蜂須賀侯は船中に訪へば左の如く語る

訪滿の目的は今度承認された滿洲國に敬意を表し執政始め要人連に祝辭を述べ旁々舊知の武藤全權等に面會種々當地の事情も聞糺して歸へりたいと思ふが、その他に何も他意ない滿洲の農業移民の問題は近頃非常に喧ましく云はれてゐるがこれは充分當地の事情を調査研究した上條め滿蒙に對する知識を充分知つて置かればならない、私は北海道に農園を經營してゐるが、北海道と滿洲では事情が大分違ふからさう簡單には行かないし、今後の移民者には折角來て歸へる樣な羽目を見せたくないもので ある、私が北方で農園を開くさと云ふ噂があるさうだが未だ實際には考へてゐない、然し誰れが來たり誰れが經營するにしてもよく調べるだけは調べて置きたい、農村の疲弊は東北地方が最も甚だしく今度議會で通過した農村救濟案も決して全農民に滿足を與へられる程のものではないが不況は世界的なもので國民は現在において餘り國家に許り依賴しないで自ら開拓の方法を講じなければいけない、滿洲移民も畢竟この救濟方法の一つである、林滿鐵總裁の辭任說の噂は聞いてゐるが林君も研究會員で度々逢ふがそんな事は一度も話された事はない、私は新聞の報道に信をおかない、尤も議會閉會後は逢はぬからその後の事は知らないしその事に餘り觸れたくない

と語尾を濁して話しをそらし國際聯盟總會の豫測は出來ないがリットン卿の報告書を見れば各國の空氣も窺知されぬ、若し日本に不利の場合聯盟脫退云々も云はれてゐたがその場にならぬ中に兎角騷ぐものではないなほ同侯は奉天、新京、撫順、鞍山等を訪問都合により吉林に赴くが十日出帆ばいかる丸にて歸國の豫定である【寫眞は蜂須賀侯】

相撲を紹介普及し 滿洲人力士を養成

相撲協會が奉天に支部を設立 每年本場所を開く

新興滿洲國に日本の國技を紹介普及するため滿洲に支部設立に決定しその準備のため二十二日午前七時入港香港丸にて來連した大日本相撲協會檢査役伊勢ケ濱(元瀨川)氏は左の如く語る

承認された滿洲國に祝意を表し併せて今度奉天に協會支部を設立する事になりその準備打合せを兼ねてゐます、相撲を滿洲國に普及し國民精神の養成の一助となしたい希望で關奉天市長も大いに賛意を表されてゐます、協會では來年五月本場所を終ると直ぐ來滿の筈で將來は國技館を作り年三四回興行し本場所も奉天で行ふ樣にしたいと思ひますが國技の普及と共に將來は滿洲國人の力士も養成したいと考へてゐます

因に同氏は二十三日午前十時より大連運動場に擧行する本社主催滿洲中等學校相撲大會に相撲協會より寄贈の優勝旗を携えて來たが二十二日午後本社に寄託された【寫眞は優勝旗を持つた伊勢ケ濱】

開灤炭坑爆發

【天津二十二日發】唐山來電によれば開灤炭坑馬家溝坑第四坑内で數日前突如坑内ガスに引火大爆發し工夫百餘名の死傷者を出した事件あり今日迄嚴秘に附せられて居たが死傷工人の家族は會社側に對し救濟金を要求し圓滿解決したと言はれて居る

人造大理石に阿片を密閉

新手の密輸方法發見

廿二日天津より入港した大汽長平丸の臨檢中水上署張高等係は擧動不審の支那人原籍江蘇省徐州城天津西關賈軒里十號胡少發(三一)を發見、その所持品中の手帖に市内某阿片業者の名が記されてゐるについよく疑惑の目を深めそのまゝ本署に連行取調べたところ同人布團包の中より一尺四寸位の人造大理石板が轉がり出たので更に追及すると該人造大理石板を指さし「この中に阿片がある」と自白したので同石板を破壞すると中にブリキで密封した阿片がビッチリつまつてゐるのに一驚したが、同樣手段で今日迄相當持込んだらしく天津においてて大々的に製造してゐるものらしく連類者多數の見込で同署司法係は俄然緊張ぶりを呈した【寫眞は大石理枝から阿片をさり出すところ】

南支北滿に奮戰し乍ら 哀れな譽れの軍馬

大連で鼻疽發見撲殺

上海並に北滿の戰鬪に偉勳を樹て乍ら病敵に殺されればならぬ悲しい凱旋軍馬の話――去る二十日吳山丸にて歸還した凱旋部隊の友末大尉の愛馬國富號はサラブレット改良種の栗毛の駿馬で今春動員一下友末中隊長と共に上海に渡り南翔の戰鬪に騎つて武勳を樹て再び五月北滿に轉じてわが勇士と共に敵將三槐討伐に從ひ呼蘭海倫を馳驅してこれを追ひ次いで拜泉克山を占領、三道鎭慶城及び巴彥等に鎭撫し、最後に八月下旬倫河畔の激戰に從ひ遂に鐵蹄の響きも高らかに凱歌を擧げた譽れの軍馬であるが、赫々たる武勳を讃する凱旋の喜びにひたつてゐたが、不幸戰塵にまみれて惡疫鼻疽に感染し居る事が關東倉庫の軍馬檢疫委員部に於て發見二十一日血液檢查の結果鼻疽と決定、二十二日午前八時愛馬國富號は檢疫委員長安達議太郎二等軍醫正及び高橋海務局立會ひ海務局附屬檢疫所に於いて涙乍らに撲殺し動物燒却竈にて一塊の灰と化してしまつた

之より先き友末大尉は愛馬の運命を知るや鬼神を凌ぐ勇士も愛馬に取縋り嗚咽の涙を拭ひもあえず別れた情み遂に諦め得ぬ懐みを抱いて淋しく故國へ船出したが鼻疽は人にも傳染し昨年滿鐵奉天獸疫研究所の伊地知獸醫も遂に感染死亡した恐るべきもので北滿の支那馬に多く慢性のものは全身出疹潰瘍し遂に全身腐るが急性のものは內臟を犯かされ斃死するもので馬肺病として炭疽腺疫等と共に最も危險視されてゐるものである

右につき安達軍醫正並びに小林軍醫は交々語る

國富號は可愛さうな事をしました、撲殺の時は見るに忍びずアカシヤの枝を折つて手向けてやりました、鼻疽は支那馬に多くまだ日本內地に入つてゐませんがそれだけに嚴重にやつてゐます、三週間に一回位マレーン液點眼法で早期診斷に當つてゐますが一度感染すれば絕對に治りません、菌は結核菌に似てゐますが血清療法は未だ發見されず今次事變に際しこの病氣で支那馬二百餘頭、日本馬六頭を犧牲にしてゐますが勇士が戰場で辛苦を共にして軍馬と別れる心持は察するだけでも悲壯です

けさ門司に上陸見物

訪滿學童使節

【門司特電二十二日發】愛らしい平和の使節として大每並に全國聯合小學校教員會主催の訪滿日本學童使節一行十五名(男子七名女子八名)は西村理學博士、渡邊醫學博士外三名の訓導に引率され神戶からうすりい丸で二十二日朝未明門司に入港した、折惡しく前夜來の雨降り頻り港の景色も煙つてゐたが學童等は早くも甲板に出て喜々として飛び廻る元氣さで門司市役所の學務課長その他が出迎へて八時上陸甲宗八幡和布刈神社に參拜後ランチで海峽見物をなし自動車で市內見物後市役所を訪問して歸船したが市からは澤山な土產を贈り小學生五百餘名が盛んな見送りをした

教育界視察に

帝國教育會囑託加來徹夫氏は二十二日朝入港香港丸にて來連したが同氏の來滿の目的は滿洲各地の教育を視察し領事館その他と打合せ滿洲の教育界を統一する教育會の設立等にも盡力するものと見られてゐる

あす大倶對 滿鐵ラグビー戰

午後二時、大連運動場

全滿ラグビー界の年中行事中、最もファンの興味を集めてゐる大連倶樂部對大連滿鐵のラグビー戰昭和七年度第一回定期戰は愈々明二十三日午後二時より大連運動場に於てキックオフされる事となつた同試合はシーズン中三回戰を以て爭覇されるものであつて大連倶樂部は連敗の憂目を喫して居るので今年こそはと渦般來大連一中に於て猛練習を行ひ對工大戰に敗れたとは云へ見るべきものがありこれに對する滿鐵軍はバックに高橋、山崎、浦野の後足をうしなつたとは云へ、櫻井(明大)中山(神戶商大)等の新進を加へ更にFWには根岸(京大)田中(東大)三品(大阪外語)等を加へ依然强チームとしての誇りを有して居る

果して大連倶樂部がこの新進を以て堅める大連滿鐵軍を擊破し得るか、ビッグゲームとして非常な興味を以て迎へられてゐる、兩軍メンバー左の如し

▲大連滿鐵 根岸、山田、日原、柏原、杉崎、西谷、前島、渡邊、田中(中)關田、三品、土井、高橋、古瀨、田中(禾)森高、中山、櫻井、尾田、峰尾

▲大連倶樂部 北川、立上、木暸、梅田、安中、北原、岡澤、岡島、川端、小手川、小林、三原、桂、柳田、矢野、谷尾、黑田

なほ晴雨に拘らず擧行し入場料は無料である

學童使節歡送迎會

今回東京日日新聞社、大阪每日新聞社、日本全國教育會主催の下に滿洲國派遣の學童使節一行二十名が大每編輯顧問西村博士に引率され日滿融和の重大なる使命を以て、鳩山文相、永井拓相、本山大每社長のメッセージを託され來る二十四日入港のうすりい丸にて大連に第一步を印するに當り我等はこの有意義なる滿洲國訪問の學童使節一行のため左のプログラムにより歡送迎會を開催す

日時　九月二十四日午後一時

場所　滿鐵協和會館にて開催

順序　(一)音樂歡迎歌(二)「開會の辭」佐賀滿日營業局長(三)君ケ代合唱(四)「歡迎の辭」大連市長、松山滿日社長、名村大每支局長(五)「メッセージ朗讀」使節代表(六)大連市學童代表「歡迎の辭」二名(日本橋小學校、伏見臺公學堂)(七)「使節代表の答辭」二名(男子一名、女子一名)(八)「引率者代表の辭」大阪每日編輯顧問西村博士(九)記念品贈呈(一〇)滿蒙維新の歌一同合唱(一一)「學藝」大連九小學校と二公學堂(一二)大日本帝國萬歲(三唱)大連市學童總代「日本橋」(一同唱和)(一三)大滿洲國萬歲(三唱)學童使節代表(一同唱和)(一四)「閉會の辭」佐賀滿日營業局長

主催　大連獎學會　大每大連支局　滿洲日報社

軍票を濫發し 收穫物を强制買收

唐聚五の暴擧つのる

朝陽鎭から避難來奉した滿洲國人の齎した情報に依れば東山地方に暴威を振ひつゝある自稱遼寧民衆自衞軍總司令唐聚五は目下盛んに軍票を濫發して一般人民に通用を强制しつゝあるが、いよいよ收穫期切迫と共に收穫物買收辦法を制定し第一期には各縣長及び區村長に命じて管內收穫物の數量調査を爲さしめ虛僞の申告を爲す者は嚴罰に處する旨布告し、第二期には各縣公安局をして財政局と協力して民間所有穀物の四分の一を買收せしめんとするもので之が代價はその發行する五元、一元の軍票で支拂ふことを規定し第三期には民間に通用せる軍票を財政局に持參せば現大洋と兌換せしむると宣傳して人心の動搖を防止するに汲々としてゐる、しかし一般人民の軍票に對する信用無く、收穫期を控へて大恐慌を來し日本軍が出動して唐聚五を討伐せんことを希望してゐる【奉天電話】

アリバイで證據薄弱

强盜殺人事件の石本塚

去る五日午後一時ごろ市內兒玉町十番地滿鐵社員戶田政人氏妻マス子(三一)を慘殺し現金二十圓を强奪した西廣子公學堂生徒石本槐(一七)及び從兄の石本塚(二一)兩名は大連署司法係吉富部補の取調を受けてゐたが二十二日取調一段落となり、强盜殺人罪で送局、兩名の身柄は頭前屯刑務支所に移されたなほ最初主犯と見られた從兄の石本塚は其後搜査の結果兇行時刻の不在證明が成立したのみでなく有力な物的證據となるべき血痕附着の衣類も發見されず、證據極めて薄弱なため檢察局では多分不起訴となるであらう

唐手の名手 空ラ手

門司で御難

琉球名物、唐手使ひの先生が二十二日入港香港丸に門司で乘船の際切符代を何者かに騙取され、無一文になつて來連して水上署に「何とかして吳れ」と轉み込んだ、同人は琉球唐手術講師久高正祺(三七)君で

一つ唐手術の眞髓を皆さんに見て頂き、學校や警察で大いにやらうとやつて來たんですが飛んでもない目に遭ひました

ダンス藝妓逃亡

市內美濃町四一、八千久席抱へ藝妓チエリーこと森下シズ子(二〇)は播磨町聖愛病院に入院中去る十四日大連署に飛び込んで自由廢業を試みたが失敗し係員より懇々說諭されて再び病院に歸る途中今度は同地婦人ホームに飛び込んで更に自由廢業を行はんとしたが二日目の十六日午後八時より外出したまゝ行方不明となつた

同人は至つて不良性を帶びて居り搜査の目をくらますため市內の支那宿に潛伏してゐる虞れがあるので抱主猪森エツは廿二日小崗子署へ搜査方を願出でた

大滿蒙支社長

大石隆基氏を社長とし、本月十八日第一號を發行した日刊新聞「大滿蒙」は今回大連水仙町四番地に支社を設置し淺野虎三郎氏を支社長に任命した

天氣予報

二十三日　北西の風　曇後晴

滿潮(午前三時　午後三時十分)

干潮(午前十時十分　午後九時三十分)

各地氣溫

	廿二日午前十一時	昨日の最高
旅順	二〇・八	二一・四
大連	二〇・〇	二一・七
營口	一八・九	二四・五
奉天	二二・四	二七・一
長春	一八・三	二四・五

けふの小洋相場(正午)　金百圓は一三四圓〇〇錢

國難日本刀（102）

高桑義生作　京極佳夕畫

公心と私情と（五）

（妙なまはり合せだ。おれは今し方、勝に、その男の助命の奔走方を約束したのだが……）

と又一は思つた。

「飯の毒であつたな。しかし、その償ひはあるに違ひない」

「隨分よろしくお願ひいたします。これでは大手を振つて歩けません、日陰者ですからな」

「不時の出來事もあつたし、話は山ほどもあると思ふが、かんじんのことは？かれらの思惑、米艦の樣子……」

「上々の首尾で……御覽下さい」

と傳次は、ふところから一冊の日誌やうのものを取出して、又一に捧げた。

小栗は、相當に手づれで黑くなつてゐるそれを取上げた。

「おゝ、暗くなつたな。灯を呼ばねばなるまい」

密談に、人を避けたのである。

かれは再び手を打つた。

あかるい二基の燭臺が運ばれる

又一は日誌を繙つて、

「三月十五日、下田に入つた日だな」

「左樣でございます」

「フ、ム、萬次郎の書翰は首尾よくかれの手に……」

「中濱氏の文認は、手前も聞いて居りましたが、實に巧なもので、すつかり先方の心にかなつたのですな」

「さうか」

「萬事好都合にさんくと運んで、およそ一個月、手前は米艦に起臥しました。その間、かれの歡心を買ふために、働いてもやりました。御内意はよく傳へたつもりです。また、先方の意、國情、知識もさぐつたつもりです。彼國の人間は、案外に話がよくわかり、つまりそろばんに明るいのですな。テキパキと、つまらぬ掛引も秘密もない。明けッぴろげです。要するに手ッ取り早くて、利害にはつきりしてゐる……」

「ウム……ウム」

又一は、傳次の話に返事をするのも面倒だつた。熱心な眼を、書物の上にさらした。

「それに、かれらの感情は驚くべきもので、是が非でも瞬間を、通へ中濱氏の書面、手前の話は、十分かれらを喜ばせるに足りたわけで……」

「三月二十七日、弓之助等が米艦に渡つたのだな」

「さうです。そして、その翌日、手前はこの負傷を……弓之助等が捕はれたのは、翌月の五日で、米艦は八日に函館にむかつて、下田を出發いたしました。手前の負傷についても、いたれりつくせりの手當で、速かに治つたやうな次第です。それから早速立ち戻らうと存じましたが、弓之助等の事も氣がゝり、そこに記してございます薩摩武士、日下部伊三次の一味の事もさぐりたいといふわけで……」

「大手柄……それにつけても、恐るべきはアメリカ國、ばに驚く事ばかりだ」

「左樣で……」

「弓之助に環吉はともかく、日下部伊三次とその、身分の知れぬ女[illegible]易な開かればやまない。そこは、よもや君に氣がつきはしないだらうな？」

「大丈夫でございます。あの二人さへ亡き者にしてしまへば……二人が江戸送りになる、日下部等もそのあとを追ふ。音作の娘のお島といふのが、大辻樋之進の下男の新助と道行で――大辻がそのあとを追ふ。手前は何もかも見届けて下田を引上げたといふわけです。江戸へ歸つても、手前の仕事が出來たわけです」

「すると、こゝ一二年……遲くも二年の後には、アメリカの使節が再來するのだな。君の本當の仕事はそれからだ。弓之助や、但しはまた攘夷の輩――警戒の必要がないではないが……十分自重して貰ひたい」

柱にさがつた鈴子が鳴つた。

「おゝ、中濱氏が見えたのだな」

常盤座の浪曲　けふ小圓嬢初日

常盤座は既報の如く今二十二日から女流浪曲界の人氣者京山小圓嬢で開演するが、初日の讀物は前席「名殘の德利」後席「比翼塚」で三味線は關西の名手[illegible]で小圓嬢の[illegible]し養父小圓から繼承した所謂小圓節を以て期待されてゐる、なほ入場料は階下八十錢階上一圓の大衆料金である

自由を我等に　ルネ・クレールの日本に呼びかけた第三聲

「巴里の屋根の下」新人ルネ・クレールの名が巴里から突然大きな聲で日本へ呼び掛けた、物々しく新聞紙が擧つてこれを報じた、間もなく「巴里の屋根の下」は封切りされた。吾々は永い本當に永い旅をしてゐた。想へば華やかなハリウッドから更にロダン風に云ふなら「饒舌、獨創」それは類から離れることである。原始人はこんな野蠻な事は想ふ事さへしなかつた。藝術は、美は發見する事である。洞察する事である」と。殊更に編へられた混亂と破調の世界に遊ぶ。

然かし旅人はだらだらと山を下りて、世界を眞二つに割つた神かな水平線の細君の海「巴里の屋根の下」を見た。餘りにも靜かな美しい香り高い線による單化された素描の驚愕に、平凡なるもの、持つ深い詩を感じた。

其處にはフランスがあつた。澁切つた歐洲の中にも未だ色を帶びたフランスがあつた。アスパラガスの緑の一莖をしみじみと咬みしめた樣な。これは少からず東洋的香日本的であつた。ルネクレールは良き詩人である。

時はしばらく過ぎた。再び彼が日本へ呼びかける聲を聞いた。「ル・ミリオン」全歐洲を笑ひの瀧の中に引き込んだと云ふ素晴らしい前ぶれをも附加へて。「ル・ミリオン」それには資本主義文明の中に育つた近代人が皮肉にも感じなければならない幻想に對する諷刺があつた。私はあの時の微笑を忘れる事が出來ない。

然し更に一つの大きな問題は[illegible]ひの進展である。[illegible]しなければならなかつた笑ひを何時の間にかこつそりと影もなく盗みとられてしまつた事を知つた。

―「虚無人」―（つゞく）

觀世俱樂部月次會

大連觀世俱樂部では來る廿五日午後一時から神明町の同俱樂部で七十三回月次會を開催するが當日の番組は左の如くである

▲素謠　實盛、鵜丸、江口、通小町、咸陽宮▲獨吟▲仕舞、八島、敦盛、東北、卷絹、玉葛、大江山、忠度、花月

梅若絲葉會例會

大連梅若絲葉會では明二十三日午前九時から市社會館で第五十一回謠曲囃子例會を催すが番組は左の如くである

▲素謠　三輪、小督、熊野、[illegible]船、山姥、通盛、野宮、通小町、鵜丸、紅葉狩、松風▲獨吟▲囃子　[illegible]、胡蝶、敦盛、融

滿洲映畫配給公司が愈々テラケロフ氏との間にフォックス映畫七本を契約した▲そのうちの大物は勿論「オーバゼヒル」でその他「バットガール」なども含まれてゐる模樣で▲大連上映はまだ纏まつてゐないらしいが、奉天は[illegible]電氣館に上映豫定と言はれ▲いろいろと取沙汰される同公司の積極政策が先づ配給から實現されることになつたものと見られてゐる

問題の積荷證明書 内容を變へて發行
支那は轉口稅を課さむ これにて大體は解決

滿洲國稅關が本月二十五日より支那向輸出貨物に對し積荷證明書を發行せざることは痛く一般船會社及荷主側を狼狽せしめかくては揚地海關に於て輸入稅を賦課されるか、乃至は沒收罰金の懸念が多分にあるので數日來稅關當局と折衝を重ね適切なる辦法を講ぜられたきよう懇願する所があつた、これがため福本稅關長は當業者方面の窮狀を諒とし二十日夜行にて新京に赴き財政部當局と打合せの上二十二日午前八時着列車にて歸連したがその結果二十五日以降

滿洲國港灣を出港する船舶の支那向輸出貨物に對し內容を異にした別の積荷證明書を發行することになつた、該積荷證明書は轉口稅の代りに輸出稅を收めたるものなることに變更すると共に仕向地支那海關宛の依賴の字句を除去したものである、卽ち從來の如き積荷證明書では支那を外國と見做す能はざるは勿論完全なる獨立國家の體面を維持することが出來ないといふのであつたが輸出稅の納入と支那海關への依賴の字句がなければ支那を

友交 關係にあるものとして滿洲國輸出品であることを知らしめることは妥當な措置であらうとされてゐる、これによつて支那側としては滿洲國を承認せざる以上該貨物に輸入稅は課すまじく滿洲移出品でありながら轉口稅を收めざるものとして揚地海關が轉口稅を徵收することにならうと觀られ一般荷主及船會社側に於ても轉口稅の徵收はやむを得ないものとして居り積荷證明書問題も大體解決したものと觀られる

福本稅關長談

當初私は積荷證明書を發行せざることに對して支那側が執るべき方法に三つあると考へてゐた第一は積荷證明書がないにしても滿洲移出品であることは入港船舶のマニユフエストによつて判明するから轉口稅を收めなかつたものとして新に揚地海關に於て轉口稅を徵收するといふ最も穩和な方法である、第二は該證明書がないから國籍不明の外國品として輸入稅を課すること第三は國籍不明の外國船が違法によつて入港したのであるから貨物を沒收するか船諸共に罰金を課するといふ最惡の方法である、支那側としては滿洲國の獨立には非常な反感を有つて居り且つ滿洲國側から支那を外國扱ひにしたのだから第二、第三の方法に出ではせぬかといふことが懸念されると共に當業者方面に於てもこれを痛く憂慮し何等か適切なる辦法を講ずべきよう切に欲求する所があつたので新京政府とも打合せたわけだが要するに獨立國家としての立場から從來の如き支那海關に依賴した積荷證明書は出せぬが滿洲國輸出品であるといふ類似の證明書を出すことにした、卽ち滿洲輸出品であることが證明されれば滿洲國を承認することを肯じない支那だから輸入稅を課することはあるまいと思ふ、支那は敵國ではないし友邦として滿洲輸出品であることを知らしめることは獨立國家の體面を毀損することにはならぬといふ、私獨自の解釋の下に類似の證明書を出すわけで別に告示は出さぬ筈である

北滿地方の作柄 豫想よりは寡少
鐵道沿線の航空調査

北滿における昭和七年度の特產物植付狀況については匪賊の出沒、水害のため實地調査困難となつたが、最近飛行機による上空からの視察報告によれば大體左の如き結論を得る卽ち匪賊による被害は前年度耕地面の一、四%水災による本年收穫面積減は前年に比し七四九、七一〇ヘクター（前年比一〇・五%）となり、作柄は前年に比し二四%の減少となつてをり、一般の被害豫想よりは相當良好になつてゐる、なほ飛行機による視察區域は南部線、呼海線、呼蘭、蘭西、青岡、望奎、拜泉、克山、チチハル、阿城、珠河、延壽、方正、賓縣の主要地上空である、調査報告槪要を示せば

▲匪害 北滿一帶の匪害により農民のうちでは農耕地を放棄しまたは穀類播種期を逸して他の特產を播種するものが多く被害地は東部線、南部線松花江沿岸背後地、呼海線が比較的甚だしく西部線地方は少ない北滿全部の被害は前年度耕地面の一・四%である

▲水災 松花江、嫩江、本支線の低地帶では氾濫浸水の被害は每年の例であるため平年から餘り耕作されず從つて本年は五十年來の大出水であつたが被害區域は比較的少なく水災被害面積は前年度耕地面の九・一%、農作物被害見込は六六八・四〇〇瓲である

▲作況 時局のため播種がおくれたもの、最初の發育良好であつたがその後大豆に開花結實の時に小麥は登熟乾燥の時に何れも未曾有の長雨に遭つて大體に不良でありまた大豆作は高燥地區のみ着莢結實共に良好で永く浸水した箇所は悉く暗紫となつて枯死作柄歩合平年作の一六%減である

▲收穫豫想 作付面積減と作柄不況のために激減し豆類の收穫は二・三三九二七〇瓲（前年比二五%減）雜穀四・二九七・二三〇瓲（前年比二四%減）で豆類の可剩量は一・六九五・六七〇瓲である

滿洲關稅影響 煙草甚大

曩に江原海關長は日本の滿洲國承認で對滿貿易を外國となし現行稅率により輸入稅を課する旨布告してゐるが、茲に於て最も直接影響を及ぼし重視されてゐるのは煙草である、元來滿洲國で生產してゐる煙草は僅に鳳凰城と南滿黃煙組合のみである、そして奉天における東亞煙公司、英米煙公司、ハルビンのロバート煙公司、秋林公司等は何れもその原料を山東より輸入して居り殊に南洋兄弟煙會の如きは工場を上海に置き輸入販賣せる有樣である、之がため從來の一ピクル（十六貫）八十五錢の沿岸貿易稅より一ピクル六圓九十錢の普通輸入稅を課せられることゝなるので從つてその小賣値段も暴騰のやむなきに至るであらうと云はれてゐる【奉天電話】

聯合會提案等々 奉天商議役員會
會議所令發布方力說

奉天商議では二十一日午後三時半より議員會を開催

一、舊東北政權に對する未拂邦商債權に就いて滿洲國政府に交涉方武藤關東長官に請願の件

及び來月八日安東に於て開催される第十六回商議聯合會に提出する議案について協議するが提出議案は

一、在滿六會議所に會議所令施行促進請願の件
一、滿洲國政府において商標權、土地法、關稅、特許權の諸法制設定方促進を請願の件

等を含んでゐる、滿洲に於ける會議所令實施については在滿商議においても古くより幾度か關東廳宛て請願されたものであつたが從來在滿商議のうち大連、安東、鐵嶺、長春四商議は關東廳管下に屬し奉天、營口の二商議は領事館管下に屬し外務省と關東廳との管轄の不統制によつて滿洲に會議所令施行の困難を伴つてゐたが、今回三位一體の武藤大將來任によつて右の障碍は除去されたので全滿商議永年の要望であつた會議所令施行も今回は實現可能とみられてゐる、なほ右役員會に於て決した來るべき商議聯合會に提出する議案左の如し

一、滿洲國に交涉を要する事項につき我在滿要路に建議の件
第一、滿洲國人定論、關稅定率法を制定實施せしむること
第二、日滿互惠關稅の協定をせられたきこと
第三、商標法を制定實施せられたきこと
第四、度量衡法を制定實施せられたきこと
第五、土地所有權の獲得並に土地購買の自由を與へられたきこと
一、滿洲商工會議所令發布方我在滿要路に建議の件【奉天電話】

銀貨暴落對策 ル氏の力說

【シヤトル二十日發】民主黨大統領候補ルーズベルト氏は二十日當地の演說で國際經濟會議を開催し銀價の暴落に基く東洋諸國の購買力が異常なる減退を示してゐるに對し適當な處置を講ずる必要を力說した

新規事業請負で 工事界振ふ
明年は一段好望の見込

滿洲建築界も數年來の不振時代を通り越し本年に入つては部分的乍ら稍活況を呈して居るが、更に明年度は滿鐵の直接工事も相當期待される氣配にある、卽ち確定的のものでは奉天、長春兩地の都市計畫に伴ふ土木工事を始め奉天、撫順、長春其他の社宅新築等があり特殊工事としては撫順のオイルセール工場、鞍山製鐵所鎔鑛爐工事大連驛改築工事等が多分に可能性あり、更に技術局から豫算を提出したといはれる製油工場其他硫安工場も一時頓挫の態であつたが、最近再び有望となり殊に昭和製鋼所もいよ／＼着工の機運に向ひつゝあるから滿洲國新京工事と相俟つて明年度は相當建築界の旺盛を期待されてゐる

滿洲稅關取締峻烈 小包郵便輸入絕望
一般邦商は致命的打擊

滿洲國政府は曩に國內の海關接收を斷行し、同時に大連には徵稅處を設置し鋭意海關收入の確立を計つてゐたが、今回我が正式承認によつて從來の徵稅處を廢し、大連海關を開設するに至つた、これと同時に從來の海關檢閱制度に一大刷新が行はれ、最近稅關吏の點檢方法が異常な峻烈を極むるに至り一般在滿邦人商人に非常なショックを與へてゐる

從來 我が內地からの滿洲入り商品はこれを小包郵便物とする時は朝鮮經由によらず全部大連廻しとなり、大連海關によつて關稅規則により徵稅せらるゝことゝなつてゐるが、小包郵便物はその箇數が多く一つ一つ點檢するには非常に煩瑣な手數を要するのとまた小包郵便物はその最高量が六粁瓦までゞ、量的に見て大した價格に達しないとの見地から海關檢査は非常に寬大に取扱はれ事實に於ては殆ど無稅狀態となつて居りこれが爲め一般商品は相當の數量のものでも數箇の小包に分割し、この小包郵送の手段によつて海關稅を脫れてゐたのであるが、今回

滿洲 國大連海關の新設によつて俄然その檢品方法が峻然となり、小包郵便物も嚴重に檢査し從來の小包無關の實狀を徹底的に改め郵便小包といへども規定商品に對してはどし／＼關稅を課するに至つたものである、これが爲め在滿商人は非常な脅威を受けてゐる、延いては一般商品の値上げも豫想さるゝに至つたが、ここに最近滿洲國成立以來滿洲に乘り込んで來た小商品賣はこの無查閱による收得を値引して在來の在滿商人に對抗しこれによつて最近異常な進出を見てゐたのであるが、今回の大連海關の檢品方針の改正は彼等にとつて徹底的な致命傷となつた【奉天電話】

米國株式急騰

【ニユーヨーク二十一日發】過去二週間に亙り軟調を續けてゐたニユーヨーク株式市場は本日に至り强人氣猛然擡頭諸株は稀に見る急奔騰を演じ取引も頗る活況を呈し賣買出來高四百萬株に上つた、奔騰の特に著るしいのは鋼鐵株、鐵道株、公共事業株、化學工業株其他特殊株でスチール普通株は前日より七弗八分の七暴騰し一擧に四十五弗半一方スチール優先株は更に急騰で前日より十一弗高を示した、其他諸株は何れも一弗乃至九弗高を示し鐵道株二十種の平均は三十六弗二十二仙と三弗七十四仙高、工業株三十六弗二十仙と三弗七十四仙高、工業株三十種平均は七十五弗十六仙と七弗六十七仙高、棉花が一擧五十五ポイント半に奔騰、生糸市場公債市場も一齊に騰つた、格別目新しい材料はなかつたが製鋼業の改善が期待される事並に近く發表さるべき鐵道會社收益が比較的良好なるべしと信ぜられる事等が强氣を煽つてゐたは明かだ、尙シカゴの小麥市場も二仙半奔騰した

株式波瀾 急騰後反落

內地株式市場は二十二日前場北濱市場は諸株共一圓擱み高の小暸かり作ら東新は東西兩市場共前日より六圓方高の百七十八圓峯と急騰したが引際六圓擱み安と反落し當市もこれにつれて寄鼻五品新豆錢鈔共八九十錢高に寄り引は六七十錢安と引緩んだ內地の寄鼻急騰はアメリカ市況の反撥卽ちスチール株の七弗八分の七高米棉五六十ポイント高に刺戟され東新の爆發をみたのであるが引際米國の金輸出禁止說傳はり狼狽投げあり急反落をみたのである、尤も午後は米國の禁止說も未だ信を置くに足らざる或種のデマと判明し落着き模樣となつた

匪賊が恐しい 特產總會不振

◇…二十五日から大廣場ヤマトホテルで開かれる滿洲特產協會の本年度大會は內地側參加者は當初七十名に達する豫定だつたが結局廿五名に減じた。

◇…これといふのも滿鐵線や東支線が續々として匪賊に襲擊されるので、內地側の神經を痛く刺戟し、大會終了後の奧地視察を險吞だといふので、主人は店員に代理をさせ、番頭の出張參加を見合せるといつた有樣でエライ人の參加がなくなつたやうだ。

◇…殊に東京肥料協會々長の愼平氏の如きは多額議員の先に立つてゐる關係上、滿洲に來ないことになり主催者側の重要物產組合ではあれやこれやの手違ひで汗だく／＼の態

◇…照井書記長曰く、滿洲物產協會大會で今年位議題が多く忙しいことはないですなア、原料大豆課稅問題の反對陳情書も提出しなければなりませんが、直接赴旅する時間がないので郵送でお願ひする外仕方がありません」ホンに忙しさう。

滿洲移植民 第一義は人と土【十】
先づ鄉土の建設に進め

移植民は文字の示すが如く、甲の地域から乙の地域へ、鄉土的生活基礎を植え換へることであります、隨つてさうした異つた地域が何もかも舊い鄉土と同樣である譯はない、勿論何の民族にも本能的に他民族を自己に同化させやうとする傾向があつて、土地を中心とした同化不同化が對立的にカチ合ふ處に抗爭が起り、相互破化に依る融和點に落着く場合に共榮の實は擧がる譯であります、この意味から見て右に述べた生活樣式の如きも、永い傳統に培はれた外來者の趣味習慣を、一切土地の先住者に無條件で同化させ得るや否やは、疑問でありますが、併し同時に先住者の慣習に對しても相當の敬意を拂ひ、公平に長所短所を甄別した發揮すべきだと思ひます、面白い例はブラジルに於ける我が日本移民が、勢力に乏しい、且つ農作物の單調であつた同國西圖地帶の開發進步に貢獻した功績は甚大であります、それでも國籍の變更手續きに就ては屢々冷淡な態度を示し「我々に孑達のやうな親は欲しくない、子供が欲しいのだ」と廣言して居るさうです、以て如何に一國一地域の行政家が、住民の相互同化を基礎とした意見を以て居るかゞ判ります、移式は違ふが滿洲の農園地帶も恰度さうであつて、前述鳳凰城の葉煙草栽培の如きその適例でありますが、かうした一點に共通利益の基礎が發見された以上、殘る所はその他附隨條件に就ての研究であります、それが集團と個人とを問はず、農業移民の安定を期する上に重要因子となります。

◇

滿洲農民が主作物と副業とに就て、季節々々に適はしい傳統を有つて居ることは、今更茲に贅說するに及ばぬ事項であります、卽ち農事作業の閑散な嚴冬期は、彼等が運搬作業に忙殺される時節なので、都市附近の農民はその餘力を車馬賃かせぎに利用して居ます、然るに邦人農業者にはこの副業收入がない、否收入といはんより農閑期の利用を重要して居ないやうです、彼等は自己の收穫運搬の際でも、土着農民を傭ひ、自らその勞に服することをしない、然らばそれだけ他に時間を轉用して居るかといへばさうでもありません、現に葉煙草業者にしても、三月十日前後苗を下し、十一月中に收穫を了るまでが作業期で、アトの殆んど四ケ月は無爲に暮して居るのが多い、私は或る栽培者から右の期間は每日圍碁や將棋で暇を潰して居ると聞きましたが、さうした呑氣者は全部でないにしても相當の數に上ります、決して獎勵すべきことでありませんが、そこに副業の必要が痛感される譯であります、處がこの副業が日本內地と聊か趣きを異にする爲め、中々實行して居りません、右の馬車輸送の如きも寧ろ成るべく他種族の手に委ねやうとする、それは自己の力を遊ばせ、それに對して賃銀を仕拂ふ二重損失を生じます、直接すればそれだけの懈怠だけでも、先住農業者との私經濟に相違が出來る譯であつて、在住邦人の能く口にする競爭の優劣云々も、歸する所は必ずしも支那人が特に勤勉な爲といはんより、却て自らするだけのことを怠るからだと許し得ます。

◇

衣食住の經濟問題が、他民族との競爭に多大の影響あると申しますと、決してさうでない、私が滿鐵沿線各地の眞面目な農業者から聞いた所によれば、生活費の差額は實に僅少であります、鳳凰城附近の或邦人は、每月平均十圓もあれば暮せるとの話でありましたが、前に述べたやうな收支額の特殊農業では、これ位の生活費が直接他民族との競爭に負ける原因を成すものとは、どうしても受取れません、要するに土地に慣れ、智識經驗の深淺や、生活樣式の如何でなく、農民として當然の勤勞さへ缺く爲だといふ外ないやうに思はれます、永年の在住邦人中には既にこの點に氣付き、一年を通じて農事の繁閑裡に善處するために、先住者の長所を取入れた時間及び勞力の利用に注意を拂ふてゐる向も少くないが、さうした人々は漸次安住の基礎を愉快に築きつゝあるやうです、重ねて申しますが滿洲だからといつて、特別飛切りの苦勞が要るのではなく、日本內地其儘の質實な氣分と働き振りとを移せば好いので、唯だ風土慣習の相異點に於てのみ、一應の訓練を怠つてはならぬわけでありますし、隨つてこの地移住に志す人々は、先づ成るべく鄉里のそれに近い氣候を擇ぶことが、當然第一步を踏出さんとする場合の考察點であります。（知坊生）

諸株上向 底意尙ほ强含

【東京二十二日發】株式市場は前日來高値警戒乍ら手堅い風勢を示してゐたが今朝は外電の一齊高を入れ短期新東七十八圓九十錢と一擧に六圓方上離れ前月來の最高値を上拔いたが後利喰ひの賣物で一服七圓五、六十錢で保合、長期諸株も秋田木材四圓高、郵船二圓十錢高、鐘紡一圓十錢高、鐘新一圓九十錢高が目立つ各商品市場も一齊に買進まれた

黃塵

◇…關東廳清水土木課長のはなしによると現在同廳の苗圃で仕立てゝ居る櫻の苗木は內地からの仕入れ値段は一本十錢見當でも肥料や除蟲費に可なりな經費がかゝり、結局一圓內外に上る。

◇…これで氣安く民間に拂下げて櫻樹栽培の獎勵も出來ない、そこで考へついたのは關東州の土質に最も適合してる杏樹の栽培だ、これなれば蟲もつかず、肥料も要らず、しかも土壤に適つてる關係からスク／＼と延びて行く、日本人には櫻ほどに賞美されないが、割合淸楚で枯淡味のあるその花は陽春五月の自然を飾るには充分だ。

◇…こういふ見地から、清水君は目下管內に令して旺に杏實を蒐めてるさうだが、やがて實生の苗木は希望者に無償で拂下げられる筈である、花時旅大道路を疾驅すると山村の籬にそふて杏花の咲きほこつてる風情は、むしろ艶麗な櫻花よりも却て棄てがたき感じをさへ與へる、倘し清水君の計畫にして實現すれば數年後には州內の隨處に杏花の亂れ咲くのを眺め得るであらう

◇…ハルビンの一露人が立案したといふ嫩江の上流を堰止めて日本の四國大の一大貯水池を造らうといふのは何にしても素ばらしい計畫だ、この夢のやうなはなしに萬ケ一にも滿洲國當路者が耳を傾けたら、立案者がいふ通り滿洲國の將來は農產物の一大氾濫地となる、たゞし何時になつたら出來るか今の處では見當が附かない。

市況（廿二日）

特產 買氣旺盛で 大豆暴騰

今朝の定期は大豆は邦商及外商の一齊買に暴騰を辿り豆粕、豆油は人氣なく保合、高粱は南支筋賣に弱含を辿つた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（暴騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 四百七十七車

▲豆粕（區々保合）單位厘 — 十月限、十一月限、十二月限 [illegible]　出來高 九千枚

▲豆油（保合）單位錢 — 十月限、十一月限、十二月限 [illegible]　出來高 三千五百箱

▲高粱（弱含）單位厘 — 九月末、十月末、十一月末、十二月末 [illegible]

▲包米 出來高 三十三車

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
馬保（袋込）大豆（裸物）	五三二〇	五三六〇
出來高	五十車	
普通（袋物）大豆（裸物）	五二七〇	五二八〇
出來高	十車	
豆粕	一六三〇	一六四〇
出來高	二萬五千枚	
豆油	出來不申	
高粱	二一〇〇	二一〇〇
出來高	四車	
包米	出來不申	

定期喰合高（廿一日帳入）

		前日對比較 △印減
大豆	三五九七車	△二七車
高粱	一一七五車	△三〇車
豆粕	二二八千枚	三千枚
豆油	五一五百箱	△五百箱

豆粕生產高

二十二日	一、〇〇〇枚
二十三日	二、〇〇〇枚

錢鈔 米日反落で 鈔票反撥

海外情報は倫敦銀塊現物十六分の一高、先物八分の一高、紐育八分の一高、米英クロス一仙高、米日二十五仙高、滙甲七十五兩九〇、滙兌七十三兩四〇、大洋九十四圓八十錢、上海標金七百二十二兩七と六兩安、止は更に五兩七安、米日は二十四弗丁度と四分の一安に寄り第二回八分の一安、第三回更に八分の一安と軟調を辿り當市鈔票は寄鼻近物二圓高と反撥し先物は五十錢鞘で生まれ强調を辿つたが引際アメリカの金輸出再禁止說を傳へ高値より小一圓安に引緩んだ

◇定期前場（單位錢） 寄付 高値 安値 大引 — 期近、遠期 [illegible]

豆

一服の姿にあつた大豆は今朝邦商及外商の一齊買に九錢乃至十一錢方の暴騰を辿り四百七十七車の出來高をみて活況を呈した▲歐洲筋の買氣は依然として續き居るもの如く十一月に這入れば更に新豆の引合が旺盛だとみられる▲船會社方面でも船腹の不足を來して居るお陰で運賃は上騰の一途にあるやうだ▲豆粕、豆油は依然として人氣なく薄商內保合を繰返してゐる、高粱は南支筋の賣りで銀高をも眺め弱含を辿つた

銀

海外銀塊は倫敦現物十六分の一高、紐育も八分の一高、先物八分の一高▲米日爲替は二十五仙高乍ら神戶は第一回八分の一安、第二回八分の一安、第三回更に八分の一安と軟調を辿り▲當市鈔票は近物二圓高と反撥して寄り先物は五十錢鞘に生まれ▲日米のヂリ安から强調を辿つたが引際米國の金再禁說傳はり氣迷ひ人氣となり引緩んだ▲米の再禁止說は內地株屋方面のデマに過ぎず未だ狼狽する程度の材料ではないらしい▲よし米國が禁止したところで材料としては硬軟いづれもさくそうして現はれる譯であるからその影響はハツキリと促斷する譯には行かない▲いづれにせよ材料視するには尙早と思はれる

株

けさ北濱定期は諸株共一圓擱み高、東新は六圓高と奔騰し引は六圓安と急落を入れ▲當市五品、新豆、錢鈔共小一圓高に寄つたが引は內地安につれ引緩んだ▲東新の急騰はスチール株の急反撥でいよ／＼爆發をみたのであるがアト米國の金輸出再禁止說傳はり急反落をみたのである▲再禁止說も結局デマに過ぎず大統領の總選擧を控へそうした思ひ切つた政策が實行されるとは受取れぬ▲よし禁止となつてもそれが直に株の弱材料と促斷する譯には行かない▲けさの東新引安はあまりに狼狽し過ぎた觀もあり目先訂正されそうな氣配だ

糸

米棉情報は株高と作柄狀態が幾分惡いので諸方面から一齊に買ひ物が出たので市況活潑で且つ强硬さあり▲現物五十五ポイント高、先五十五乃至六十高と奔騰を入れ大阪三品は株式高の後援もあり各限十一二圓高と暴騰し當市はマバラの利喰急ぎで內地より下鞘であつた▲麻袋は產地の反撥と銀高並に叩き過ぎの反動と硬材料三重奏で各限一錢高と反撥し賣物皆無となつた

株式 當市軟り 東新寄高引安

◇現物前場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時	―	―	―
十二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金）六十二萬六千圓（銀對洋）八千圓

出來高（期近）六百二十九萬圓（遠期）一千百二十萬圓

北濱定期の寄は大株八十錢高大新一圓四十錢高鐘紡一圓高鐘新一圓十錢高と騰り東新は六圓高と寄鼻奔騰したが引際アメリカの金輸出禁止のデマにより六圓安と反撥し當市定期の五品は三四十錢高延は寄八十錢高引一圓安新豆寄九十錢高引六十錢安錢鈔七八十錢高東新は四圓七十錢高に寄り四圓安に引けた

◇定期前場（單位十錢）

銘柄		當限	先限
新豆	寄	[illegible]	二四八
	引	[illegible]	二四八
五品	寄	一九〇	二七〇
	中	―	二六九
	引	―	二六九

滿鐵株（保合）

▲東短前場 ―
▲滿鐵新株 三十九圓
▲大阪現物 ―
滿鐵舊株 五十三圓七十錢

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

代行二四九

◇爲替及受渡日步（代引、受渡、代渡、日步）— 五品、新豆、錢鈔、新株、大新、東新、鐘新、滿鐵新 [illegible]

株式出來高（廿一日）

定期	四〇〇枚
延	一、四六〇枚
計	一、八六〇枚
合渡	三四〇株
早受	五、三八五圓
金額	[illegible]
金	三、四〇五圓

上海爲替情報

【上海二十二日發】銀行入電の紐育銀塊と定期高及アメリカの株式棉花暴騰のため標金大下放れ買屋の大手裕豐永の投げと昨日來賣續けた廣東筋の裕豐の賣乘せにて人氣惡化し義豐永及物品筋の買ありしも恒餘買り安値保合ふ弗は廣東筋の金買ひの振當及投機筋の狼狽賣（約五十萬弗と言はる）に對しベルギー花旗、マカリ等外國銀行手掃買ひ弗一月もの三十一八分の三から三十一十六分の三買手迄緩みあと標金につれ再び弱くなつて一月もの三十一十六分の五となる磅薄商内は日米反落のため七十九四分の三、賣手に始り買手見送り氣味の所大連より神戶安入電ありヂリ强となり近物七十七四分の一銀行賣手あと大通銀行七十二、二分の一大連筋七十七、八分の三買氣稍々弱く賣手七十七四分の三から七十八丁度迄唱へる

上海標金

寄付	七二二兩七
高値	七二二兩七
安値	七一六兩六
大引	七一七兩七

商品 麻袋反撥し 綿糸も奔騰

▲麻袋 產地錢二分の一高寄十六分の九高と反撥し日印爲替一留比半高地場鈔票反撥と叩き過ぎの反動から當市麻袋は各限一錢擱み反撥した引際氣配は現物三十七錢先限三十六錢八厘見當

▲綿糸 米棉現物五十五ポイント高先五十七高を入れ大阪三品は株式急騰の好材料二重奏に各限十一二圓安と奔騰し引は期近二三圓安

銘柄	約定期	値段	枚數
綿筋	十二月限	三六、〇	一〇

出來高 一萬枚

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十二月限	一八〇、一	六〇
同	同	一七八、六	二〇〇
同	一月限	一八二、二	四〇〇
同	二月限	一八二、〇	二〇〇
同	同	一八三、五	七〇

出來高 三百梱

と引緩んだが先限は變らず當市マバラ筋の利喰ひ急ぎで內地より下鞘であつた

手形交換高（廿二日）

金	[illegible]枚	[illegible]圓
銀	[illegible]枚	[illegible]圓

爲替相場

鮮銀
倫敦向電賣（一圓）一志[illegible]片八分三
紐育向電賣（金百圓）[illegible]
上海向電賣（同）[illegible]
同　賣（銀百圓）[illegible]
日本向電賣（同）[illegible]
同 十日拂買（同）[illegible]

奧地市況

錢鈔
奉天（奉票）現物・先物 [illegible]
奉天 大洋票 現物・定期 [illegible]
開原（大洋）現物・當限・先限 [illegible]
安東 鎮平銀 當限・先限 [illegible]
哈爾濱（大洋）現物 [illegible]

特產
▲大豆 寄引 大引 — 哈爾濱 十月限、十一月限、十二月限 [illegible]
▲小麥 — 哈爾濱 十月限、十一月限、十二月限 [illegible]

各地特產發送高

▲開原		▲公主嶺	
大豆	―	大豆	―
高粱	八車	高粱	九車
豆粕	―	豆粕	一車
雜穀	一車	雜穀	三車

▲四平街		▲長春	
大豆	―	大豆	一七四車
高粱	一車	高粱	―
豆粕	―	豆粕	三車
雜穀	―	雜穀	六一車

市場電報（廿二日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一七片十六分十一
同 先物	一七片十六分十三
紐育銀塊	二七仙八分五
孟買銀塊	―
スチール	四五弗二分一
アナコンダ	一四弗四分三
英米爲替	三弗四五仙八分七
米日爲替	二四弗三七仙
米支爲替	三〇弗二分一

神戶日米

第一回	二四弗〇分〇
第二回	二三弗八分七
第三回	二三弗四分三

棉花

●米棉

現物	七仙五〇
十月	七仙三七
十二月	七仙四八
一月	七仙五六
三月	七仙六五
五月	七仙八一
七月	七仙九〇

●印棉

ベンゴール	―
ブローチ	―
オムラ	―

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
滿鐵	―	―
滿鐵新	―	―
東株	―	―
東新	[illegible]	[illegible]
（短期）寄値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
▲第一回 東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
▲第二回 東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

神戶期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

東京期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

	寄付	大引
當限	[illegible]	―
先限	[illegible]	―

橫濱生糸

限月	前一節	前二節
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]

印度麻袋

鐵筋直積	[illegible]
青筋直積	[illegible]
爲替相場	[illegible]

債券相場

回別	賣値
割引 △一回	[illegible]
二回	[illegible]
三回	[illegible]
四回	[illegible]
五回	[illegible]
復興十圓券 一回	[illegible]
二回	[illegible]
三回	[illegible]
四回	[illegible]
八回	[illegible]
九回	[illegible]
△十回	[illegible]
十一回	[illegible]
同五圓券 五回	[illegible]
六回	[illegible]
七回	[illegible]
八回	[illegible]
九回	[illegible]
△十回	[illegible]
福合せ債券 松組	[illegible]
竹組	[illegible]
梅組	[illegible]
菊組	[illegible]
櫻組	[illegible]
桃組	[illegible]

●本日條約證據金五千圓當り八〇錢・三千圓當り七〇錢・一千五百圓當り四〇錢（勸三五回）五〇錢一萬五千圓當り
●買上は本表の十七圓復十回十二通組五圓券五十錢下・五圓券四十錢下
▲印は十月抽籤
●債券擔保低利貸付百圓以上日步二錢五厘
●相場表案內書進呈

債券專業　大連市連鎖街榮町通電長二二一〇一番振替大連三七七五番　**松尾盛男商店**

滿洲日報

佛國政府、日支問題で從來の政策變更

リード、エリオの會見により親日的態度を放棄

【東京二十二日發】信ずべき筋に達した報道に依ればフーヴアー大統領の支持者リード氏は二十日パリーでエリオ首相と會見フランスが極東問題で米國の立場を支持するなら米國は代償として戰債問題でフランスの立場を有利ならしめんとしたがエリオ首相はこれに對し何等言質を與へなかつた、右は米國政府が明らかに日本に對し壓迫を加へんとする底意が看取されるが米國は目下大統領選擧を控へ對日強硬案は國民の人氣を繋ぐ所以でないとして間接的にフランスを始め聯盟國を動かさんとする潛行的行動として注目されてゐる

【ロンドン二十二日發】目下滯佛中の米國上院議員リード氏の使命につきタイムス紙の昨日の報道が一般の注意を喚起せる折柄本日英國自由黨機關紙ニユース・クロニクル壽府通信員は**佛政府が日支關係に關しその極東政策を變更するに決定せる**事實を報じたので愈々中外のセンセイシヨンを惹起するに至つた、右通信は次の如く報じて居る

フランス側の右の決定は從來フランス政府が日本の行動に對し少しくカモフラージユした支持を與へて來た態度を放棄し今後は斷然聯盟規約を擁護せんとすることを意味するものである、而して斯くの如く態度を變更するに決したのは對獨軍備問題に就き聯盟規約の嚴格なる適用を主張せんとする事實に立脚するものである【寫眞はエリオ氏】

支那、近く積極的に對日態度轉換

斷然親日政策を確立

【上海二十二日發】宋子文は昨日飛行機で杭州に飛び今日莫干山に汪精衞を訪れてゐる、蔣介石は昨夜漢口を出發今朝九江着牯嶺に入つた、孫科は數日中來滬直に汪精衞を訪ふと云はれる、消息通の談に依ると汪精衞の病氣回復を俟つて來週末頃牯嶺會議を實現し蔣、汪、宋、孫の巨頭會議を召集、黨の改組、政府の改造を議し支那の非常時局に對する一大合黨の內閣を現出せんと觀てゐる、右は蔣の剿匪事業は期待以上に進捗し蔣も漸く內政に前進し得るに至りこの政府大改造と共に對日態度を斷然緩和し親日政策を確立し日本の有形無形の援助を得全國統一に積極的に乘出さんとするものだと解さる、尚對日態度轉換表示は一旦失敗せんか國民に對し將來政治的生命を失ふ惧れあり汪、宋、孫何れも行政院長たるを躊躇して居るのは全くこの點に懸ると云はる、尚今朝の莫干山會見には張學良の顧問ドナルド氏も列席してゐる

英政府態度

近く全般的に變更か

外相の意味深い談話

【ジユネーヴ二十一日發】フランス筋より聞知する處に依れば軍縮幹部會出席のためジユネーヴに來た英外相ジヨン・サイモン卿は本日軍縮その他聯盟關係諸問題に關する英政府の態度に就き會議に際し、恐らく近き將來イギリスは總選擧をせねばならぬ事態に到るべく、且つマクドナルド氏が內閣より姿を消すに至るべき蓋然性ある旨語つた由である、若し然りとせば今後數ケ月に亘り軍縮問題、滿洲問題その他の政策に對するイギリスの態度は變化するに至るべく外相の談は非常な注目を惹いて居る

滿洲問題は人類の一大倫理運動だ

二千餘通の祝電に對する武藤全權の挨拶

滿洲國承認と事變一周年記念日に日本と滿洲國各官民から軍司令官の許に約二千餘通の祝電が來た、その要旨は關東軍將兵の勞苦と滿洲の功績に對し滿腔の謝意を表し、武運長久を祈つたものであるが、武藤全權は新聞紙を通じ左の挨拶をした

滿洲事變一周年記念日並びに日本の滿洲國承認に際し帝國官民諸團體並びに個人各位から關東軍將兵に對し多數の祝詞添けなく頂戴いたしましたのは誠に感謝に堪へざるところであります滿洲事變は我が既得權益の擁護生命線の確保のために我が軍隊が自衞的にその實力を行使したることにその端を發して居りますが、單に日本及び日本國民の利益繁榮を圖ることにのみ事變の意義を求むるは誤りであります、一面に於ては我國民がその生存を主張する切實なる國民運動であることは勿論でありますが、同時に我日本を中心とする東洋諸民族の復興運動たる反面を有してゐるのであります、滿洲事變を通じて現に行はれつゝある滿洲の新建設はこの兩面よりして觀察せられなくてはならないと確信致します、從つて滿洲問題は單に日滿の問題、東亞一局部の問題たるに止まらず、これを機會としこれを樞軸として世界の行動を正しきに轉換せしめんとする全人類的一大倫理運動でありま す、この本義は未だ遺憾ながら一般に諒解されてゐないではないかと思ひます、また假令理解されたにしても現世界に勢力を有する列國はこれに從ふことを肯じないかも知れませぬ、然しながら我等は列國と協同して恰も北辰を廻つて衆星の動くが如くに行動せねばなりませぬ、それが我日本國民の至難なる使命であり同時に光榮ある特權であるのであります、我日本は去る十五日を以つて正式に滿洲國を承認し協力提携以つて國際場裡に立つの固い意思を明かに致しました、各國は我承認についてその批評を謹しみ概ね事態靜觀をなしつゝあるが前途は必ずしも樂觀を許さゞるものがあります、加ふるに滿洲建設の問題は申すまでもなく未曾有の難業であります、我國民の偉大なる理想と決意とが愈々高調せられ最後まで持續せられざる限り所謂有終の美を濟すは不可能であります、私は乏しきを以つて大臣を受け微力自ら恥るものでありますが、在滿の我士兵一同と共に不斷の努力を以つて國民の附託にそはんことを期しつゝあります、茲に各位の御芳情に對し關東軍將兵一同を代表して御禮を申上ぐると同時に所感の一端を披瀝したる次第であります【奉天電話】

滿洲國の阿片政策

制度を改善統一すべく暫行阿片收買法公布

滿洲國では國內阿片制度の改善統一前提として暫行阿片收買法を研究中であつたが愈々十月一日から十一月十九日まで五十日間左の如く實施することに決定した、なほ阿片吸飲の禁止されてゐることは衆知の事實であるが特に許されてゐる癮者の救濟を考慮し阿片の販賣と收買の統一は立國の綱紀からいつても時期に附せられざるため今後これが改善は重大且つ焦眉の急とされ該法の實施は頗る期待を以て迎へられてゐる、その暫行收買法は左の如くで十六日財政部總長熙洽の名によつて各部總長、興安總署長、ハルビン特別區市長その他へあて通達し十九日全國へ向け布告するところあつたが本年度の施行は既に時期を失した怨みあるも次年度からは阿片收穫期前より實施してその散逸を防止すると共に完全に統一を圖り收買法施行の使命に添ふ筈だと【長春電話】

暫行阿片收買法

第一條　現在阿片を所有し或は所持する者は本法施行の日より五十日以內に該阿片を縣長、旗長或は市長指定の場所或は巡回する阿片收買者に提出すべし

第二條　前條の規定により提出したる阿片は阿片收買者をして相當の價額を以て之を購買せしむ

第三條　第一條の規定により阿片を提出する者は該阿片提出者に限り刑法及禁煙法の規定を適用せず

第四條　阿片收買者は必要實金を以て限りとなし縣長、旗長或は市長を特許す

第五條　縣長、旗長或は市長は阿片收買者より其收買阿片毎に一兩に對し五分の特許費を徵收することを得

第六條　阿片收買者は縣長市長認定の豫定阿片收買數量によるべく毎一兩毎に對し一角の保證金を縣長、旗長或は市長に提出すべし

第七條　阿片收買者及その從業員に對しては後方掲載樣式の阿片收買人證或は從業人證を支給す阿片收買人及その從業員は從業中前項證書を必ず携帶すべし

第八條　阿片收買人はその收買せる阿片を政府に納付すべし、前項規定により納付したる阿片に對しては保證金を交付す、前項保證金に對しては財政部總長別に之を定む

第九條　阿片收買者はその收買したる阿片を隱匿し密かに販賣し或は其他本法に違反したる行爲ありたるときは五年以下の有期徒刑或は五千圓以下の罰金に處す、阿片收買者の從業員前項の罪を犯すときもまた同じ

第十條　阿片收買者本法或は本法に根據して發する命令に違反する者は縣長、旗長或は市長その特許を取消し或は保證金の一部或は全部を沒收することを得、阿片收買者の從業員その業務に關して本法或は本法に根據して發する命令に違反したるときは阿片收買者は自己の指揮したる書記にあらざるの理由を以てその責任を免除するを得ず

第十一條　本法施行に關する必要の命令は財政部總長これを定む

第十二條　本法は大同元年十月一日より施行す

製鋼所更生

銑鋼一貫のため鞍山と合流す

資本金一億圓の滿鐵の傍系會社に新生

二十六日伍堂理事が携へて上京する昭和製鋼所更生案は明二十四日の重役會議にかけられるが大體左のごとく決定する

一、工場敷地及び本店所在地――**鞍山**

二、資本金――**一億圓**

三、製鋼量――**四十萬噸**

四、製鋼種目――**シート・バー**

しかして銑鋼一貫作業の便宜と經營の合理化のため現在の製鐵所を製鋼所に合流せしめ一個の傍系會社として獨立することゝなるべく從つて現在の製鐵所員の殆ど全部が新會社に移ることゝなるはずである

壽府中心の國際政局

【ジユネーヴ二十一日發】ドイツ不參加問題を繞りジユネーヴの國際政局は極めて微妙な動きを示してゐる、卽ち獨外相ノイラート氏とエリオ首相は二十一日午前當地着直に長時間に亘り私的會見を遂げた事實あり右會見に於いてもドイツは均等要求案を固執して一歩も讓らなかつたと云はる、又エリオ首相は幹部會にも出ず僅か半日で極めて不機嫌に急遽リオンに歸還したことは種々の臆測を生んでゐる、一方幹部會でロシア代表がドイツ支持の態度を明白にしたことは特に注意を惹いてゐる

齋藤代理大使

ニユーヨーク到着

【ニユーヨーク二十一日發】出淵大使の歸朝留守中滿洲問題に關する日米關係の緊張に善處する爲め英國大使館參事官より駐米代理大使に轉任の齋藤博氏は二十一日紐育に到着二十四日迄滯在官民と意見交換後ワシントンに行く筈である

鮑駐日代表

駐日代表鮑觀澄氏は愈々二十四日新京發大連經由赴任の途につくことゝなつたがこの首途に先立ち二十二日午後四時在長新聞記者をヤマトホテルに招待【新京電話】

印度選擧區制問題近く解決

【プーナ廿一日發】聖雄ガンヂー氏をして反英絕食を開始せしめた直接原因たる種族別選擧區制問題も近く解決を見るべく信ぜられてゐる、卽ち廿一日ガンヂー及びアンベドカー兩氏共ガンヂー氏の片腕たるラヤゴパラチヤリ、サプール兩氏立案の「共同選擧區制の下に被壓迫階級からも相當の代表者を出させることを保證する」旨の提議を原則としては承認し解決近きを思はせたがその最後的回答は明日爲す筈尚ガンヂー氏は妥協成立するもマクドナルド首相が承認する迄は絕食を繼續すると豪語してゐる、ガンヂー氏は可成り衰弱してゐるが數名の訪客に接した

軍制改革を見合せ裝備の改善に實行

陸軍省首腦意見一致

【東京二十二日發】軍制改革は滿洲方面の情勢が未だ確立されゐないため暫く着手を見合せるに首腦部方面の意見一致した、而してその時期は大體

一、滿洲國の國情安定し

一、滿洲國の徵兵制度確立を基本とする國軍完成し

一、其の國軍の能率素質兵力量が日滿議定書第二項の要求に合致する程度に達した場合

適宜着手するものと見られる、かくて軍制改革は當分行はれぬ一方軍の機械化を中心とする裝備改善の一部は八年度豫算に計上される

四億に達する明年度陸軍豫算

時局臨時費の增額

【東京二十二日發】陸軍省明年度豫算は大藏省に提出されたが時局臨時費は相當巨額の見込で一般豫算と合して四億圓に達すると見られて居る、その中滿洲事件費は關東軍の現在兵力を當分維持の必要あり先に決定した軍制改革による內地師團の永久移駐は明年度に實施するは至難のため明年度事件費では派遣部隊の單位を縮小整備してこれに伴ふ假兵舍その他建築費等の要求をなす意嚮である

文官高等分限委員會

委員顏觸れ

【東京二十二日發】官吏身分保障規定は二十四日公布されるが右勅令に基く文官高等分限委員會の委員七名の顏觸れは左の如く再決定した

行政裁判所長	清水　澄
大審院長	和仁貞吉
會計檢査院長	湯淺倉平
樞密院顧問官	河合　操
資源局長官	宇佐美勝夫
大藏次官	黑田英雄
內務次官	潮　惠之輔

拉去英人の救出可能の見込み

英副領事實情調査

營口に於ける英人二名が匪賊に拉致された事件は英本國の輿論を刺激しインターナシヨナル紙記者スチールは二十日同地に向ひ狀況調査して二十二日歸奉したが營口副領事クラーク氏は實狀調査のため二十二日午後一時半奉天發列車にて營口に向つたが右拉致者の救出は何等かの方法を以て安全に引出す事が出來る見込みである【奉天電話】

妥協進展か

【南京二十二日發】山東に於ける韓劉兩軍の衝突は漸次妥協の機運進展せるもの〻如く二十一日劉珍年は中央に對し中央の命に從ひ掖縣西方に兵を撤退する旨電報し來た、一方蔣介石の命に依り調停に立つた何應欽は韓に對し軍費至急增額するから東部山東

三年繼續で財政根本案樹立

關東廳豫算査定開始

關東廳昭和八年度新豫算の査定は廿二日午前午後を通じ日下內務局長指導の下に關係課長、局長應接室に參集續行されたが今回は明年度以降三年繼續の財政的根本案を樹立それに基き建て直す事となり遞信土木關係の如き時局柄止むを得ざるもの又は收入增加の見込あるもの〻外は前年度豫算額を基準とする方針であると

政友會幹部會

【東京二十二日發】政友會は二十二日午後二時本部に幹部會を開き鈴木總裁、山口幹事長、岡崎、前田、秦、川村、宮田、內田氏等出席

二十九日は田中故總裁の四周年に當るので多摩墓地の墓前に於て滿洲國承認に關する報告祭を執行することに決し次で熊谷總務より米穀根本對策樹立、不動產金融問題に關する後藤農相、黑田大藏次官との交涉經過を報告し岡田總務より選擧法改正に關する法制審議會の審査經過報告あり、最後に山口幹事長より政務調査會は來週より調査開始せられるはずなるが我黨の政策は重大性を加へ來るのであるから今後更に政務調査に重點を置い希政策の調査立案に主力を注がれたていと望を述べ三時半散會した

貴族院滿洲國視察員

【東京二十二日發】貴族院各派は滿洲國視察員を派遣すべく希望者を申込みを受けてゐたところ意外に多いので廿六日抽籤し代表十名を派遣するに決定した出發は十月三日午後九時東京驛發朝鮮經由三週間に亘り視察を爲し廿五日長崎着解散の豫定である

貴院視察團日程

【東京二十二日發】貴族院滿蒙視察團一行は十名の豫定でその顏觸れは二十六日決定

日程は十月三日午後十時四十五分東京發京城に一泊奉天二泊新京二泊ハルビン二泊滿洲里一泊大連三泊青島經由上海に行き同地一泊二十三日上海發長崎着解散

商店法

六十四議會に提出

【東京二十二日發】從來各方面の反對により成立を見なかつた中、小商店の丁稚、小僧等の被雇傭者等を保護すべき商店法は今回內務省社會局で立案、實業界各方面の反對を退けて六十四通常議會に提出する方針に決定した、右法の眼目は勤務時間の制限である

北滿に思想警察

哈市に檢事を常駐

【東京二十二日發】司法省では十月十日から五日間全國思想犯檢事會議を開催し特に滿洲國獨立を中心とした思想取締りに關する協議を行ふと共に北滿に向ひ思想警察進出を斷行するに決し豫算五萬圓で思想部檢事三名、書記數名をハルビンに常駐せしむる事となつた

一流で三厘方輸入組合利下げ

十月一日より實施

滿洲輸入組合聯合會は利下げに關して滿鐵の承認を得べく要望中のところ滿鐵では之を許可し廿四日回答することゝなつた、この結果輸入組合は六厘五毛の限度でそれぞれ各地の事情に應じて十月一日より利下げをなし得ることゝなつたが大連その他の一流組合は三厘の利下をなすことに內定してゐるなほその希望條項については二十六日小數田商工課長以下滿鐵側と中村理事以下組合側とが會合し懇談することになつてゐるが滿鐵の方針としては時期尙早として承認せぬ意嚮である

林滿鐵總裁歸任

廿七日神戶發便船で

【東京特電二十二日發】林滿鐵總裁は二、三日中に政府と重要打合せを遂げ二十七日神戶發うらる丸により歸任することになつた、理事補缺の問題は歸社の上決定せられる

雄辯隊

內地の豫定

【東京特電二十二日發】滿洲事變一周年記念講演のため滿洲國より派遣されし長春在鄕軍人會長四戶大尉外五名は二十二日午後一時東京發富士號列車にて西下歸滿の途についた

滿鐵理事に河本大佐

就任に決定

【東京二十二日發】二十二日林滿鐵總裁は荒木陸相、永井拓相と會見の結果滿鐵理事に河本大作氏決定した

第十四師團留守司令官

【東京二十二日發】宇都宮部隊一部歸還に依り近く左の如く同師團に留守師團司令官が設けられ同時に留守師團司令部は解散されることゝなつか

第十四師團留守師團司令官　森連

冷氣身に泌み　恐れる喘息患者

手當と發作の豫防法

喘息といへば中年以後の人には殆ど不治の病として肺結核以上におそれられてゐます、その喘息患者にとつて何より恐ろしい冬も早ま近で、昨今朝晩の冷氣に症狀の惡化しつゝある人々も尠くないと見えて喘息に就ての衛生顧問への問合せが最近輻輳して居りますのでこゝに取まとめて土井三郎氏に喘息療法のお話をうかゞふことに致しました。

喘息の原因は今日の醫學では未だ不明ですが療法の第一として遺傳素因卽ち體質を改善し神經の緊張を鎭め、誘因となる種々の疾患（中でも肺門加答兒、氣管支炎、鼻咽頭の疾患等）を治療することに力めてゐます、この他に精神作用例へば興奮や恐怖、土地の關係鼻、咽頭、氣管等の粘膜の變化、肺、胃腸、子宮等他の臟器からの刺激が喘息の誘因となることがあります、ですから喘息の手當としてはこれ等の誘因を除き或は喘息の素因を改善することが必要です

先づ神經性淋巴性體質の人は一般衛生に注意し身體と精神を益々壯健にするやう努力し、冷水摩擦、冷水治療法、日光浴、轉地療法其他適宜の運動を行ふ事が必要です。

× ×

迷走神經緊張性の人はこの神經を鎭靜させる「アトロピン」療法を行ひ「アルチウム」が不足したら「カルチウム注射」を行ひます

元來喘息は副交感神經の興奮性が亢進してゐますからこれを妨げる作用のあるカルチウムの療法は大變効果があります、カルチウムの製劑には色々ありますが通常用ひられるのは鹽化カルチウムの靜脈內注射又は內服です、內服の場合は鹽化カルチウム二〇、〇單舍四〇、〇淨水四〇〇、〇を二時間毎に一食匙（テーブルスプーン一杯）牛乳に混ぜて用ひ數週間續けて服用するのです。

× ×

沃度は喘息發作を豫防する最良の藥劑で從つて一番多く用ひられます、處方は沃度加里一、〇甯曹二、〇單舍七、〇ケンチヤナ丁幾一、五水一〇〇、〇を三回に分けて每食後服用し、二十日間續けて服用したら十日間休藥し又繰返して用ひるのです、その間に中毒症が起つたらすぐ中止します。

× ×

このほか九大教授武谷廣博士の砒素療法も相當の効果を示してゐます、その處方はセネガ根浸一〇〇、〇杏仁水四、〇沃度加里〇八ホーレル水七滴、單舍八、〇を一日三回食後分服するのです。

× ×

鼻粘膜の刺戟から反射的に喘息發作を起した時にはアドレナリン又はコカイン液を綿棒に浸して鼻腔に挿入するのも一法です、その他曼陀羅葉、山椒葉、印度大麻、硝酸カルチウム、安息香等を含んでゐる薰煙草卽ち喘息煙草も喘息發作を一時的に壓へますが之を屢々用ひる事は肺に對しては無害だとはいへません、興醫社發賣の喘息吸入器「アストール」は「アトロピンコカイン」「アドレナリン亞硝酸ナトリウム」等を吸入藥として用ひて薰煙草よりも遙かに作用の強いものですから早期に用ひますと大がいの發作に奏効し、唾や其他の滲出物を溶解してその喀出を容易にしますから發作時でない時でも副療法として有效です、內服用藥劑としては前記の處方の他ヂウレチン、エフエドリン錠等があります。

× ×

發作を未然に防ぐ手段としては篩骨神經の切除、多量の肉食を避け輕い消化のよい食事を攝り、便通をよくし、特に發作のおそれのある時は食事を早くすまして胃を空虛にし、瓦斯があれば放屁して靜かに就寢します、おなかに瓦斯がたまつてゐると發作を促し呼吸困難を強くしますから牛蒡、栗など瓦斯を多く作る食物はなるべく避けます、又蕁麻疹を起し易い蝦、蟹、貝類なども控えた方が安全です、發作のない時は新鮮な空氣の中を散歩し、深く靜かに息を呼吸します、何時も發作の豫感におびえてゐると惡影響がありますから本人は勿論家人もなるべく發作の事に話題を向けぬやう、それには戶外で氣を紛らすのが一番賢い方法です。土地と喘息との關係もなかく密接なものがありある人は都會の生活によつて病苦を忘れ、ある人は田園の生活に輕快を覺えますが一般には高地の乾燥した淸淨な空氣の方が有効の樣です。

古女房の新鮮味

○…里諺に「女房と疊は新しきがよい」といふのがある、凡そこの里諺ほど女性を輕蔑したものはないが、同時に又この里諺ほど女性が平凡になる傾向を有してゐることを明かに物語つてゐる言葉はない、つまり結婚して或る年月を過ごすと女性――女房は何の感激もなく、機械的に家務を處理するやうな狀態に陷り易い、そして當然女性としての新鮮味を失ひ、反撥力は消え、夫君をして嫌惡を覺へしめ、終に紅燈の下に追放することゝなる

○…こゝに「女房と疊は新らしいがよい」といふ里諺が生れて來るのであるが、女性は疊と比較されることを憤慨する前に、古女房にも新らしい感覺のあることを夫に知らされればならぬ、つまり古女房の新鮮味を知らされればならない、殊に滿洲の家婦は內地のそれより以上に、新鮮味といふ點に注意すべきである、何故ならば、滿洲は植民地である、こゝにはどうしても拔くことの出來ぬ投機的な、浮々した空氣が日本人の間に充ち滿ちてゐる、古女房に嫌惡を覺へれば、直に外に刺戟を求めるやうなスピード的な傾向を滿洲の邦人男性は多分に持つてゐる

○…一日の業務に疲勞してゐる男性は、腦中に凝固してゐる血液の轉出を求めて止まない、それには妻女の新鮮味が必要だ、男子は機轉とユーモアを要求する、そしてそれは少しも下卑たものであることを必要としない、智識的であればある程よいのだ

家庭顧問

頰が年中赤くて一般に腫れてゐるのはナゼか

【問】（一）頰が冬でも夏でも一年中日燒けのやうに赤黑いのですがどうしてでせうか？（二）冬になるとまるでトマトの樣に赤くなるのはどうしてでせうか？（三）夏は脂肪が出てテカテカと惡光りするのですがどうしてでせうか？（四）頰の部分だけ一般に腫れてゐるやうですがどうしてでせうか？（疑惑生）

頗る健康の樣だから異狀がなければ安心

辻　慶太郎

【答】（一）生れつきで仕方ないでせう（二）冬になると赤くなるのは寒氣のために血管が反射的に擴張して赤くなるので別に心配ありません、寧ろ健康の徵とも見られませう（三）夏は誰でも汗が出て汗の中の脂肪のために顏が光るものです、尤も特別に汗の濃いのかも知れませんが（四）頰の部分だけ腫れてゐるといふのは診なければわかりません、總括的に見て貴方は頗る健康で新陳代謝の旺盛な方のやうですから別に異狀がなければ安心してゐられてよいでせう

いよ〱けふから　家庭生活合理化展

滿日講堂に於て開催

附記＝整理費として大人金二十錢、子供半額　但し團體入場は特別相談に應じます

主催　大連友の會

後援　關東廳學務課、大連市社會課、滿鐵地方部、滿洲日報社

ポンタツ（1）

モットモット
ヒッパッテ

秋と女

草取りて知る秋　滿洲で働く兵を想ふ

大連市淸水町三　森本治子さん

さつと雨過ぎた庭に下りてしめやかな土の匂に親みながら雜草取りしてしみ〴〵秋たけなはを知りました、取つても取つても次々にはびこるさま〴〵な雜草夏の間眞晝時はとても暑くてされませんでしたけれど秋はさわやかな晝日なた背一ぱいに浴びて草取りし乍ら忙しいお仕事の事などすつかり忘れてしまつてのんびりと色々の想ひをする事が大好きな事の一つなのです、そして草採りを終へて淸められた土の色を眺めた時汗ばんだ心に美しい喜びを感じるのが大好きなのです。

……○……

しばらく手を下さないでゐた夏の畑の草をむしりつゝその大きな繁りと力強い根に驚かされました、咲いた花はちつとも生えずに名もないやうな雜草が我物顏に畑の中に大きくなつたりしますとつひ憎らしくもなりますが水も肥料もちつともやらない石の樣に固い土にしますそして思ふ處に大自然に親み土に育まれて自由に伸びてゐる姿はすげなく拔き取るのにちよつと手を引込めさせられるやうな氣持になることもございます、殊に春花の頃にはさほど澤山の花も見せなかつたのに薰の小さな小さな芽が昨今他の雜草にまじつて一面青毛布の樣に出て來るのには吃驚しました、然もそれが砂利のしかれた蹊みにじられる通路に何處にこれ丈けの奮闘に耐える力があるのか知らと思はれる可憐な若芽を出してゐるのです、畑の中で一生懸命に保護し育てゝも大きくならなかつたり美しい花をつけなかつたりする花に較べてほんとうにその元氣とその盡せぬ勢力には考へさせられる事が尠くないのです全く自然を信じ切つてゐる樣に見えるその樣子など隨分美しい姿だと考へたり致します。

……○……

秋特有の美しいコバルトの空の下で無意識に手だけ動かしながら女學生時代の事、遠く母國に學び出てゐる友の事、さては夏の間風邪を引いたりおなかをこわしたりしてすつかりお留守になつてゐるお稽古事のプランなどとりとめなく想つて見ます、いつも秋になると想ひ出すのはあの樂しかつた女學校五年の頃の靑島、濟南方面の旅行です、恰度あれから三度目の秋ですけれどやはりあの時も今の樣に月の美しい頃でした、わづか一行十名のさゝやかな旅の連でしたけどそれだけに氣の合つた者ばかりでほんとうにうれしい心で一ぱいの旅でした、はじめて踏んだ土地の靑島も濟南も何處にも曇りのない月の美しい街でした。

……○……

殊に排日のはげしいと言はれてゐる濟南の地に勇敢に乘込んだ私共ではございましたがその夜は物凄いほど靑白く冷たく冴えた月光に何とはなしにあたりから押寄せて來る不安におびえ切つたものでございました、そしてしみ〴〵あの悼ましい濟南事變の尊い犧牲者のみ靈に手を合せたものでした、今年は恰度滿洲事變から一年目の秋、遠く母國を離れてこの滿洲に身を捨てお働き下さる多くの軍人さん方もこの頃の明るい月になにか故鄕を慕つていらつしやることだらうとつひしんみりしたこんな想つたりもいたしました。

秋の果物料理

林檎木の葉煮

▲材料＝林檎中百匁、クチナシ汁少々、白砂糖二十匁、味淋三勺、米の白水五合、鹽大匙三杯

▲作り方＝林檎の皮を剝ぎ縱に四つに切り芯を取り鍋に白水と鹽とに浸けます。土鍋に林檎を一緒に入れ火にかけ煮て取出し冷水に並べクチナシの汁を少し入れ砂糖と味淋を加へて文火にかけ良く煮て冷してから用ひます。林檎は芯をぬいて丸のまゝ料理してもよろしい

燒きリンゴ

▲材料＝林檎中三個、レモンシロップ一合、燒酎一合、鹽大匙半分

▲作り方＝林檎の芯を小匙ですくひ取り、レモンシロップと燒酎と合せて深い丼の中へ林檎を入れ、廿分位浸けておき、鹽を加へて天パンに並べ浸け汁をかけて十二分間位燒き暖かいうちに供します

葡萄ジャム

▲材料＝葡萄三百匁、氷砂糖五十匁、水飴三十匁、白砂糖半斤、燒酎三勺、食紅少し

▲作り方＝土鍋に水飴と砂糖燒酎を加へ火にかけて一寸沸かし、氷砂糖を入れ葡萄は良く洗ひて入れ良く煮え之を一度裏漉して又一寸火にかけてねり食紅を溶いて色つけし冷まします（果物のジャムは總て作り方は右の樣にします）

風味と香に富む瓜の漬け方

大へん風味と香に富んでしかも美味しい瓜の漬方をお傳へしませう、これなら漬物黨に喜ばれること請合ひです、是非一度試みて下さい

◇

先づ中位の瓜を好みだけ選び、丸のまゝ瓜の兩端を切り落し內部の種を全部綺麗に洗ひ出して中側に鹽をふつて日光に暫く乾ます、一方紫蘇と唐辛子の葉とキャベツを綺麗に洗つて細かく刻みパラット鹽をふりかけて暫く經つてよく揉んだのち前の瓜の中にしつかりと詰め込み、漬物桶に普通漬物をつける樣にして鹽漬します、二日も經つと恰度食べ加減になりますから丸のまゝ一分五厘の厚さに切つて戴きます

滿日各地版

炭都防衛犧牲者の社葬濕やかに執行
伍堂理事の朗讀、涙に絶ゆ

【撫順】匪賊の撫順襲撃に當り非戰鬪員ながら勇ましくも自警團員として其の第一線に立働き遂に暴虐なる匪徒の毒手にかゝつてその職に殉じ炭都防衛の犧牲となつて物故した滿鐵撫順炭礦社員故楊柏堡採炭所長渡邊寛一氏並に同高口一八、日本音市、不島善作四氏の葬儀は二十一日午後二時から撫順永安廣場に於て滿鐵總裁代理山西總務部次長、伍堂炭礦長其他在撫社員官民學校生徒並に奉天鞍山各地關係者等多數參列の上いとも盛儀なる社葬を以て行はれた、正面俄に設けられた假祭壇には故渡邊氏の靈柩を中央にして、左に故高口氏右に故日本、不島兩氏の四個の靈柩が並び靈前には生花、供物、周圍には林滿鐵總裁外五十餘對の美はしき花環が一面に供へられてゐる、定刻葬儀委員長伍堂炭礦長外僧侶、參列者一同着席を終れば不慮の災禍に父親を夫を失つた五十餘人の遺族近親者がしづ〳〵と入場、祭壇間近の遺族席に着くと直に讀經、在撫各寺合同の讀經があげられ次いで弔詞に移り伍堂炭礦長、林滿鐵總裁（山西總務部長代讀）前島東鐵採炭所長、大澤楊柏堡同上代表、川上撫順守備隊、前田同警察署長、大橋在鄕軍人分會長、宮澤市民會長、土方地方委員會副議長、郡社員會幹事長飯村同撫順聯合會長、廣吉滿洲協和會代表の順序にてしめやかな弔辭が讀まれ山西總裁代理は朗讀中遂に感極まつて下半は涙に遮られて讀み得ず遺族參列者一同を泣かせた、かくて井上守備隊司令官以下よりの弔電披露、滿鐵總裁の表彰狀朗讀伍堂委員長の挨拶ありて再び讀經に移れば故渡邊氏未亡人は中學生女學生の制服をつけた長男長女お河童の二女腕白盛りの二男の四兒を伴つて靈前に額づくのを初め、黑髮斷ち切つた白衣の日本未亡人、精進髷の高口、不島兩氏未亡人何れも幼兒の手を取つてしめやかな燒香が行はれ參列者一同今更に新しい涙をそゝり伍堂礦長以下續いて參列者一同の燒香があつた（寫眞は伍堂委員長弔詞朗讀と遺族）

伍堂理事ら歸連

【撫順】殉職社員の社葬列席のため來撫した伍堂理事、山西總務部次長、郡社員會幹事長は二十一日午後三時五十五分發列車で直に大連に引返した

二萬圓競馬の當籤番號

【奉天】二萬圓で持ち切つてゐた奉天の建國競馬大會も廿一日を以て千秋樂を告げ、最後に二萬圓の抽籤レースが行はれたが嚴選の結果左の番號が當選した

一等（一一四六〇）二等（一二九八〇）三等（一七九七二）四等（二四一五四）

武道振武館を鞍山で建設

【鞍山】鞍山官民が多年渴望して居た武道場振武館は鞍山乘馬會の金二千圓を筆頭に各方面より多額の寄附金が集つたので、愈々建設することに具體化し二十日警察署に於て之が準備會を開き上田第六大隊長、富永製鐵所次長の兩氏を顧問に推し尾警察署長を實行委員長に、加藤實業協會長を庶務係長に、右近製鐵所庶務課長を會計係長に、矢野工作課長を建設係長に林地方委員議長を募集係長に其他各方面の代表者を實行委員會推薦し警察署構內に建設すべく、廿二日午後一時より本署樓上に於て實行委員會を開催することゝなつた

滿洲側兩局長の烈しき抗爭
鴨綠江上流で

【安東】鴨綠江上流寬甸縣長甸河口の水上公安局員と同地警務局員との口論に端を發した兩局長間の抗爭烈しく、去る十八日午前十時頃水上公安局長が警務分局に於て殺害し奧地に逃走せんと計畫した警務局長は盛んに附近の不良等を召集し武器を調達した爲め水上公安局長は十八日午前鮮側に避難した、兩者間の衝突は到底免れ難きものと見られてゐるが警務局員等は水上公安局長を殺害した上自衞軍に加入すべしと放言しつゝあると

二十三日の奉天運動界

【奉天】二十三日秋季皇靈祭當日は體育デーの如く各種催しが擧行されるがその主なるもの左の如し

▲全滿庭球大會　本社主催の下に午前八時から鐵道總局コートに於て開催

▲全滿野球大會　奉天野球俱樂部主催で午前九時半より國際野球場に於て擧行、廿四日は正午、廿五日は午後二時から擧行

▲州外柔道優勝旗爭奪戰　午前九時から奉天中學校講堂にて擧行

▲醫大對旅順工大ラグビー戰は午後二時から國際運動場に於て

鎭江山公園で鹿のお產

【安東】鎭江山公園內で可愛らしい鹿の兒が生れた、母鹿は初產の苦るしみを初めて體驗した譯だが母子とも健全、二十日の午前中から公園事務所內では園丁たちが大騷ぎをしてゐたが安東では珍しい事である

絶好の釣場が海水使用禁止

【金州】去る十五日西海岸の海水使用の解禁があつて二日目に大連香爐礁から海路金州に來た滿洲人が船中で發病汚物を海中に放散させた爲、十七日から再度の使用禁止を行ひ徹底的防疫を行つてゐるので、絶好のチヌ釣場である拉樹房海岸龍王廟、前石灰窰一帶の海岸で魚釣りが出來ず太公望連に一大衝擊を與へてゐる、隨つて東南海岸は之等のため一時に釣黨が增加し大房身から鹽頭、馬家屯、小孤山、大孤山、董家溝一帶は日々之等の者に占領されてゐる、二十日は大房身海岸で四寸を越えた手頃のチヌを八十尾も釣上げて大連に凱歌を擧げた太公望もあり、西海岸に惠まれぬものには耳寄りな吉報である

頭目を逮捕
營口附近で

【營口】二十日午後十時頃當地を去る約四邦里の地點八課樹王家窩方面に訪好を頭目とする約二十餘名の一團現れ、この報に接した大房身自警團は團長總稱堂以下三十

通商條約締結を目下研究中
米澤書記官安東で語る

【安東】駐滿全權府米澤書記官は今般滿安中の家族を東京に引揚げしめる爲め十九日夜來安したが左の如く語つた

在滿諸機關の統一と云ふことが形式上はともかく實際問題として果してうまく行くかどうか多少懸念を抱いてゐたが、事實は全く渾然融和して每日洵に愉快に仕事を運んでゐる、殊に軍部の一糸亂れざる統制振りと事務簡潔、敏速なるに對しては深く敎へられる所が多い、日滿の國交が正式に開始された今後爲すべきことは多々あるが、その內最も大きなのは何んと云つても通商條約の締結である、我々も目下研究中だが地元の安東としては商工會議所なり輸入組合なりで關稅問題に對する改革の具體案を得られたならばどし〳〵提示して欲しいと思ふ

李純華の密偵遂に捕はる
海城憲兵分遣隊の手柄

滿鐵沿線に於て張作霖の出生地として知られたる海城を目差したる數百名に各種系頭目の應援を得て一擧に海城附屬地並に野砲兵營を襲擊し故鄕に錦を飾らんとせしも我が勇敢なる將兵憲兵警察官自警團の爲脆くも敗戰の浮目を見たるが性懲りもなく未練たら〳〵で八月三日以來大小十數回に亘り附屬地を襲擊したるも如何にせん警備に付ては鐵壁の如き海城附屬、地方附屬地住民は枕を高くして其の途に就きつゝあるが、暴戾飽くなき東北舊政權再興の夢未だ醒めざる彼奴李純華は滿洲事變一周年記念日前後を期し最後の猛襲を加へ一挑に明智光秀の二代目を志し、頻りに密偵を海城附屬地並に城內に放ち我が日滿警備力防禦設備及諸情況を探らんとしつゝありとの情報を得たる海城憲兵分遣隊に於ては分遣隊長以下全員連日警備に疲勞せし五體に鞭を打ち此等スパイの所在を突止むべく血眼となつて城內通を續けたる功空しからず現はれたり、卽ち九月十六日城內勤務を命ぜられたる平井、松澤特務憲兵は相も變らず心の駒に鞭打ちて何か獲らんものとの目標の下に城內稅捐局附近に差掛りたるや、避難民らしき一名の怪支那人を發見したるが何も詳細なる行動を突止めんものと尾行し城內西街に至りたる際該怪支那人は何事かを調查中の如く認められし爲、急を分遣隊に報告したるに付前田分遣隊長は直に西澤曹長を現場に急派せしめ平井松澤特務憲兵を指揮し該怪支那人を逮捕せんとしたる處、逸早く之を察知し逃走せんとせしを以て彼の逃路を斷ち格鬪の上首尾よく該怪支那人を逮捕分遣隊に引致し前田分遣隊長直接取調べたる處、彼奴は却々以て強情にして密偵たることを白狀せざりしも司法事件については老練なる前田分遣隊長には叶はず恐るべきことを白狀した模樣なるが、記者の探聞した處に依れば彼奴王清山は年齡六十年と雖も壯者を凌ぐが如き元氣者にして七月五日以來李純華の密偵となり海城附屬地及び城內の警備狀況を探索し前後十數回に亘り李純華に報告したる爲、李純華は之を基として附屬地の襲擊を計畫せしものゝ如く尙王は李純華の最後の襲擊計畫準備のため海城に派せられたるものにして之が狀況探索の上李純華に報告せられしなば去る八月三日の大襲擊事件の二の舞を演じたるやも計り難き危機一髮の處を惡運盡きたる逆賊王は遂に逮捕されたり因に同人は餘罪ある見込みにて尙引續き嚴重取調を受けつゝあるが人間の性は善なる哉社會の見せしめのための好手本ならん【寫眞向つて右より橫本伍長、平井上等兵、前田分遣隊長、松澤上等兵、犯人王清山、徐通譯、西澤軍曹】

匪賊二千餘大堡に集結

【安東】匪首祭文耀、吳殿臣の部下及びその附近にある匪賊團二千餘は鳳凰城より合同して策動中であつたが、十九日早朝を期して突如鳳凰城東北の大堡を中心に約一里平方に亘り包圍の姿勢を採つたので萬一を慮り安東署では世良警部補以下〇〇〇名を同夜現地に急行せしめ嚴戒せしめた

收穫に着手する營口避難民三萬
軍警が現地で保護す

【營口】營口附近匪賊の跳梁に恐れて營口市街に避難し來れる農民約三萬と稱へられて居るが、時まさに秋季に入り作物の刈入れ時になつたので、滿洲國側警備當局では避難農民を全部歸還せしめ收穫に着手せしむることゝなつたが、これが爲めには現地保護を加ふる筈である

安東の貿易商ら共同戰線を協議

【安東】安東貿易卸商間ではかねてより滿蒙に對する各國の經濟的進出に先んじ、我優越なる商權の確立に努むる目的で貿易商組合の如きものをつくり、組織と共同の力を以て時代の動向に善處すべく寄々協議を重ねてゐたがいよ〳〵二十日午後一時より滿線小川勸業係長、加藤商工主任の臨席を乞ひ富屋洋行、福田商店、福增洋行、楠本商店、ダルマ商會、井原商店電枝洋行等の各種卸商集合し、先づ差當り春の輪組定時聯合總會に於ける研究案を基礎として研究を開始したが大いに意義あるものとして注目されてゐる

申込の人質料を出さねば耳を切る
營口外人拉致の匪賊が脅迫

【營口】營口普濟醫院長フイリツプ愛女ナツシユ及アジア石油會社店員コクラムが、九月七日營口郊外外國人競馬場に於て匪賊に拉去せられたる事件は當地外人間に非常なるセンセーションを起し、英國軍艦サンドウイツチ號の派遣まで見るに至りたる大事件で日滿兩國に於ては極力共行衞を搜査中であつたが、杳として其消息を知るに至らざりし處去る十九日に至り突然フイリツプ氏に對し北霸天、西順、九勝の連名にて

我等は若干の金品を要するが故に人質として拉去したるものなるが、勿論息女を辱しめるようなことは斷じてなく厚く優遇し居れり、幸に貴念を安んぜよ、但し本信披見の日より七日以內に現大洋七十萬元及二匁五分附きの金指輪百個、金側懷中時計及同腕時計各三十個、拳銃四〇三號型十挺、同彈丸二萬發、小銃彈三萬發を提供すべし、若し速かに之に應ぜざる時は先づ令孃の耳を切つて高覽に供すべしコクラムについても何等の通知なき時は銃殺すべし

との脅迫狀が到着したので、二名の者の生存し居ることだけは確となつたが、その要求の過大なるにはさすがの外人間でも一驚を喫して居るが、右事件の實情調查の爲め來營したる在北平英國公使館附武官ステープ大尉は今だに滯在救出方法につき善後策を講究中である

收穫を條件に金品を要求す
匪賊の新手

【營口】數日來より頭目寶天の部下五龍の率ゆる約四百名の騎馬賊が拉々房、總王寨附近一帶に移動し來り、該部落より秋の收穫を條件として金品を要求して來たとの事であるが此の手段に依る要求は初めてである

命に別條なし
北澤氏令孃

【鐵嶺】二十日夜昌圖に於て兇暴なる賊彈に重傷を負ひたる北澤松五郞氏長女昌枝（一七）さんは二十一日特急で鐵嶺に運ばれ入院加療中であるが、傷は右大腿部貫通銃創で生命に別條なしと、尙祖父德重氏（六一）は數日前より腫物切開の爲め當地滿鐵醫院に入院中だつたので今回の災禍から免れる事が出來た

足拔き藝者に懸賞金百圓

【安東】京城鶴家の藝妓喜代壽（二三）＝本名中村ギマ＝は深み行く感傷の秋風に女心を誘はれて籠の中から拔出たが抱主の瀨川清吉は「自殺でもせねばよいが……」と

關羽と岳飛の秋季祭典

【奉天】奉天警備司令部の主催で九月二十四日の早朝五時から小南關の關岳廟で武の神樣關羽と岳飛の秋季祭典を執行するがこの日は滿洲國側各機關は休業する

表忠碑竣工
奉天で二十八日除幕式を擧行

【奉天】過般鄕里富山に歸省した粟林豐次郞氏の寄附金に基き上田近藤、中村の諸氏の世話で擧て戰歿將士の英靈三萬餘を奉安する表忠碑を奉天忠靈塔境內に建設中であつたが今日愈々竣工したので來る二十八日盛大な除幕式を擧行することになつた

この工事は大成洋行が工費千五百圓を以て之を請負ひ着工したのであるその表面の表忠の二字は本庄前軍司令官が特に筆を執り書かれたもので裏面には祭神三萬餘體の氏名が列記してある

チチハルの五勇士慰靈祭

【チチハル】人情將軍天野少將の發起に係るチチハル憲兵隊慰祖の犧牲者故綱顯、末松伍長以下五勇士の慰靈祭は龍江驛廣場に於てしめやかに行はれたが定刻前より在齊軍部は勿論、韓省長、張警備司令官以下日滿要人及び在留民多數陸續として參集、定刻に至るや僧侶の讀經裡に一同着席し、天野旅團長以下各方面代表者弔辭を述べ續いて弔電朗讀の後燒香し、矢田高級副官の挨拶によつて式を閉ぢたが、秋晴れの好日和と多數の參列者とに地下の英靈も定めし感激に咽んだ事であらう

滿鐵社員會 婦人慰問團 昨夜出發北行

滿鐵沿線各地の傷病軍人並に滿鐵社員家族慰問のため選拔された滿鐵社員會婦人部派遣慰問使一行廿四名は二十二日午後九時半大連驛發列車で三溝、竹森社員會兩部長及び辻婦人部役員を始め滿鐵婦人社員總出の賑やかな見送り裡に華々しく出發した一行は左の廿四名で五班に分れて各地を慰問するはずである

岩橋ミサオ、中尾ちよ、松岡鐵枝、船津章子、太田あさ子、千田智識、松本マツ、松井ヨシノ岡村たま、原田花、池田靜子、船津一子、都築實枝、山内久子沖原幾久榮、栗矢清子、森下三四子、森田清子、高本久子、金子花、織川好子、下野しん、酒井光子、野口清子

一行は何れも未婚のうら若く美しい社員で服裝は銘仙又はセル着の質素なものであるが全婦人社員の手製の心を込めた美しい造花の花束や人形等九百餘個を携へ感謝と慰問の意を表することになつてゐる（寫眞は大連驛にて）

現業員自衛のため 防彈具武器を配給 愈よ近く全部行渡る

滿鐵々道部では今次の慰問班の派遣に際し線路部職務の社員を隨行せしめて親しく現場派遣員の要望を聞かしめるところあり、既に各班の慰問も終了したのでそれ等の情報を取纏めつゝあるが、一方これ等の要望如何に拘らず、中間驛現業員、社外線派遣員の警備および運轉安全に必要と認める問題に就いては既に着々實現を圖りつゝあり、即ち現業員への防彈具、武器の支給に就ては約三百人分を購入して現場に送附する一方、更に不足分は目下内地に注文を發して仕上げを督促しつゝあり、都合良く運べば本月末までに遲くとも來月中旬ごろまでには中間驛、社外線派遣社員全部に行渡る豫定である、右に就き鐵道部白井庶務課長は語る

私達も現場員の要求は出來るだけ充分に遂げ得るやう努力してゐますし、今後もその方針で進みます、武器などがまだ行渡つてゐないところのあるのは事實ですが何分大連で都合をつけ得るだけの物全部を買つてあれだけしか無かつたのです、今内地に注文してゐますから近く不渡りの所にも滿足して戴ける時が來るでせう

警備員配置充實 既に一段落を告げたが 實狀如何で更に採用

滿鐵々道部ではさきに各鐵道事務所長に全權を委任して中間驛現業員の補充を行はしめることゝなり取敢ず全部で約五百名を採用したが、これ等補充員の配置は主として中間驛現業員の休養を充分ならしめること、警備の充實、モーターカー、臨時列車等に自警的警備員として、乘込ましめることを目的として各鐵道事務所長の自由裁量によつて決定されることゝなつてゐるが、數日前これ等各鐵道事務所長および關係驛所長は滿鐵本社に會合種々それ等の配置について打合せするところあつた、從つて中間驛の警備人員の補充は既に一段落を告げ各事務所とも漸く充實の形となつたが、滿鐵々道部としては決して現狀を以て滿足せず關係方面の今後の警備の充實を期待してゐるが今後の社線の實狀如何により何時にても更に臨時補充員を採用し得るやう諸般の準備を進めてゐる

人質英人捜査

營口附近で匪賊に拉致された英人二名は滿洲警備司令部探知の結果七日から十五日の夜双臺子東方六キロの地點まで連れて行かれたこと判明十六日午後滿洲軍の追撃急のため一日中數回居所をかへその後正確には判明せず滿洲國公安隊地方警團總動員して搜査し救出に努めて居る【奉天電話】

橋本司令官 就任挨拶宴

就任挨拶に來連中の橋本憲兵司令官は二十二日午後六時ヤマトホテルに八田滿鐵副總裁、高柳中將、岩井少將、竹内民政署長、小川市長、各中等學校配屬將校、新聞社代表など二十餘名を招待した、デザート、コースに入り橋本司令官の挨拶あり、八田副總裁答辭を述べ主客歡を盡して午後八時散會した、なほ同司令官は二十五日午前九時急行で北行の筈

測量班を襲ふて 人質五名を拉致 昨日午後鞍山附近で

今夏滿鐵本社より出張來鞍中の滿鐵測量班は二十二日午後一時十分頃鞍山東方旭山山麓附近に於て守備兵五六名の援護を受け測量中突然約三十名の匪賊現はれ守備兵と交戰中であると急報に接した我軍警は直に應援出動交戰中である賊の一部は測量班日本人二名滿洲國人三名を拉致東方に向つて逃走した、我軍警は折からの豪雨を冒し捜索を追撃中【鞍山電話】

『金』謳歌時代に 物いはぬペテロ號 探す金庫よ、なぜ出ぬか 秋來を恨む潜水王

世評をよそに默々として作業を續けてゐる旅順港外沈沒艦ペトロパウロスク號の金庫捜査作業は片岡弓八氏統率のもとに血の出るやうな苦みで、あちらの

砲塔の陰、こちらの艦室と十八尋海底の暗い中で一同たゆまず努力してゐるが今年は昨年探求した以外を着々として搜査し後砲塔前部の機關室の附近の衣類庫に到りそれより進んで右舷通路に達し昨年作業した該通路迄の距離約十八呎が未探求として殘されてゐるが秋風と共に海水冷たくしかも出資額も殆ど無くなりかけたので或はこのまゝ事業を中止の已むなき破目に陥りはせぬかと懸念されてゐる、從つて右するか左するかを決するため

片岡氏は二十四日午後七時海務協會に出資者を招き種々凝議することゝなつた

らちも無い 拳銃自叙傳 最後は廢棄處分

大連市信濃町山田榮之助氏は昭和二年ごろ内地より賴つて來た兵庫縣氷上郡柏原町無職澤本正治郎（　）に對し借家を斡旋したり夕方に觸なひを營ませたり種々世話してゐたが澤本は不況のため同五年頃より喜劇喜樂會一座に加はり朝鮮へ巡業に出かけたまゝ消息不明になつたので家主は最近に至り家屋の明渡しを迫つて來た、そこで山田はやむなく澤本の家財道具を取り纏め家主に家屋を明渡したが偶り捜つた水屋の中から腐蝕しかゝつたブローニング拳銃が一挺轉り出たので大騷ぎとなり屆け出により大連署で保管の上澤本の所在を捜査中であつたが今月始め澤本は浮浪罪により仁川警察署に拘引取調べに對し右拳銃の件を自供したのでその照會により仁川署に依頼澤本に對しその出所を取調べた

滿鐵相撲部 大會延期 十月九日に

過般新設され各方面よりその活躍振りを期待されて居た滿鐵相撲部では既報の如く來る二十五日午前十時より大連運動場プール内假設土俵に於て大會を擧行することになつて居たが雨天のために來る十月九日に延期の上擧行されることゝなつたなほ申込み締切期日を十月三日に延期することゝなつたが傍系會社對抗、沿線支部對抗相撲出場希望者は滿鐵地方部學務課體育係までに申込まれたしと

相撲協會から 優勝旗を寄贈

大日本相撲協會では今回擧行される滿鐵相撲部主催の全滿鐵相撲大會に優勝旗を寄贈することゝなり

二十二日入港の香港丸で伊勢ケ濱（もとの清瀨川關）取締役持參午後三時滿鐵本社に來社總務部次長應接室に於て協會側より伊勢ケ濱取締役内藤四郎氏、滿鐵側より山崎總務部次長、有賀學務課長、由良運動會會計幹事、沖體育係主任淺見、石城相撲部兩幹事等出席の上手交したが、同優勝旗は横四尺五寸縱三尺五寸の立派なものである

捕へて見れば 泥棒はわが身

大連逢坂町一三六雜貨商華商生（　）はこの十四日自宅においてサッポロビール六打外七十五點時價百八十三圓三十三錢の盜難に罹つた旨大連署に屆け出たが取調べの結果は全く虚僞の申告で約二百圓餘の負債支拂に窮した店員劉不芳（二〇）に意を含めこれを平和街五六新昌棧方に持ち出し隱匿し十店舗に於て販賣せんとの計畫だつたこと判明したので身柄を引致し嚴重取調中である

秋風に送られ 滿洲へさよなら 凱旋の宇都宮部隊

宇都宮凱旋部隊最後の歸還兵〇〇〇名が廿二日出帆御用船海洋丸で輸送指揮官畠山少佐に引率されて割れるやうな萬歳を浴びながら宇品に向つた、上海より轉進北滿各地に轉戰或は馬占山を追ひ又は李海靑軍を木ツ端微塵に叩き潰しての凱旋だ、意氣正に天を衝く槪がある、天もこの凱旋勇士を送る意か土砂降りの雨をピタリと止めて秋の陽光がサンサンと降りそゝぐ小川市長の歡送の辭、畠山指揮官の答辭が終るや、バンドの別れの曲の合間々々で萬歳の歡呼だ「左樣なら」「御機嫌よう」御用船海洋丸は定刻三時ユラリとその船體を岸壁から離した【寫眞は埠頭に】

市民各位へ 宜しく 長尾中佐謝辭

宇都宮凱旋部隊の輸送處理官として派遣を命ぜられ滯連中であつた長尾中佐は二十二日出帆御用船海洋丸を送り出し最後大要次の如く本紙を通じ市民各位に謝意するところあつた

今回宇都宮〇團の歸還にあたり輸送の途中大連の下車乘船に對し市民諸君が熱誠溢るゝ歡送迎は身に沁みてうれしい殊にほたびや丸の出帆日の如き大雨のそぼふる中をあれだけ澤山の人が集つてくれたのは何とも云へない喜びだ、しかも來てくれる人達が常に動いてゐる人達許りであると云ふ事は非常に感銘深かつた殊に滿鐵大連市の物質的に精神的に與へてくれた銃後の赤誠は今もつて忘れかねる、今後の滿洲は人間以上の努力と非常な熱情が必要だと思ふ最後に貴紙を通じて市民各位によろしく

乞食部落 追拂はる 沙河口管内

沙河口管内光明臺火葬場に通ずる官有地空地に最近何時の間にか乞食部落が出現し現在同地には四十八戸百五十人の家族が住んで居りこれ等は何れも晝間は市内の屠場稼ぎ滿りをしては豚を飼育してゐるので沙河口署では過般の管内におけるコレラ續發當時は急激に出現したこの貧民窟に衞生設備はなくコレラ防疫には持て餘してゐたが同署衞生係では近く管内一帶に施行される秋季清潔檢査を期して斷然諭示退去を命じて同地を追つ拂ふことにした

金もちの 坊チャン 實は持逃犯人

朝鮮咸鏡北道生れ奉山線打虎山丸目公司社員成辞龍（二二）は去る十九日建築材料仕入れのため同家の金二百圓を持つて奉天に赴いたまゝ行方不明となつてゐたところ廿一日午後九時ごろ市内惠比須町浅城旅館に朝鮮の某資産家の息子として投宿中を小崗子署員が發見逮捕した

全滿野球大會 實業對全奉天

奉天倶樂部主催の全滿野球大會は愈々二十三日より三日間奉天國際球場に於て擧行する筈であつたが時局のため撫順安東方面よりの參加チーム突如二十二日に至り參加を遠慮したので同大會は延期されることゝなり二十三日より三日間大連實業對全奉天戰を擧行することに變更された、又滿洲體育協會主催の全滿硬球選手權大會決勝戰も二十三日より三日間奉天倶樂部コートに於て擧行することゝなつた【奉天電話】

秋季臨時競馬 けふから星ケ浦で

本年度競馬の最後を飾る大連競馬倶樂部主催の秋季臨時競馬はいよいよ二十三日午前十時より星ケ浦競馬場にて開催されることになつたが今競馬は目下市中の興味の中心となつてゐる四萬圓福券レース施行で大いに人氣を呼んでゐる、尚當日雨天の場合は順延

銃器所持證に 寫眞貼附書換

時局に鑑み關東廳管下における銃器取締が嚴重となりさきに銃砲火藥取締規則の一部改正を行ひ拳銃獵銃、空氣銃等の所持證明書に所持者の寫眞を貼附することゝなり從て大連署保安係では所持證明書の書換へを一般所持者に通告してゐるが之が手續きを取る者少く至急舊證明書に寫眞二枚を添へ屆出られたいと

第二松花江に 滿洲軍騎兵隊

吉林鐵道守備隊中騎兵は獨立騎兵枝隊として獨立分離するに決定、二十二日午後二時二十分發列車で第二松花江に出動駐屯することになつたが同騎兵隊の大部分は舊東北馬賊であるが日本教官によつて訓練されたものである【新京電話】

滿洲國遊動警察隊兵舍變る

舊南嶺兵營に收容中の滿洲國遊動警察隊は地方における匪賊討伐のため約三週間の豫定を以て二十二日午前八時三十分徒歩にて伊通、雙陽、盤石方面に出動した、なほ舊兵營は北滿より歸京せる兵一個旅を收容することになつてゐるので遊動隊の出動部隊第一、第三隊の歸京後は寬城子兵營に移り今後は永久に同兵舍に本部を置くことゝなつた【新京電話】

吉野神宮に 一萬圓下賜

【東京二十二日發】畏き邊では後醍醐天皇を奉祀する奈良吉野神宮改築奉告祭奉遷式を擧げさせらるゝ爲二十二日金一萬圓と後醍醐天皇御愛用の黄金作りの銘刀吉久一口御下賜遊ばされることゝなつた

御洋行 賀陽宮殿下 騎兵の御研究

【東京廿一日發】參謀本部員たる騎兵少佐賀陽宮殿下は陸海合同演習終了後皇族御洋行の形式で各國騎兵の研究に御出洋遊ばさるゝ趣きである

拓務省移民は 目下訓練中 三日東京に揃ひ出發

【東京二十二日發】拓務省より吉林省樺穆に派遣さるゝ五百の自衞移民は目下支部の國民高等學校手寄年修養道場山形縣時事講習所三箇所にて實地調練中だが十月一日を以て三週間の調練を終り三日東京驛發京城、明治神宮參拜、永光、荒木陸相より訓示を受け同夜目的地に向け出發の豫定であるが奉天では北大營農場に働いてゐる指導移民と合流し來月中、樺穆着の豫定である

ツエ伯號新記錄

【フリードリヒスハーフエン二十一日發】ベルリン、リオデジヤネロ間連絡定期航空第一回飛行の途に上つたツエ伯號は二十一日當地に歸來したが之に依り六十七時間半の難期的記錄を作り大成功を收めた

小崗子の大掃除

小崗子署では來る三日より六日間左の日割で管内の秋季清潔檢査を施行する

▲三日紅葉町、薑町▲四日大黒町、常盤町▲五日東關街、榮町▲六日日新街、西崗街▲七日北崗子、北崗子橋▲八日直轄、永樂街の各派出所管轄區域

全國中學校相撲大會 滿洲豫選會延期 昨日降雨のため來る二日に

看護婦生徒

廿一日發表された大連醫院看護婦養成所募集の第二十九回看護婦生徒合格者は細本靜子、山下照惠、西原ツル永久保敏子、大谷ヤチ子、今村イキ子、西川文子、村上千代花尾崎美左子、藪本トミヨ、足達八重子、三柳君子、福島マスエ郷都登喜子、藤川ミツ子、中村トモヨ、渡部鈴子、平川ノブエ西川ハルエ、森下チエ、井上スミエの二十一名である

惱まれた雨 大連二中運動會及展覽會は廿四日の豫定であつたが降雨のため準備に支障を生じ廿七日午前八時よりと變更した

運動會 沙河口尋常小學校では二十三日午前八時三十分より同校運動場に於て秋季運動會を擧行する

●**聖德堂大祭延期** 聖德堂に於ける聖德太子秋季大祭は降雨のため二十三日に延期された

●**あくぬき蒟蒻の發賣** 今回專賣特許の蒟蒻製造機で作つた「あくぬき蒟蒻」は石灰分微量で煮沸せぬ爲め使用の便利で、消化良く、滋養豐富、風味高尚等の特徵があると

けふの運動

▲銀行野球聯盟第一日 午前九時より實業球場で

▲大連倶樂部對大連滿鐵ラグビー戰 午後二時より大連運動場で

安樂椅子

滿洲と馴染の深い易學者小玉呑象氏が觀た處に依ると在滿邦人知名士中大慶の長壽を保つ幸福者はその筆頭が滿鐵秘書役の杉本重道老で最も飛び離れて長命の相をもち百八九歲迄の天壽は大丈夫と折紙をつけてゐる。

◇

その相は全身的に既に長壽の良相で額の橫筋の多いのと耳が厚くて堅く鼻の肉の丸く大く締つた點枕骨の大きい所、身長に對する顏の釣合、口の恰好と前の物との連絡の取れ方、後姿の肩の高上りに腰骨の強さ等々往古垂仁帝以來五朝に歷任した武內宿禰大臣そつくりであると云ひ同老は以前外務省にゐた頃から百八老と綽名されてゐたさうである。

◇

杉本老の次ぎは實業家の石本鏆太郎翁と奉天取引所長の平山泰氏で兩者は殆ど伯仲の間で先づ九十歲位だと觀てゐる、この三人の生れは杉本老（文久三年癸亥生）の七十歲（尤も御本人は事實は戶籍より五歲若いと稱して居る）で今後三十八九年、石本翁（元治元年甲子生）の六十九歲で今後約二十年、平山泰氏（明治七年甲戌生）五十九歲で今後三十年と云ふから今この人達より若くて先に死ぬ者は世間に相當多からうが杉本老はこの中でも一番老人で一番後まで殘る事になると、小玉氏の話をそのまゝに。

曙の鐘 (415)

倉田潮 作　河野想多 畫

旅藝人（四）

次朝春木と他の二人は昨夜あれほど飯を食べたのに、床の中でもう腹がへつてゐた。が、起き出して見ても食べ物はないので、話をしては眠り、眼をさましてはまた話をしてゐると、昨夜の女が十時頃二階にあがつて來て、

「御飯をたべたいから一緒にたべないか」

と聲をかけてまた階下におりて行つた。

「有難え、また天道樣にありつける」

と由三は云つたが、その後ずつと、御馳走になつて歸つて來ても妙に默りこんで口をきかなかつた。

「由さん、何うしたんだい」

と飲み正が訊いても、

「うん」

と變にはにかんだ顏をして外方を向いてしまつた。

「由さんはあの女に參つてゐるらしいな。ク……」

二人きりになつた時、飲み正がさう云ふのに春木は驚いた。並外れた大きい體をもつた由三が泣き出しさうな顏をして默りこんでゐるのは滑稽に見えるが、戀を覺えてゐる人の顏付きとは何うしても思へなかつた。

「さうかなあ」

「さうだよ。奴、あの女が金や飯をくれるのを、自分に氣があつてくれるのだと思ひこんでしまつたらしいんだよ。でも、あゝ云ふ無恰好な男だから、惚れてもそれを女に口傳ることが出來ねえで、悶えてゐるんだよ」

「さう云へば、さうらしくもあるな」

と春木は答へた、すると晝頃から其の由三が妙に强暴になつて來た。春木が飲み正と一緒に階下におりて行くと由三は旅藝人の美人をはつてゐるのか、上りはなの六疊に腰をすゑてゐて、腕押しをしようと云つたり相撲を取らうと云つたりする。いやだと云ふと憤然飲み正を差し上げてしまつた。

「よせ〳〵、危れえぢあれえか」

と叫んでも下におろさないで、己の力を見せる爲か、頭の上でぐる〳〵と廻し初めた。

「危れえ、危れえ」

と飲み正は悲鳴をあげた。春木はしかし、それを見ても知らぬ顏だつた。

するとそこへ大きい犬が這入つて來た。由三はその犬の前足をもつて差しあげたり、頭の上にのせて見たり、果ては自分一人で逆立をやつたり、逆立で歩いたり……鳥渡常規を失したと思はれるほどだつた。

「あれも皆女に見せようとしてやつてゐるのだ。今夜は口說く氣かもしれねえ」

と飲み正は春木に囁いてク、、、と笑つた。

すると其の夜更けに春木は由三に肩を叩かれて眼をさました。由三は少し紅らんで引んまがつた變な顏をして、今階下から上つて來たらしく息を切つてゐたが、

「話が急だが、俺あ少し譯があるから、今夜でこの宿をたつつもりだ。緣があつたら又逢はうぜ」

と云つた。その夜もひどい雷雨だつたので、

「こんな雨の中を出て行くつもりか」

「こんな雨、何でもれえ」

と妙に泣きさうな顏をしたが、そのまゝざん〳〵[illegible]て行つてしまつた。

次朝起きて見ると、由三の姿はもう宿の中には見あたらなかつた。春木はその話を飲み正に傳へた。すると、飲み正は又獨特な笑ひをもらして、

「野郎、酷くふられたらしいな」

と答へた「二度と顏が合されねえほど、ひどくやつつけられたのだらう。だから逃げ出したのに相違ねえ。案外うぶな奴だ」

と立ち去つた人を惜むやうに、由三の去つた方をじつと見つめてゐた。

けふの放送

大連 JQAK　九月二十三日

▲午後七時 ニュース
▲講話「統一せる信仰」梶谷泰涌
▲謠曲「芭蕉」（觀世流）泉泰一郎
▲清元「十六夜淸心」淨瑠璃淡月幸松、同富若、三味線清元榮造 上調子作野夫人
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報
▲中國劇「空城計」公餘劇社

東京 JOAK　二十三日午後六時三十分

子供の夕

▲音樂と童話劇（名古屋より）「坊ちやんと汽車ポッポ」（福島佐松作）出演金の城音樂童話會、作曲並音樂指揮鳥居鶴久夫▲七時五分「童謠、童話と歌遊」（大阪より）一、童謠（イ）濱千鳥（鹿島鳴秋作詞、弘田龍太郎作曲）（ロ）梛の實（北原白秋作詞、宮原禎次郎作曲）（ハ）枯葉（村岡昊作詞、山田耕作々曲）大阪府女子專門學校音樂部小口千夏、二、童話「紅雀」栗林桂三、童謠（イ）風（北原白秋作詞、山田耕作々曲）（ロ）人魚姫（路谷虹兒作詞、弘田龍太郎作曲）（ハ）狸囃子（三木露風作詞、山田耕作々曲）（ニ）昔噺（北原白秋作詞、山田耕作々曲）水野康孝、四、歌遊び「浮れ達磨」（吉丸一昌作詞、本居長世作曲）伴奏湯前純規▲管絃樂（七時三十分）一、輕騎兵序曲（スッペ作曲）二、喜歌劇「ダラーブリンセス圓舞曲（ファール作曲）三、同「寄宿舍拔萃曲」（スッペ作曲）四、行進曲「太平洋」（瀨戸口藤吉作曲）東京ラヂオーケストラ、指揮瀨戸口藤吉▲連續講談「天保六歌仙、くらやみ丑松」終席（八時）神田伯龍

滿日俳壇 募集規定

次回課題「長き夜」「虫」「栗」

▲句數無制限▲用紙半紙型のもの▲各題別紙▲楷書大字にて明瞭に書くこと▲締切九月二十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

第八回 滿日特選碁戰

互先 先番 四段 小杉丁
四段 小島春一

—【5】—

●八一 ヨの一　○八二 レの十一
●八三 ヨの四　○八四 ホの十六
●八五 ハの十七　○八六 ハの十七
●八七 ニの十七　○八八 ホの十七
●八九 ホの十八　○九〇 への十八
●九一 への十七　○九二 ホの十六
●九三 トの十八　○九四 ニの十八
●九五 への十九　○九六 ハの十八
●九七 への十六　○九八 への十五
●九九 トの十五　○百 への十四

對局者の感想

黑曰く 黑八三は手順を誤りました此手で先（タの七）に出るべきでした

白曰く 白八四は先（ロの八）に頂け黑（ロの七）なれば其時八七に下つて實利の大につくのでした斷く飛んでも黑にこたへずに八五と打込まれては面白くありませんでした續いて八六は八七に押へ黑（ロの十六）白八六黑（ロの十八）白（ロの十五）黑九四白八九と押へて打たればならなかつた

痔疾にも色々ある

まづ知れ症狀　次に合理的手當

痔疾を迅速且的確に治療するにはまづ何よりも各症狀を知り、之に對して適切有效なる治療法を講ずることが第一である。次に痔疾中最も一般的な症狀とその最も合理的な手當を述べて見る。

◇痔核——これは普通に疣痔と呼ばれてゐるもので、全患者中の八割を占めるものである、肛門の內外に米粒大から拇指頭大の疣が出來て猛烈に痛み次第に其の數が殖えて排便の刺戟のために出血したり破裂したりする、又化膿菌によつて痔瘻を誘發するものである

◇痔瘻——痔疾中での最惡症肛門周圍に無數の孔があき、膿血を流出するもの、時に肺結核との合併によつて起り、病者は死の恐怖に戰くもので、段々惡化すれば肛門部は血と膿とが絕えず流出し悲慘を極める。

◇痔出血——これは痔核や裂痔、痔瘻に伴ふものであるが、時として肛門內粘膜にかける疣から來ることもある、いづれにしても多量の出血は生命の危險が伴ひ貧血、卒倒することがあるから注意しなければならぬ。

◇ガッチヤキ——裂痔である、東北地方から北海道に多くガッチヤキの名稱がある、肛門部が裂け出血し苦痛が甚だしい、化膿菌の侵入から痔瘻や周圍炎を起すと一大事である。

◇脫肛——肛門括約筋が露出して還元せぬ頗る厄介至極のもので痔疾中の難症である一町位の步行にもスグ食み出すやうになれば重症で步行の自由を失ひ又摩擦や刺戟のために出血苦痛が增大する。

◇その他 ポリープと稱する肛門から紐樣のものがブラ下つて排便至難となるもの、痒痔と稱して堪へ難い痒感に惱まされるものもある。いづれも放任せば重症へ惡變するものである。

◇以上——列記せる如く痔疾は一見輕症に見えるもの迄がその實執拗頑惡極まるもので、刻一刻生命を蝕む恐るべき吸血鬼であるから前記症狀を思當る人は別項熟讀の上直ちに適當の方法を講じなければならぬ、重症となつて悲慘な手術に泣くよりも優秀な藥物を用ひて早期に保存療法を行ひ一日も早く治して仕舞ふべきである。

「痔疾患者の福音」を讀んで

東山稔

俗に言ふガッチヤキで隨分惱まされた私でした、フトした機會に痔疾患者の福音といふ良書が無代頒布されてゐることを知り病氣の徒然に讀んで大に得る處があり、斷然從來の不攝生な生活を改善すると共に、小松ぢの藥を求めて一意治療に精進することとしたのでした。

生活改善か效を奏したのか、小松ぢの藥が效いたのか、兎も角あらゆる療法でまるきりキキメの見えない猛烈な裂痔が日一日とよくなり、出血と苦痛が紙をはぐやうに薄らいで行くのには思はず快哉を叫ばずに居られなかつた程です。かうして日ならずして快癒の日を迎へた私、實に痔疾患者の福音一冊こそは私にとつて救世主に價ひする偉勳者でした。世の多くの痔疾患者が一日も早くこの痔病書を手にして私同樣全快の日を迎へられんことを切望して止まない。

【記者附記】痔疾患者の福音は東京市日本橋區本町一丁目玉置合名會社へ本紙名記入申込めば何人にも無代で送呈される筈です

手術以外の方法でも 痔疾は治せる

優秀の效果ある小松ぢの藥

＝痔疾＝の治療は醫師に就いて手術切開するを理想とするが重症にあらざるものは痔疾を增惡する原因的行爲を除くことと卓效ある藥物によつて容易に輕快するものだ、事實上手術がよいか保存療法がよいかは症狀に據るので一概には言へないのである。原因的行爲として特に注意すべきはアルコール類、不消化物、を攝ること、局所を刺戟する運動をすること、冷やすこと、馬や自轉車に乘ること、過度の○事を行ふことなどでこれらの行爲はいづれも痔疾を惡化せしめ再發の危險を增大するから、藥物を用ひるにしても手術の方法によるにしても斷然排斥すべきである。

＝次に＝藥物は何を選ぶべきかであるが之は理窟や名稱に迷はず『實際に效く』ことを標準としなければならない、ところで現在の痔疾藥で若し實效を基準として選擇するならまづ『小松ぢの藥』などが代表的なものであると言つても決して過言でない。何故かと言へば他の痔疾藥の多くは一時的鎭痛劑で痛みや出血を止めることのみを目標としてゐるに反し、この藥の主成分は他藥とは全然別個のもので鎭痛、止血、吸收、收斂の各作用の外に一步を進めて肉芽新生作用をも併有し、幾十萬の實驗例を持つてゐるので、效果の點は立派に試驗濟で、適用によつて痔瘻の如き惡質のものでも、膿の分泌を促して之を吸收し、患部の組織新生を助成し、自然治癒力を促進するので好評嘖々たるものがある、

＝使用＝後の經過を簡單に說明すれば第一に痛みや痒み出血などが自然に止ること、排便時の苦痛が消散し、便の殘留感が排除されること、膿の吸收力が旺盛なことで日一日と輕快に赴くさまは患者自身の體驗によつて證明される

小松ぢの藥主能

痔核・痒痔・肛門周圍炎・裂痔・痔出血・脫肛・痔瘻・便秘等

脫肛と痔瘻には痔退膏と痔退座藥を併用になるのが利益。輕症も重症も痔退座藥を使用せば效果最も迅速。便秘性の方は痔快丸の內服をお薦めします。

小松ぢの藥は全國藥店に在り

滿洲日報
（日刊）　九月廿二日發行

懸案の昭和製鋼所 滿鐵案大體成る

伍堂理事等廿六日上京

山本總裁以來の滿鐵の宿題たる昭和製鋼所問題は伍堂理事歸連後東京において林總裁が拓務省その他關係各方面と折衝を續けてゐたがいよいよ最終的決定に近づいたので林總裁より伍堂理事の出京方を促し來り、同理事は二十六日のうすりい丸で技術局顧問斯波忠三郎男と共に急遽上京の途に就くことになつた、伍堂理事は最近の重役會議で決定を見た滿鐵案を携へて赴くことになつて居り、政府ではこれを中心に審議することになつてゐる、なほ硫安工業問題も内地當業者との政治的解決のみが殘されてゐるので、本問題も政府が仲介となつて最終的解決を見るべく、多年の懸案たる兩問題も日滿統制經濟の機構の中において圓滿なる解決を遂げ、明年度より着手するものと信ぜられてゐる

二十四日最後的決定

近く東京で全關係者協議

滿鐵では九月七日伍堂理事の歸連以來、製鋼所問題の審議を急ぎさらに斯波男を迎へて重役會議を二回開き二十日の會議において大體案の決定を見たが、この結果、十河、石川經濟調査會正副委員長、斯波顧問、富永製鐵所次長らは赴奉して軍部と打合せを行つてゐる

これら關係要人は二十三日中には歸連し、二十四日八田副總裁をはじめ五理事、斯波顧問その他全部參集して最後の會議を行ひ、伍堂斯波の兩氏がこれを携へて二十六日の船で上京する豫定になつてゐる、他方軍部でも獨自の見地より研究を續けその結果に基づき吉田大將が十八日海路上京して居るので、滿洲側の關係者は全部東京に揃ふこととなり、こゝに政府筋、滿洲側および内地當業者を交へて最終的決定がなされるものと見られてゐる

政府でも今度こそ乘氣であるは事實

上京を前に 伍堂理事語る

上京を前にして伍堂理事は二十二日左の如く語つた

製鋼所問題について重役會議を二回開いたことは事實であるがその結果如何に決定したかは申上げることは出來ない、たゞこの問題は三個年間揉みに揉んで居りその間社議も度々決定を見た雜件で、たとひ社議で決定しても社議だけで着手できるものでなく、今度も東京の關係方面と打合せすることゝなり、二十六日私らが上京することゝなつた、總裁とは東京で御會ひしてこちらの案を申上げ政府その他と交渉する筈であるが政府も今度は非常に乘氣になつてゐることは事實である

兩大使、馬術選手一行賜謁

【東京二十二日發】ロスアンゼルスの空高く聯の日章旗を揭げたオリムピック馬術選手の西中尉を初め木戸中佐、今村、吉田兩少佐、奈良大尉は監督遊佐大佐に伴はれ二十二日午前十時宮中鳳凰の間で歸朝武官の資格で拜謁を賜つた尙この日は目下賜暇歸朝中の出淵駐米、吉田駐伊兩大使に同時刻に拜謁仰付けられ終つて兩大使は桐ノ間で皇后陛下に拜謁仰付けられた

蔣伯誠調停 韓劉の戰に

【北平廿一日發】蔣介石は駐平代表蔣伯誠に對し張學良と協議して韓劉兩軍の戰事停止辦法を講ずべき旨を電命して來たので蔣伯誠は昨夜學良と調停方針を協議して今夜五時津浦線で山東に向つた、明廿二日陣中で韓復榘と會見し更に轉じて劉珍年を訪問し正式調停に當る筈であるが恐らく效果はあるまいと見られてゐる

芝罘附近動搖

二十二日芝罘より入港せる福壽丸のもたらすところによると既報の如く永利號は徵發され同時に源順號、新利號と同時に徵發の上劉珍年軍は軍需品の輸送に充當してゐると目下同方面は大した變りもないが支那側居留民多數天津方面に避難せんと家具をまとめてゐると

屋外勞働者保護法

百七十二萬人の災害扶助目的に 内務省、制定に決定

【東京二十二日發】内務省社會局は勞働者が業務上災害を蒙つた際、工場法その他の規定にて事業主より扶助せしめて居るが土木建築仲仕、鑛山勞働者等屋外勞働者總數百七十二萬人に對しては保護規定なく今回昨年の第十六回國際勞働會議採擇の船舶荷役勞働者災害保護改正條約案が樞府御諮詢を仰ぐを機とし右國内法制定に際しこれ等屋外勞働者一般に對し災害防止のため保護規則（内務省令）制定實施に決した、即ち使用機械器具の統一的檢査、企畫の制定によつて勞働上の規定を業態別に設定するもので本規則で救はれる屋外勞働者は鑛業土石採掘勞働十二萬六千二百六十九名、地方鐵道軌道運輸事業十三萬七千七百六十九人、仲仕約十三萬人、公共團體土木建築一萬九千百四十人、水道瓦斯電氣事業從事二萬九千人、地方鐵道軌道土木一萬六千人、其他土木建築百二十六萬六千人、總計百七十二萬二千人に上る

同じく消極ながら多少は積極に轉向

滿鐵の豫算編成方針

滿鐵の八年度豫算中、事業費は既に各擔當部の説明終り目下經理部の査定を急いでゐるが來週より經理部査定案を各部に廻付し復活折衝を開始することゝなつた、他方營業收支は二十日までに提出すべき豫定のところ各部とも手間どり全部出揃ふのは來週中となる模樣である、しかして八年度の豫算編成方針は營業收支豫算が出揃つて明年度の純益豫想が那邊にあるかゞ明白とならねば立てるわけに行かぬのでこれが決定まではなほ時日があり、これに基いて正副總裁の指示を仰いで或は積極的に或は消極的に査定がなされるわけである、しかして八年度は鐵道收入は水害のため、又石炭收入は排日のため相當の打撃を受けると豫想されてゐるが、七年度豫算編成の際のごとく更正豫算に赤字を出し如何にしてこれを補塡するかに腐心したのと異り相當の黑字を出すものと信ぜられてゐるのと、會社首腦部が大體積極的な氣持ちに向つてゐるので昨年に比すれば、同じく消極方針ながら多少緩和され、從つて七年度よりは小額ながら膨脹するものと見られてゐる

橋本司令官

關東憲兵司令官橋本陸軍少將は廿二日午前十一時三十分滿鐵本社を訪問、新任挨拶を兼ね八田副總裁と約二十分間懇談した

對滿低資融通 拓務案成る

省議決定大藏省に廻付

【東京特電二十二日發】滿洲における低利資金融通問題につき過般來滯京中の田村大連商議副會頭は西山財務部長と聯絡をとり政府要路に極力運動中であるが拓務省に於ては數回省議を開き遂に低利資金融通の妥當なるを認め成案を得てこれを大藏省に廻付した、右に就き田村副會頭は語る

昨夕永井拓務大臣から電話があり官邸に出頭すると低利資金の問題は漸く成案を得て省議の決定を見たから大藏省の方に交渉することゝなつたといふ話を聞いた、我々の要求は二千萬圓の融資であるが併し大臣は金額のことに就いては何とも云はなかつた、自分は感謝して引下つたが大藏省の方も相當諒解があるから必ずしも悲觀する必要はないと思ふ

中野正剛氏

滯京中の中野正剛氏は二十二日午前十時半執政府に執政を訪問、經つて國務院に鄭總理を訪問し滿洲國政治に關しての意見を交換しヤマトホテルに歸り午後は商工會議所主催の座談會に臨み夜は早大の同窓會歡迎會に出席の筈【新京電話】

早くも異議申立

選擧人名簿縱覽開始

大連市役所では今秋の市會議員選擧に關し二十二日午前九時から二階委員室において選擧人名簿の縱覽を行つたが折柄の降雨にもめげず選擧に關心を持つ市民はドシドシ縱覽に押し寄せ正午まで三十七名に上つた、一人聖德街四丁目一七二大内忠次郎氏は名簿に登錄なき爲め異議を申立てたが

同人は滿鐵退社後一回歸國し間もなく歸連の上前記の場所に居住したが市役所稅務係の原簿に昭和六年十月轉出となつて居り以來今日まで戶別割の賦課徵收を行はなかつた爲め登錄されなかつた者である

本人は一寸内地に歸つて來た許りで引き續き大連市に居住してゐたが市役所が戶別割の賦課徵收を行はなかつたのが手落ちであると抗議してゐる、以前にも斯うした實例があつたがこれ等異議の申立ては十月十日前後開會される市會に於て權利の有無が決定される譯である

滿鐵社債借換は遲い程好い

滿鐵東京支社 橋本經理課長談

滿鐵東京支社經理課長橋本戊子郎氏は廿二日入港はんこん丸で來連したが、最近の内地における經濟狀態につき大要左の如く語る

今度も次年度の豫算につき副總裁から決定を仰ぎに來た、社債の方は今年の計畫の殘り即ち七千萬圓中五千萬圓を

銀行團 の手で作つたからあと二千萬圓、これを副總裁に矢張り決定して貰ふ爲めに來たのだ、何れにしても用意しておかなければ駄目で行きつまつてからではどうすることも出來ないだ、政府で低金利政策に力を入れ出したが普通銀行が政府の改革に步調を合せれば非常に結構だと思つてゐる、それに非常に兌換券が收縮してゐる、此點はまだ不景氣を如實に物語つてゐるのだらう、面白い現象はそれに反し日本銀行の民間預金が增加したことで昨年末六千萬圓位だつたものが今日では二億三、四千萬圓に達してゐる、金融は樂で昭和四年頃の金融緩漫時期が必らず近い將來來ると見られてゐる、自分などの意見から云ふと社債その他の

借換は 遲い程好い、只多少心配になるのは國際聯盟の動きによつてどんな變動がくるか知らないがとにかく今のところ遲い方が好い、しかしこの點は經理部擔當者の指圖を仰ぐつもりなのだ、しかし滿鐵の仕事は今年ばかりでなく次々に色々計畫があるのだから餘り心配はいらぬ、今公債は年末實やその他各種の名目で七億八千萬位發行され極端なインフレーション政策が行はれてゐるがそれを見越してか物價は上つて來た、これは會社等の統計によつてよく解る、いづれにしても井上さんの金解禁で隨分痛めつけられた後だから皆今はこの現象に希望をもつてゐる、しかし會社等の大きく借りる所は非常に樂になつてゐる、新に面白いのは一時

平價の 切り下げがしきりに傳へられたが最近は金本位をやめると云ふ說が專ら盛んに行はれてゐる、金はアメリカ、フランスに任せ兌換券だけで充分だと云ふのだ、それに爲替關係から最近外國品が逐次驅逐されて將來は自給自足によつてやつて行く樣になるだらう、日滿經濟統制の必要はこれから考へても喫緊事だ、自分は約二週間、本社と打合せの上一度奧を視て歸る

繰上げ閣議

【東京二十二日發】二十三日の閣議は繰上げられ二十二日午後一時より開かれた

うすりい丸船客

【門司特電二十二日發】二十四日大連入港豫定のうすりい丸の主なる船客諸氏

滿洲國文教部總務司長西山政猪、木村政道、平塚年和郎、櫻井養秀、岡田安太郎、富士見幸八、正金支店長西一夫、淺野金兵衞、伊藤政一、渥美保滿、住友大尉、松井光太郎、西村博士以下學童使節十六名

米、對日共同戰線畫策

對獨軍備問題と交換條件に フランスに提携申出

【ロンドン二十一日發】過般來パリ、ロンドン間を來往しつゝあるアメリカ上院議員リード氏の使命に關しタイムスワシントン特派員は次の如く重要な報道をなしたドイツの軍備均等要求に關する英國政府の態度はワシントン官邊は一般に好感をもつて迎へられて居る、リード氏は二十二日フランス首相エリオ氏と會見の際

フランスが極東問題で米國を支持せば米國はその代償としてドイツの軍備均等要求阻止に關するフランスの立場を支持すべきを婉曲に申し出たものと解される、リード氏は上院の熱心なるフーバー大統領支持の有力者で若しリード氏が聯盟の日本壓迫を支持することゝなれば上院も又必然リード氏に從つて聯盟の行動を支持することゝなるのは殆んど疑問の餘地がない、スチムソン長官はリード氏の使命に關し一切言明を避けて居るが**滿洲問題に關する聯盟の決定はその如何に拘はらず米國政府がこれを支持することを英國政府に對して保證する**のが同氏の使命だと信じられて居る（寫眞はリード氏）

休會中の軍縮會議 二ヶ月振りで再開

廿一日一般軍縮幹部會

【ジュネーヴ二十一日發】夏休明後最初の軍縮會議幹部會は豫定の如く二十一日午前十一時半ヘンダーソン議長司會の下に開會された大國を代表してサイモン英外相、ボンクール佛陸相、佐藤駐白大使、リトヴイノフソウエート外務人民委員長、ロッソー駐米イタリー大使、ウイルソン駐スイスアメリカ公使等出席したがドイツからは過日の軍縮會議不參加聲明で代表が出席しなかつたのは議場に一抹の淋しさをたゝへた、開會後先づドイツの脫退問題を討議する筈であつたがヘンダーソン議長の提議に依りドイツに再考を促した去る十八日附のヘンダーソン氏の書翰に對するドイツ政府の回答がある迄同問題の討議を延期することに決定した、議長ヘンダーソン氏の開會の辭に曰く

今や軍縮會議は最も重大な時機に直面して居る而も吾人の從來の意見はますます確實づけられる許りである、吾人は正にこの十字路に立ちて最後の決定をなさねばならぬ

ヘンダーソン議長は右演說に於てドイツの缺席問題に關し間接に言及する處あつた、次に議長はロシアは「軍縮會議が眞の軍縮を約束する原則に對する決定をなすまでは專門委員會に代表を出さゞることに決定した」旨を報告し午後四時三十分散會した、尙各國代表は左記の問題で如何なる順序に依り討議すべきかの研究をすることゝなつた

一、既に成立した協調點に就いて條文を作成すること
二、原則は決定したが尙研究を必要とする問題
三、原則未定で爭中の問題
四、一般政治問題

露代表提議

獨逸の不參加問題で 軍備大縮小を强調

【ジュネーヴ二十一日發】軍縮會議幹部會は二十一日午後五時再開劈頭露國代表リトヴイノフ氏は左の如く提議した

一、ドイツを會議參加に導く方法は各國共治安維持に必要とする以外の軍備の殆んど全部を放棄すること、或はフーヴァ案たる軍備三分の一天引程度の軍縮を行ふことの二つのみ
一、即ち量的軍縮の實現を期すべきで在來の質的軍縮の如き末節に拘はらぬことは會議を救ひドイツを復せしめる最も肝要な點で幹部會は化學的戰爭手段の禁止、一般方針の具體的討議を開始し結局
一、毒瓦斯に關し專門家の調査結果を報告
一、何故毒瓦斯兵器を廢棄しなかつたかその理由
の二項を聯盟軍縮部に諮問し即夜十一時までに答申せしめるに決した、幹部會は二十二日午前十一時より續開の筈

獨は靜觀 意思表示せず

【ベルリン二十一日發】軍縮均等權の主張容れられず軍縮會議に缺席したるにつきドイツ聯邦政府は語る

ドイツは議長ヘンダーソン氏の要請に對しては直に回答しやうとはしないが當分ジュネーヴ會議の模樣を見要求に對する障害が除かると見た時再び交涉することゝならう

フランス首相 獨逸問題憂慮

【ジュネーヴ二十一日發】フランス首相エリオ氏は軍縮會議に於けるドイツ問題を憂慮し二十日夜ジュネーヴに來りボンクール代表と協議したが二十一日の幹部會には出席せず同夜パリに歸つた、なほエリオ首相は來週再度ジュネーヴに來る豫定である

洪國内閣總辭職

【ブダペスト二十一日發】ハンガリー内閣首相ユリウス・カロリー伯以下全閣僚は本日執政ニコラス・ホルティ提督の下に辭表を提出總辭職した、カロリー内閣は昨年八月成立したが最近反對黨の勢力頗る增大した爲め今日の總辭職を見たものである

竹内民政署長 辭表を提出

滿洲國入り

滿洲國入りを傳へられてゐた大連民政署長竹内德亥氏はいよいよ交涉具體化して滿洲國民政部總務司長の椅子に据はる可く今回武藤關東長官あて正式辭表を提出した、氏の滿洲國入りは他の推薦に據るもので認可あり次第直に赴任することになつてゐるが後任はまだ決定してない模樣である、若し關東廳内より拔擢するとせば御影池人事課長の順番であるが御影池氏の署長昇任は相當困難な事情があるらしく或ひは内地より物色するのではないかと云はれてゐる右に關し竹内署長は

自分としては今が丁度退き時ではないかと思ふ、二十餘年間日本の官吏生活をやつてイザ滿洲國の官吏にならうとなると何となく感慨無量だが自分としても一つの理想をもつて行くのだから大いに國利民福のためやつて見る心算である【寫眞は竹内氏】

人事

▲蜂須賀正韶氏（侯爵貴族院議員）二十二日朝入港はんこん丸にて來連同午前九時大連驛發北行
▲福間士氏（同上秘書）同上
▲伊藤祝三氏（同上家職）同上
▲本庄庸三氏（豫備陸軍少將）同上ほんこん丸にて來連
▲石井三二馬氏（川口印刷會社重役）同上
▲川口芳太郎氏（同上）同上
▲橋本戊子郎氏（滿鐵東京支社會計課長）同上
▲吉村德之助氏（明治生命重役）同上
▲伊勢ケ濱勘太夫氏（相撲協會檢査役）同上
▲加來徹夫氏（帝國教育會囑託）同上
▲納賀雅文氏（山下汽船重役）二十二日午前十時出帆はるびん丸にて歸國
▲竹内一郎氏（陸軍步兵中佐）同上
▲永沼秀文氏（陸軍中將）同上
▲林末松氏（航空兵中佐）同上
▲柳成利氏（航空兵少佐）同上
▲南角長英氏（同上）外濱松飛行聯隊將校二名同上
▲菱沼一氏（所澤飛行學校航空兵少佐）同上
▲松尾春重氏（砲兵少佐）同上
▲久保績三氏（工兵少佐）同上
▲法華津孝太氏（奉天日本領事館員）二十二日午前九時發奉天へ
▲伊藤武雄氏（文部省囑託）廿二日午前八時着遼東ホテル投宿
▲川合庄平氏（文部省囑託）同上
▲山口十助氏（滿鐵々道部營業課長）廿二日大連發急行で赴奉約十日間滯在の筈
▲粟屋秀夫氏（滿鐵地方課長）事務打合せのため廿一日夜發急行で赴奉
▲福本順三郎氏（大連稅關長）二十二日午前八時大連驛着歸連
▲アリネル氏（大連駐在佛領事）二十二日午前九時發北行
▲草間偉氏（東京帝大教授）同上
▲草間茂登氏（大連靜測所長）同上

蛇角

老軀任に堪へず、棚の達磨さんが、書寢するか、しないか。
◇
搖ぐ棚の上、その震動に棚の本尊白髮樣と、家の子郎黨が、棚ごと顚つこちそうな氣配。
◇
心許ない哉、自力更生、棚の內閣も、信者の國民も。
◇
氣狂ひか正氣か疑問の名越、氣狂に非ずと判定され、懲役七年。
◇
成程名前が正氣師だ、名判決。
◇
いよいよ物になる昭和製鋼所、滿洲製鋼所と改名の儀は如何。
◇
賊將馬を追擊した殊勳の軍馬、鼻疽のため殺さる。
◇
殺す方では鬣を撫つて馬櫻を斷るの思ひ。

滿蒙の戰慄（106）

直木三十五 作　淺枝次朗 畫

鬪爭（二ノ三）

（これは、アメリカの銃だ）

上東は、薄暗い小屋の中から、出てくると共に、その銃の形を見て、何か、頭の中へ、アメリカに對しての反感の、浮き出てくるのを感じた。

だあーん

一發の銃聲が、空へも、野へも響いた。上東は

（やった）

と、思つて、右手の方へ、耳を立てた。だが、右手の方には、何の聲もないし、左手の方から聞こへたやうでもあるし——後方で、轟いた音のやうにも、感じられた。

敵は、二百人だぞ」
「俺も、元は、軍人だ」
「そうか、擊てるか」
「擊てろ」

そう云ひながら、室へ入ると、その時間に又

だあ——ん

「合鬪だな」

一人が、呟くと、道木の進んで行つた方角から、つゞけざまに、小銃の音がしてきた。

「野郎、生意氣に、包圍しやがつたな」

一人の兵が、呟いた。機關銃の所にゐる三人の兵は、照準を定めながら、何か、囁き合つてゐた。

上東は、銃をもつて、走りながら

「今のは？」

と、叫ぶと、木の上の中から

「見へる」

と、兵が云つて

「五百メートル、二百人ばかりだ馬もゐる、三人、四人、まだ來るよる」

そういふと、つるつると、木からすべり降りて

「さあ、來やがれ」

と、機關銃の所へ、しやがんだ

「おいつ」

家の中から、呼ぶ聲がした。

「こらつ、病人」

上東が振向くと

入「つされ」

一人の兵が、窓の所へ、銃をのせて、叫んでゐた。

「俺も、やるんだ」

上東が、微笑むと

「貴樣、預り物だ、入つされ」
「何あに、御恩返しだ」
「こゝから、やれ、やれんなら、」

上東か、ぢつと、高粱をみつめてゐると、何か、で、近づき、動いてくるもしたし、何も無いやうえたし——

（臆してはならんぞ）

と、思ひながら、膝やるへてくるのを、止めきなかつた。

「くるくる」

と、誰かゞ云つた。

「誰れか」

と、上東が、銃を窓へ前方を見ると、ちらちらものが、高粱の中に、見かくれたりしてゐた。

だあ——ん

その一發が、さゝろくつゞいて、だだあ——んの上に、白煙が立ち、長い槍や、房のついた刀を、閃いてくるへた。

檢察官の求刑通り有罪の言渡し
名越正吉に懲役七年
心神耗弱中の行爲
裁判長の判決理由

心神喪失者の行爲として無罪となるか、それとも有罪の判決が下されるか、興味を唆つた所謂正隆銀行襲撃の被告、市内播磨町四十七番地元滿鐵倉庫課長名越正吉(三二)にかゝる強盜致死未遂詐欺事件の判決言渡の日、二十二日朝まだきより大連地方法院一號法廷へ傍聽者詰めかけ相變らず滿員、定刻午前九時被告名越は最後の裁きに例の如く五ツ紋の羽織、袴に容姿を整へて出廷、森本裁判長は嚴かな口調で判決主文を讀み聞かせ、次の如き理由で「被告人を懲役七年に處す」と檢察官求刑通りの判決を言渡された瞬間、無罪に望みをかけてゐただけに被告名越の面上にサット不安の色が流れた、閉廷後大内、高橋、杉野、長各辯護人は名越を中心に協議の結果、右判決を不服として直に控訴の手續きを執つた

森本裁判長の判決理由を要約すれば左の如くである

……に於て被告人は右諸症狀を呈し居りたるものにして被告人の犯行はこの狀態に於て行はれたも……

赤化宣傳を空から
飛行學校檢擧

折角來た移民を歸すのは殘念だ
けさ蜂須賀侯が來滿

研究會の領袖蜂須賀正韶侯爵は秘書稲間士家職伊藤祇三兩氏を帶同……つたが初めて來滿せる蜂須賀侯を船中に訪へば左の如く語る

訪滿の目的は今度承認された滿洲國に敬意を表し執政始め要人連に祝辭を述べ旁々舊知の武藤全權等に面會種々當地の事情も傾聽して歸へりたいと思ふが、その他には他意ない滿洲の農業移民の問題は近頃非常に喧ましく云はれてゐるがこれは充分當地の事情を調査研究した上豫め滿蒙に對する知識を充分知つて……

……樣な憂目を見せたくないものである、私が此方で農園を開くと云ふ噂があるさうだが未だ實際には考へてゐない、然し誰れが來たり誰れが經營するにしてもよく調べるだけは調べて置きたい、農村の疲弊は東北地方が最も甚だしく今度議會で通過した農村救濟案も決して全農民に滿足を與へられる程のものではないが不況は世界的なもので國民は現在に於いて餘り國家に許り依賴しないで自ら開拓の方法を講じなければいけない、滿洲移民も畢竟この救濟方法の一つである、林滿鐵總裁の辭任說の噂は聞いてゐるが林君も研究會員で度々逢ふがそんな事は一度も話された事はない、私は新聞の報道に信をおかない、尤も議會閉會後は逢はぬからその後の事は知らないしその事に餘り觸れたくない

と語尾を濁して話しをそらし

國際聯盟總會の豫測は出來ないがリットン卿の報告書を見れば各國の空氣も窺知されぬ、若し日本に不利の場合聯盟脫退云々も云はれてゐたがその場にならぬ中に兎角騷ぐものではない

侯は奉天、新京、撫順、鞍山等を訪問都合により吉林に赴く……日出帆ばいかる丸にて歸國の豫定である【寫眞は蜂須賀侯】

……督以下實業團後援會幹部滿俱永澤主將以下各選手その他運動關係者多數の見送りを受け元氣よく遠征の途に就いたが高橋主將は語る

選手一同のコンディションも良好ですので先づ安心とでも云ひませう、けれど戰ひは時の運なんですからまあ全力を盡して見ませう

また同列車には本社主催の全滿庭球大會に出場する大連側選手大石、工藤、原、野中、築地、下里、大高、田川、川久保、高木の十選手も同車し又旅順工大對滿洲醫大の第一回對抗ラグビーに出場する旅順工大ラグビー部もエールに送られて遠征した

遠征列車
旅大選手出發
けさ奉天へ

相撲を紹介普及し滿洲人力士を養成
相撲協會が奉天に支部を設立
每年本場所を開く

人造大理石に阿片を密閉
新手の密輸方法發見

鄭家屯守備隊匪賊を擊破
退却せる敵を追擊

學良派遣の匪賊團
約五百名か

今晚列車不通

安奉線で擊退

南支北滿に奮戰し乍ら哀れな譽れの軍馬
大連で鼻疽發見撲殺

開灤炭坑爆發

淨化運動の第一步
リーグ戰に

あす大倶對滿鐵ラグビー戰
午後二時、大連運動場

教育界視察に
けさ門司に上陸
見物
訪滿學童使節

軍票を濫發し收穫物を強制買收
唐聚五の暴擧つのる

アリバイで證據薄弱
強盜殺人事件の石本塚

唐手の名手空ラ手
門司で御難

ダンス藝妓逃亡

大滿蒙支社長
大石隆基氏を社長とし、本月十八日第一號を發行した日刊新聞「大滿蒙」は今回大連市水仙町四番地に支社を設置し淺野成三郎氏を支社長に任命した

天氣予報
北西の風　曇後晴

滿潮（午前三時三十分／午後……）
干潮（午前九時……／午後九時三十分）

各地氣溫

	最高	最低
旅順	二一・四	二〇・八
大連	二〇・七	二〇・〇
營口	二四・五	一八・九
奉天	二七・一	一六・四
長春	二四・五	一八・三

けふの小洋相場（正午）　金百圓に付……

學童使節歡送迎會

今回東京日日新聞社、大阪每日新聞社、日本全國敎育會主催の下に滿洲國派遣の學童使節一行二十名が大每編輯顧問西村博士に引率され日滿融和の重大なる使命を以て、鳩山文相、永井拓相、本山大每社長のメッセージを託され來る二十四日入港のうすりい丸にて大連に第一步を印するに當り我等はこの有意義なる滿洲國訪問の學童使節一行のため左のプログラムにより歡送迎會を開催す

日時　九月二十四日午後一時

場所　滿鐵協和會館にて開催

順序

(一)音樂歡迎歌(二)「開會の辭」佐賀滿日營業局長(三)君ヶ代合唱(四)「歡迎の辭」大連市長、松山滿日社長、名村大每支局長(五)「メッセージ朗讀」使節代表(六)大連市學童代表「歡迎の辭」二名(日本橋小學校、伏見臺公學堂)(七)「使節代表の答辭」二名(男子一名、女子一名)(八)「引率者代表の辭」大阪每日編輯顧問西村博士(九)記念品贈呈(一〇)滿蒙維新の歌(一同合唱)(一一)「學藝」大連九小學校と二公學堂(一二)大日本帝國萬歲(三唱)大連市學童總代「日本橋」(一同唱和)(一三)大滿洲國萬歲(三唱)學童使節代表(一同唱和)(一四)「閉會の辭」佐賀滿日營業局長

主催　大連獎學會　大每大連支局　滿洲日報社

國難日本刀（102）

高桑義生作　京極佳夕畫

公心と私情と（五）

（妙なまはり合せだ。おれは今しがた、勝に、その男の助命の奔走方を約束したのだが……）

と又一は思つた。

「氣の毒であつたな。しかし、その償ひはあるに違ひない」

「何分よろしくお願ひいたします。これでは大手を振つて歩けません、日陰者ですからな」

「不時の出來事もあつたし、話は山ほどもあると思ふが、かんじんのことは？かれらの思惑、米艦の様子……」

「上々の首尾で……御覽下さい」

と傳次は、ふところから一冊の日誌やうのものを取出して、又一に捧げた。

小栗は、相當に手づれで黒くなつてゐるそれを取上げた。

「おゝ、暗くなつたな。灯を呼ばねばなるまい」

密談に、人を避けたのである。

かれは再び手を打つた。

あかるい二基の燭臺が運ばれる。

又一は日誌を繰つて、

「三月十五日、下田に入つた日だな」

「左様でございます」

「フ、ム、萬次郎の書翰は首尾よくかれの手に……」

「中濱氏の文言は、手前も聞いて居りましたが、實に巧なもので、すつかり先方の心にかなつたのですな」

「さうか」

「萬事好都合にとんとんと運んで、およそ一個月、手前は米艦に起臥しました。その間、かれの歡心を買ふために、働いてもやりました。また、御内意はよく傳へたつもりです。先方の眞意、國情、知識もさぐつたつもりです。彼國の人間は、案外に話がよくわかり、つまりそろばんに明るいのですな。テキパキと、つまらぬ掛引も秘密もない。明けッぴろげです。要するに手ッ取り早くて、利害にはつきりしてゐる……」

「ウム……ウム」

又一は、傳次の話に返事をするのも面倒だつた。熱心な眼を、書物の上にさらした。

「それに、かれらの覺悟は驚くべきもので、是が非でも開國を、通

へ中濱氏の書面、手前の話は、十分かれらを喜ばせるに足りたわけで……」

「三月二十七日、弓之助等が米艦に渡つたのだな」

「さうです。そして、その翌日、手前はこの負傷を……弓之助等が捕はれたのは、翌月の五日で、米艦は八日に函館にむかつて、下田を出發いたしました。手前の負傷についても、いたれり盡せりの手當で、速かに治つたやうな次第です。それから早速立ち廻らうと存じましたが、弓之助等の事も氣がゝり、そこに記してございます薩摩武士、日下部伊三次の一味の事もさぐりたいといふわけで……」

「大手柄……それにつけても、恐るべきはアメリカ國、實に驚く事ばかりだ」

「左樣で……」

「弓之助に璢吉はともかく、日下部伊三次とその、身分の知れぬ女

獻が易な開かればやまない。そこは、よもや君に氣がつきはしないだらうな？」

「大丈夫でございます。あの二人さへ亡き者にしてしまへば……二人が江戸送りになる、日下部等もそのあとを追ふ。音作の娘のお島といふのが、大辻桐之進の下男の新助と道づれで――大辻がそのあとを追ふ。手前は何もかも見屆けて下田を引上げたといふわけです。江戸へ歸つても、手前の仕事が出來たわけです」

「すると、こゝ一二年……遲くも二年の後には、アメリカの使節が再來するのだな。君の本當の仕事はそれからだ。弓之助や、但しはまた攘夷の亂暴者――警戒の必要がないではないが……十分自重して貰ひたい」

柱にさがつた鳴子が鳴つた。

「おゝ、中濱氏が見えたのだな」

常盤座の浪曲　けふ小圓嬢初日

常盤座は既報の如く今二十二日から女流浪曲界の人氣者京山小圓嬢で開演するが、初日の讀物は前席「名殘の徳利」後席「比翼塚」で三味線は關西の名手廣澤小富を配し養父小圓から繼承した所謂小圓節を以て期待されてゐる、なほ入場料は階下八十錢階上一圓の大衆料金である

自由を我等に　ルネ・クレールの第三聲　日本に呼びかけた

「巴里の屋根の下」新人ルネ・クレールの名が巴里から突然大きな聲で日本へ呼び掛けた、物々しく新聞紙が騒つてこれを報じた。間もなく「巴里の屋根の下」は封切りされた。吾々は本當に永い旅をしてゐた。想へば華やかなハリウッドから更にロシア風に云ふなら「創造、獨創、それは類から離れることである。原始人はこんな野蠻な事は想ふ事さへしなかつた。藝術は、美は發見する事である。洞察する事である」と。殊更に構へられた混亂と破調の世界に迄。

然かし旅人はだらだらと山を下り乍ら世界を眞二つに割つた緑かな水平線の紺碧の海「巴里の屋根の下」を見た。餘りにも静かな美しい香り高い線による單化された素描の魅惑に、平凡なるもの、持つ深い詩を感じた。其處にはフランスがあつた。油切つた歐洲の中にも染色を帯びたフランスがあつた。アスパラガスの緑の一葉をしみじみと咬みしめた様な。これは少からず東洋的な日本的であつた。ルネクレールは良き詩人である。

時はしばらく過ぎた。再び彼が日本へ呼びかける聲を聞いた。「ル・ミリオン」全歐洲を笑ひの渦の中に引き込んだと云ふ素晴らしい前ぶれをも附加へて。「ル・ミリオン」それには資本主義文明の中に育つた近代人が皮肉にも感じなければならない空想に對する風刺があつた。私はあの時の微笑を忘れる事が出來ない。

然し更に一つの大きな問題は笑ひの進展である。聲を舉げて發散しなければならなかつた笑ひを何時の間にかこつそりと聲もなく盗みとられてしまつた事を知つた。

―「虚無人」―（つゞく）

觀世倶樂部月次會

大連觀世倶樂部では來る廿五日午後一時から神明町の同倶樂部で七十三回月次會を開催するが當日の番組は左の如くである

▲素謠、實盛、羅生門（?）、江口、通小町、咸陽宮▲獨吟▲仕舞、八島、敦盛、東北、卷絹、玉葛、大江山、忠度、花月

梅若絲葉會例會

大連梅若絲葉會では明二十三日午前九時から市社會館で第五十一回謠曲囃子例會を催すが番組は左の如くである

▲素謠　三輪、小督、熊野、唐船、山姥、通盛、野宮、通小町、羅生門（?）、船辨慶、松風▲獨吟▲囃子舞政、胡蝶、敦盛、融

満洲映畫配給公司が愈々テヲケロフ氏との間にフオックス映畫七本を契約した▲そのうちの大物は勿論「オーバセヒル」でその他「バットガール」なども含まれてゐる模様で▲大連上映はまだ纏まつてゐないらしいが、奉天は常盤電影院に上映豫定と言はれ▲いろいろと取沙汰される同公司の積極政策が先づ配給から實現されることになつたものと見られてゐる

社說

秋季皇靈祭

本日の秋季皇靈祭は、その淵源する處實に遠く、神武大帝が靈畤を大和の鳥見山に立て、以て皇基の隆昌を祈り給ふた古事に本づくこと、擧國の既に周ねく知悉する所であるが、吾人は我邦近時の社會的風潮に觀、今更ながら此御行事の意義深きを痛感する。

◇

惟ふに我邦古來の國風中、最も著しく民族精神を發揮する者は、尊皇敬祖の本能的傳統である。之は有史以前から存在して居る特質であつて、總ての倫理道德は則ちこの點に求めざるはない。かくの如くにして君德は光を發し、かくの如くにして萬民愛國の情は養はれた。歷代の天皇はこの神聖なる尊位に在まし、常に皇祖皇宗の遺訓を追ひ孝敬を盡してその皇謨の恢弘に努め給ひ、國民亦た天意を奉戴して忠勇怠りない。換言すれば尊皇敬祖の風盛んなる時代は榮え、それが衰へた時代の民氣は衰へた。歷史は昭々として這般の實を明示して居る。

◇

この意味に於て我邦現時の趨勢を概見せんか、外來思想の感化、動もすれば固有の美習を破り、滔々たる頹風國民の元氣を弱めんとする。智識は以て廣く之を世界に求め、機構は以て絕えず社會の進運に適應さすべきだが、併し國土の自然が培養成育した君民同治の美風に至つては、古往今來、些の變轉消長を見るべきでない。これ我が皇室に於かせられて、夙に春秋二季の皇靈祭を親からし、國民愛國の源泉たる尊王敬祖の範を示し給ふ所以。この祭日に當つて吾人は切にこの聖意を體し、益々報國の道に精進せんと欲するの念に堪へない。

國際聯盟理事會始まる
帝國の決心と會議前の空氣

國際聯盟理事會は本日より開かれる。去年滿洲事件の勃發が九月十八日。其翌日から直ちに折柄開會中の國際聯盟理事會の問題となつたのであるが其後恰度一年を經た今秋の理事會か又は總會にて、是非共此問題の解決を見ればならぬことになつてゐる。此際に於ける我帝國の態度と覺悟とは如何。問題發生以來、帝國は此機會に於て、多年の重荷だつた滿洲問題を解決す可き決心を堅持して來た。滿洲國の獨立によりて問題は實質上既に解決されてゐるけれども、國際的解決としては、聯盟の承認を經る便利と爲すが故に、我國は是まで隱忍に隱忍を重ね今尙ここまでも協調主義を執り眞正なる認識を彼等に與ふるを以て其の任と爲してゐる。而して滿洲國に對しては、去る十五日之れを承認し、防守同盟を議定した。之れ滿洲問題の解決は既に滿洲國の獨立によりて成就してゐることを列國に指示したもので、日本としては背水の陣を布きて一歩も退かざる決心を表白したものである。

◇

帝國の此決意は朝野の等しく一致する所で、既に內田外相、荒木陸相も屢々之れを言明してゐる。又國際聯盟に對しても、滿洲問題の解決、東洋永久和平の唯一の途は、既に事實として嚴存する滿洲國を、國際的に承認するにあることを力說すべきは帝國の確定方針である。而して此方針を貫徹せんが爲めに、調査團報告書に對する意見書の作成並に送致期間として、報告書配布後六週間の延期を聯盟事務局に要求した。かくて日本の凡ゆる努力に拘らず、萬一聯盟が日本の意思を諒解せずして却つて我を脅迫せんとするが如きことあらんか、我には聯盟脫退をも辭せざる用意あることをも明示してゐる。

◇

此の日本の態度に對して、南京政府が反對的態度を執るは勿論だが、殊に日本の滿洲國承認に關しては、既に去る十五日九國條約調印國に對して同文の通牒を送り、又國際聯盟事務局に對して訴ふる所があつた。其の內容は「日本の滿洲に關して爲す所は總べて不戰條約、九國條約、國際聯盟規約の違反であり滿洲國政府は日本の傀儡で、日本は之れを實際上の保護國と爲するものである。領土擴張の野心を逞げんとする。聯盟も九國條約調印國も夫々相當の行動に出でねばならない」といふのである。

◇

此際國際聯盟は如何の態度を執るであらうか。支那側にては取り敢えず承認問題だけを討議して、直ちに日本の不當を糾彈せんことを望んでゐる。但し國際聯盟は、只調査團報告書の審議を最も緊要と爲し、承認是非の如きは、附帶の問題たるに過ぎぬとしてゐる。米國政府も同樣の意向と傳へられる。これは理論上當然であるから、理事會は恐らく報告書審議までは滿洲問題に觸れないであらう。然るに報告書の配布は十月九日頃になるとの事であり、且つ豫て日本から提出した審議延期要求も至當だと見らるゝから、滿洲問題に關する世界的清算の自然的論戰を見るは、多分十月下旬乃至十一月上旬の事ならんと推測される。

◇

思ふに事務局は、大體日本に對して協調的の如くである。若し然らざれば、或は日本の脫退を招くに至るやも知れず、更に此れが動機となりてドイツ、イタリヤの脫退問題を惹起しないとも限らない。其の上例の小國側は、元來の對滿洲認識不足と弱小庇護の感情に捉へられて、一も二もなく日本を抑制せんとするは想像に難くない。故に彼等は理事會の最初より、承認問題を討議せんと主張するかも知れない。又愈々リツトン報告書を審議するに當りては、或は猛烈に日本攻擊の態度に出づべきかとも思はる。而して米國政府は依然として「武力による領土變更は承認出來ない」その理論を滿洲にも適用せんとしてゐる。更に注意すべきは、上院議員リード氏の渡歐したのは、佛國と共同動作を採らん爲めだと傳へられることである。蓋し調査團のフランス代表は日本の立場を最もよく理解してゐると傳へられるが故に、同國の對滿問題を利用して、その日本と接近を牽制せん爲めなるかとも察せられる。

◇

報告書の內容は固より知るべからざるも、リツトン卿の意向は必ずしも日本に理解ありとは見えず、翻つて英國の態度亦樂觀を許さない。更に次第によりては、理事會が此の審議に當るを避けて、其儘總會に移さんとする形勢も無いではない。此等の事情を考量すれば、帝國の環境は相當困難なものがあると覺悟せねばならぬ。但し日本の態度は既に確定してゐる。如何なる難關をも突破して、只正義によりて所志の貫徹に邁進するの外はない。

『積荷證明』中止で船會社の狼狽
稅關當局に泣き込む

滿洲國政府が今回支那と關稅關係に於て純然たる外國として取扱ふと共に從來支那開港向輸出貨物に發行してゐた積荷證明書を來る二十五日以後發行せざることになつたので船會社側に於ては一齊に狼狽し稅關當局と數次の折衝を重ねて最善の方法を講究しつゝあるとは既報の通りである、支那各開港に於ける海關宛の積荷證明書がなければ結局

違法行爲 として船舶が抑留されるか乃至は最惡の場合に於ては到着貨物を沒收される懸念があり、そうでないにしても二重の輸口稅を課されるであらうことは容易に察知されるので船會社としては多分の心痛があるわけだが大連稅關當局の意向としては滿洲國が既に完全なる獨立國家として日本の正式承認を得たる以上は支那向貨物にして積荷證明書を發行するが如き曖昧な態度を執る能はずとして

頗る强硬 である、然しながら當業者方面の窮狀も同情に値するものがあるので輸出證明書といつたものを發行して辨法を講ずべきことが唱へられ、大連稅關長稻本順三郎氏はこれがため二十日午後九時發列車で長春に赴き財政部當局と折衝、最善の方法を講じつゝあり、二十二日夜には歸連の筈であるから稻本氏の歸連を待つて適切な方法が講ぜらるゝものと觀られてゐる

激增した見越輸入
對支關稅增徵

大連稅關では今度滿洲國財政總長よりの命にて告示第二號により來る二十五日以降對中華民國の輸出入品に對し夫々課稅することゝなつたが、これがため最近見越し輸出入はとみに激增し昨今青島より入港の第二十六共同丸はセメント六百トン煙草四百五十七トン等を輸入したのを始め第十六共同丸は雜貨八百トン、第二十一共同丸も雜貨四千トンを輸入し輸出の方面では上海行石炭の見越輸出多く英龍丸は五千トン、山西丸は四千四百トン、河北丸は四千四百トン、鞍山丸は五千八百トン等夫々大量を積込んで出帆する筈であるが、これ等は何れも今度の大連稅關の告示の影響からで一時的の現象と見られてゐる

返り荷を漁り大汽の挑戰
商船妥協を申込む

最近大連汽船の內地向け船舶が特產を送り込んでは歸りの船腹を利用して、雜貨類を多量持ち込み埠頭倉庫係でもその現象に奇異の眼を見張つてゐるが大汽側に於ては歸りを空船で來るより運賃を勉强して少しでも荷物を積む方針を執りグングン大阪商船の地盤に喰入らんとするもので、當の大阪商船でもこの大汽側の目覺ましい活動に些か狼狽し、この程同社としては關係深き國際運輸の專務築島信司氏の手を介し妥協的態度に出で運賃の協定を計らんと申出ることゝなつたと、然るに仄聞するところ大汽側では前述の如く空船よりむしろ積んで歸る主義なので一先づアッサリ右妥協を斷つた由で、大阪商船高見支店長の上阪は例の定期船の割込問題もあるが更に對大汽の問題で善後策を講じに行つたものださ

國民後援に感謝す
松木團長歸哈

【ハルビン特電二十一日發】馬占山討伐以來綏化に止まり呼海線沿線の守備に任じた松木○團長は歸哈して語る

新聞を通して國民の後援が如何に兵の强さを增すかは今度つくづく體驗した、この點深く感謝する全將兵を通じて病氣では斃れないといふ固い決心が最後の頑張りを續けた最大の原因だ、それは軍隊內に於ける敎育よりも遙かに强い力を與へた、呼海沿線を首め黑龍江省內には最早政治的目的を有する大部隊の反動分子は居ない、各地を荒す掠奪を目的とする匪賊は相當ゐるがこれとても根絕するとは先づ困難だ、之等に備へるため各縣には自衞團を作らせてゐる、最近北滿における兵匪の蠢動が熱河方面の義勇軍と時期を同じくしたが聯絡はないやうだ、今回はじめて經驗した食料品の空輸は輸送量が二百車に相當する、今後大いに重要視すべき輸送能力である

蘇旅長說得
特務機關動く

【チチハル特電廿一日發】興安省海拉爾の政情險惡を傳へられつゝある呼倫貝爾問題解決のためチチハル特務機關長林少佐並にハルビン特務機關宮崎少佐一行は廿日午前七時半當地飛行場を出發海拉爾に急行した、內容は不明なるも確聞するところによれば同地蘇炳文旅長縣參議の說得と今後の興安省政務問題及〇〇問題解決のためならんと

ズ氏歸國延期

二十日ごろモスクワに歸省の豫定であつた奉天ソウエート總領事ズナメンスキー氏は滿洲國承認後の狀況を報告するため及びその他の要件で本月末に延期しタツス特派記者スレパツク氏が一度歸國する【奉天電話】

橋本少將張宴

二十一日來旅した橋本關東軍憲兵隊司令官は同夜六時から林長官代理、安藤要塞司令官を始め在旅各關係方面の著十數名をヤマトホテルに招し晩餐會を催した

八相
（投書歡迎　五十行以內　匿名は中さらず）

バス車體の改造
Y生

◇バス事業の隆昌に伴つて近來內地で續發するバス事故殊に失火による慘害を未然に防止するために旅大バス、金州バス等の車體の改善を要望する。

◇最近設立を傳へられる交通協會はこの邊にも注意を向けて戴きたい。

◇滿電當局も實質的なこの邊の改造に留意するのが第一だ。

◇今日までバス失火事故のなかつたのは偶然で、數が多くなれば必ず起る可能性が多くなる、先年の殺人電車の二の舞をせぬよう幾重にも御注意を。

◇尙バスの改造は第一に無理な車臺を使はぬ事第二に必ず二戶式の車體とすることこれなどは監督官廳でも注意を要することゝ考へる。

電車の待合所
一市民

◇現在各電車系統路に待合所の在る處は僅かで多くは何等の設備もない、併し滿電會社として是非等全體に亘り待合所を設くる事は乘客に對し當然の義務ではないかとも思はる。

◇私の希望する待合所は別に建物と云ふ程のものではない、市街美を損はぬ程度の只四本柱に亞鉛葺で結構、大さは巾三四尺、長二間位にして兩傍の板塀に何々待合所と鮮太に記し位置は步道の並木の間を利用すればよい

◇尤も此の設置に付ては其筋の許可を要する事勿論なるが官廳に於ても公衆の爲め又は事故防止上異論なからうと思はる、雨天又は炎天の際途中で待合はす人を見ると眞に氣の毒ですよ、如何です。

◇新滿洲國承認を記念すると同時に公衆に對するサービスの一端を一肌脫いでは下さるまいか。

北滿に働く現業員を訪ねて（三）
「吾等に武器を與へよ」
滿鐵慰問班に同行して　五百旗頭特派員

社外線滿鐵社員は何を滿鐵本社に要望してゐるか？、これは竹中理事も、中川技師も、城所協和總務主事もそして記者も皆んなが最も熱心に聞いた問題であつた、自然的に竹中理事、中川技師は主として監督者に、城所氏、記者は主として現業員諸君にその要望を聞くやうな立場になつたが、それ等總ての人に共通したもので最も熱烈な要望は「吾等に武器を與へよ」である、呼蘭驛ではA社員が私達の望むものは武器、唯それだけです

と語り、綏化では

軍隊の配置が少なくなつた場合吾々を護るものは唯武器だけです

と要求し、海倫では座談會の半分以上がこの武器問題で費されたのであつた、以下各驛での要望を列記して見やう

▲呼蘭驛

A、晝間のモーターカーも危險で出歩くことは勿論出來ぬ、武器を與へよ

B、娛樂の無いのには閉口です、仕方なく晝間用事のないものは兵隊さんとスポンヂ野球をやつてゐます、バットは薪割ですよ

C、慰問品には果實が第一ですね

▲綏化驛

A、娛樂品、新聞雜誌

B、吾々として一番大きな心配は警備の問題です、これについては主腦者は充分に考へて戴きたい

C、寒さの心配だ

▲海倫驛

海倫で記者は現業員の合宿で同宿することが出來、城所氏等と共に合宿員の諸君と座談會を開くことが出來たゞけに一番ゆつくりと話を聞くことが出來た、そして時間は一時間の豫定とし、要望に次いで要望は續出、記者は滿鐵總裁にでも會ふ筈であつたが現業員諸君の要望は續出、記者は滿鐵總裁にでもなつたやうな立場になつたが、それだけで二時間半を費し勤務關係上惜しくも座談會をなつたのであつた、それを簡單に座談會に記すと

記者　武器問題は如何です、持つことに贊成ですか

全員　贊成ッ！

A、乘務員には戰鬪意識が無ければ駄目だ、同じ安奉線で貸して貰へるなら自分達は働くのに保護する兵士が少くいざ戰さとなれば共同動作を執らざるを得なくなる、時としては保護兵の無いこともある

B、會社では列車乘務員に五年に一度毛の外套をくれるがそれだけ永くは持たぬ、殊に海倫、またはこれから奧地は更に寒く既に地下六尺の所は凍つてゐる、會社は何とか自分達の防寒具として完全なものを貸與するなり適當な方法を講じて欲しい

C、昨年はそれ等のものを全部軍から借りた、出來れば今年もそうして欲しい

D、會社は殉職社員の家族の生活保證につい何か考へてくれてゐるでせうか

石川氏　それは會社としても考へてゐるでせう、社員會も色々運動してゐます

E、自分達はかうして現地に來てゐると忙しいのと通信が不便なため兎角家族への交通も怠り勝だ、所屬課所長なり監督者は時々自分達の家族を見舞つて自分達の現狀を傳へてほしい

F、俺の所の主任は良く見舞つて呉れてゐる、それは人によりけりの問題だらう

そりやそうだ（北福續く）

第一候補地は聖德街のあき廣場
來年開催に決した
大連市主催日滿大博覽會

滿洲國の獨立を祝賀する日滿聯合大博覽會はその後奉天側に於て豫算の關係上斷念のやむなきに至つたので大連市は獨自の立場に於て豫定通り昭和八年度に開催すべく小川市長以下理事者の手に於て種々計畫中であつたが今回いよいよ成案を得たので近く市會へ提出しその決議を得て直に實行に着手する事となつた、案によれば總豫算六十八萬二千五百圓でその內三萬圓は七年度に於て支出し六十五萬二千五百圓は八年度に於て支出するものである、なほ七年度支出の三萬圓は宣傳、出品勸誘その他準備に充てるもので開催の時期は七月下旬より九月上旬の間とされ開催の場所は聖德街廣場、連鎖街前電氣遊園等候補地として擧げられてゐる

金璧東氏赴奉

新京市長金璧東氏は全權に挨拶のため二十一日午後一時二十分夫人同伴赴奉した【新京電話】

內、鮮、滿、臺連絡會議
十月下旬大連に開く

昨秋開催の筈のところ時局のため無期延期となつてゐた內鮮滿臺連絡會議はいよいよ來る十月廿一日から廿四日まで四日間大連において開かれることに決定、滿鐵々道部ではこの旨廿一日各方面に通報すると共に追加議題の提出を求めた、而して本年討議される問題は昨年決定を見てゐた議題三十四、打合事項四十題を基礎とされるものと見られてゐるが事變後の滿洲の運輸狀態視察を兼ねて相當有力な代表者が參集の筈で會議の結果は大いに注目されてゐる

西山司長來滿

【新京二十一日發】新興滿洲國文敎部總務司長に就任渡滿する事となつた前文部省宗敎局長西山政猪氏及び文敎部事務官として赴任する鯉英治氏は二十一日正午出帆のうすりい丸で學童使節一行と共に渡滿した

水災義捐金
大連市より送付

大連市役所では北滿水災義捐金を募集中の處二十一日更に第二回分として滿洲國政府內北滿水災義捐救濟幹事長あて寄贈の手續きを取つた、これで第一回寄贈の五千五百圓を加へ一萬九百圓に達した譯である、なほ大連婦人團體聯合會でも取扱つた一千三百六十六圓七十六錢を市の手を經てハルビンの婦人團體聯合會あて寄贈した

大河內子と斯波顧問會見
マグネサイト起業で

滿鐵斯波顧問は廿一日午前十時大河內子の訪問を受け技術局長室で會見、根橋次長、深水審查役、中央試驗所關係者と共にマグネサイトに就ての協議會を開き正午散會更に午後斯波顧問は根橋次長と共に八田副總裁と副總裁室で約一時間昭和製鋼所、硫安問題等について懇談した、而して斯波顧問は滿鐵としての大體の方針が決定したため廿一日夜赴奉したが奉天において軍部はじめ目下滯奉中の十河、石川兩經調正副委員長と日滿統制經濟その他の各方面について硫安、製鋼、マグネサイト等各種の問題について懇談を遂げる筈で廿四日朝歸連の豫定である

滿蒙高等學院
十月から開講
東京で名士後援のもとに

【東京特電二十一日發】今回秦前拓相や石光陸軍中將、木下前關東長官等の後援で滿蒙高等學院が創立された、學院の幹部は木下成太郎、菊池義郎、川口壽の三氏で講師は渡早大敎授、松野慶大敎授、笹川博士等四十餘名、當分の間麴町區富士見町六ノ十一大東文化協會を校舍として修業期間三ケ月（夜間）來る十月一日からいよいよ授業を開始する事になつた、最初の募集人員三百五十名で、講習生の資格は中、女學校卒業生、各種實業學校卒業生及び之と同等實力を有するものであると

惡高利貸を完全にノック・アウト
保證金全額拂實施で

滿鐵が政府の農漁村救濟と步調を合せて八月二十七日より實施した身許保證金の全額貸出制はその後申込み者續出し九月二十日までに五百十五件、三十六萬九千七百七十圓に達し、豫想外の數字を出し關係係員を驚かしてゐる、沿線ではまだこの新制度が徹底してゐないので今後事情の判明するに伴つて更に申込みが增加すべしと見られてゐるが、これによつて見ても內地の農村の疲弊が如何に甚だしいかを物語るもので、總務部共濟係あて禮狀を寄せる者が相當あるしかし高利の肩代りをした者も多少あつたものゝごとく一口六千圓の借出をなしたものがある、なほ身許保證金の全額拂出が市中に判るや、債權讓渡を受けてゐなかつた金貸連中は恐慌を來し夫々手當をし、一方滿鐵社員に對する融通を嚴戒するに至り飛んだところに效果を現はしてゐる

人事

從五位勳四等　河相達夫　任大使館一等書記官　敍高等官三等

▲讃呂西氏（熱河省代表）二十一日午後八時着連ヤマトホテルへ投宿

▲根橋禎二氏（滿鐵技術局次長）二十一日午後九時半發北上

▲斯波忠三郎氏（滿鐵顧問）同上奉天へ

▲石田武亥氏（奉天地方委員會議長）廿二日來連遼東ホテル投宿

大觀小觀

高松宮殿下、有栖川宮記念厚生資金事業を創設あらせらる、五十萬圓の資金で農漁山村更生調査の機關である、皇室臣民、最くも痛苦を共にせらるゝ思召から出たものと拜察す▲勞農聯邦は高等敎育機關に大革新を行ひ、社會主義的大學敎育を廢し、政治宣傳等の學課を除き、物理化學數學文學等に重きを置くことになつた▲實際、ソウエートの一大變革である、追々と堅實一方に進む▲初めそれを眞似た支那の國民政府が、そこまで追隨出來ないのは氣の毒至極▲上海は九月十八日の記念日無事で、各方面拍子拔け、我陸戰隊も非常警戒を解き支那街も戒嚴令を撤去した▲但し國際聯盟が始まると、又何か始めるかも知れない、油斷はならず▲文官分限令中改正の件、及び之れに關聯する文官分限委員會官制が二十四日實施に決した▲政變毎に將棋の駒の如くに置き更へられる官吏の身分が、之れでいくらか安定すれば結構だ▲民政黨關東大會「我黨は現內閣を援け」と明白に政府黨たるを表明した▲大連市議選擧有權者一萬五千百二十二名、餘り無雜作に、貴重な一票を投ずる勿れ

實戰講演
畠山少佐が協和會館で

大連市役所および在滿日本人時局後援會では目下凱旋滯連中の〇〇聯隊畠山少佐を聘し二十二日午前十時から正午までの間滿鐵協和會館に於て松浦鎭および安達方面における畠山部隊の奮鬪力戰の遭遇實戰講演會を開催する事になつたと

ドイツ銀行利下げ

【ベルリン二十一日發】獨逸國立銀行では二十一日公定割引步合を五分より四分に引下げた

慰問袋へ

大連市役所では軍隊慰問のため慰問袋を募集中であつたが二十一日また關東倉庫の手を經、七千二百八十二個を第二回分として關東軍へ寄贈した

關東廳辭令（廿日）

關東廳事務官

市況（廿二日）

特產
無味閑散
人氣引立ず

後場の定期は大豆は仕手落に區々保合を入れ豆粕は不申、豆油は邦商買で强含み高粱は買氣薄で軟調を呈した

◇定期後場（單位錢）

▲大豆（區々保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	五三〇〇	五三五〇	五三〇〇	[illegible]
十月末	五三九〇	五三九〇	五三〇〇	[illegible]
十一月末	五三四〇	五三四〇	五三四〇	[illegible]
十二月末	五三一〇	五三一〇	五三一〇	[illegible]
一月末	五三八〇	五三八〇	五三三〇	[illegible]

出來高　百七十四車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕　出來不申

▲豆油（小壓）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	一三一〇	一三一〇	一三一〇	一三一〇
十二月限	一三〇〇	一三〇〇	一三〇〇	一三〇〇

出來高　四千五百箱

▲高粱（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	一三一〇	一三一〇	一三〇〇	一三〇〇
十二月末	一三〇〇	一三〇〇	一三〇〇	一三〇〇

出來高　十三車

▲包米　出來不申

◇現物後場（單位錢）

	寄付	大引
混保（袋込）大豆（裸物）	五三七〇	五三七〇
出來高	二十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	一六四〇	一六四〇
出來高	五千枚	
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

市場電報

神戶特產

大豆現物	不	不申
先物	不	不申
豆粕現物	一七八	
先物	三五一	
滿洲小麥	五五〇	
豆油現物	不申	

大阪株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
大株	七〇七〇	七〇四〇
大新	六六二〇	六五八〇
鐘紡	二一五一〇	二一五三〇
鐘新	九四六〇	九四四〇
東株	不申	不申
東新	一七四九〇	一七四九〇
日糖	不申	不申
郵船	不申	四〇一〇
滿鐵	不申	不申
滿鐵新	不申	不申

大阪株式（短期）

	大新	東新
寄値	六五三〇	一七三一〇
引値	六五三〇	一七三二〇
高値	六五五〇	一七三九〇
安値	六五二〇	一七二六〇

	鐘新	滿鐵
寄値	九三七〇	五三七〇
引値	九三四〇	五三二〇
高値	九三七〇	五三七〇
安値	九三三〇	五三九〇

東京株式（長期）

銘柄	寄値	引値
一回（東株東新）	一六七九〇	一六八〇〇
二回（東株東新）	一七五四〇	一七四八〇
	一六六九〇	一六六九〇
	一七四一〇	一七四四〇
五品	一七九〇	一八二〇
中	二六〇〇	不申
先	二六二〇	二五八〇
新	二三八〇	不申
豆中	二三三八〇	二三六〇
先	二四五〇	二四〇〇
豆信（當中先）	不申	不申

東京株式（短期）

銘柄	東新	鐘紡
引値	一七三六〇	二一二八〇
高値	一七三八〇	二一三五〇
安値	一七一一〇	二一二一〇

	鐘新	滿鐵新
寄値	九三一〇	三九二〇
引値	九三四〇	不申
高値	九三五〇	三九二〇
安値	九二八〇	三九〇〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
九月	一七〇七〇	一七一五〇
十月	一七四〇〇	一七四二〇
十一月	一七九〇〇	一七六六〇
十二月	一八一七〇	一八〇五〇
一月	一八三一〇	一八二九〇
二月	一八五〇〇	一八四八〇
三月	一八五五〇	一八六〇〇

橫濱生糸

限月	第一部	第二部
九月	九七四〇	九六五〇
十月	九二五〇	九二三〇
十一月	九二五〇	九二三〇
十二月	九二二〇	九二三〇
一月	九二二〇	九二四〇

神戶期米

限月	後場寄	後場引
二月	九二〇〇	九二六〇
九月	二一一〇	二一一九
十月	二一二七一	二一二八〇
十一月	二一三〇六	二一三〇六

東京期米

限月	後場寄	後場引
九月	二一〇一二	二一〇一二
十月	二一二〇三	二一二八九
十一月	二一二六一	二一二六一

大阪期米

限月	後場寄	後場引
九月	二一一六〇	二一二五七
十月	二一二七三	二一二七九
十一月	二一三〇三	二一三〇五

公示催告

申立人　橫濱正金銀行　右法律上代理人大連支店支配人　西一雄　橫濱市仲區南仲通一丁目

目錄番號	證券の名稱及番號	作成年月日	運送人	運送品の種類	發送地	到着地	重量	個數	荷送人	荷受人
一	東支鐵道滿洲里驛聯絡運輸運送證第二四九一六番	千九百三十二年九月六日	東支鐵道	混合保管大豆三等	ハルビン八區	大連埠頭	一元〇九七	三五二袋	和盛	持參人
二	同第二四九一七番	同	同	同	同	同	同	同	同	同
三	同第二四九一八番	同	同	同二等	同	同	同	同	同	同
四	同第二四九三〇番	九月七日	同	同三等	同	同	同	同	同	同
五	同第二四九三五番	同	同	同	同	同	同	同	同	同
六	同第二四九三六番	同	同	同	同	同	同	同	同	同
七	同第二四九四五番	九月八日	同	同二等	同	同	同	同	同	同
八	同第二四九四六番	同	同	同	同	同	同	同	同	同
九	同第二四九四七番	同	同	同三等	同	同	同	同	同	同
十	同第二四九四八番	同	同	同二等	同	同	同	同	同	同
十一	同第二四九四九番	同	同	同三等	同	同	同	同	同	同

右證書ニ付キ前記申立人ヨリ公示催告ノ申立テ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和八年三月三十一日午前十時迄ニ當法院ニ權利ヲ屆出テ且ツ其證書ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及ヒ提出ヲ爲サヽルニ於テハ其無效ヲ宣言スルコトアル可シ

昭和七年九月廿一日

關東廳地方法院

株式名義書換停止公告

當社定款第拾六條ニ據リ來ル拾月壹日ヨリ第貳拾六回定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス

昭和七年九月廿三日

大連市八幡町二番地　株式會社　大縣東大合宿所

古女房の新鮮味

○…里諺に「女房と疊は新しきがよい」といふのがある、凡そこの里諺ほど女性を輕蔑したものはないが、同時に又この言葉ほど女性が平凡になる傾向を有してゐることを明かに物語つてゐる言葉はない、つまり結婚して或る年月を過ごすと女性――女房は何の感激もなく、機械的に家務を處理するやうな狀態に陷り易い、そして當然女性としての新鮮味を失ひ、反撥力は消え、夫君をして嫌忌を覺へしめ、終に紅燈の下に追放することゝなる

○…こゝに「女房と疊は新らしいがよい」といふ里諺が生れて來るのであるが、女性は疊と比較されることを憤慨する前に、古女房にも新らしい感覺のあることを夫に知らさればならぬ、つまり古女房の新鮮味を知らさればならない、殊に滿洲の家婦は內地のそれより以上に、新鮮味といふ點に注意すべきである、何故ならば、滿洲は植民地である、こゝにはどうしても拔くことの出來ぬ投機的な、浮々した空氣が日本人の間に充ち滿ちてゐる、古女房に嫌忌を覺へれば、直に外に刺戟を求めるやうなスピード的な傾向を滿洲の邦人男性は多分に持つてゐる

○…一日の業務に疲勞してゐる男性は、腦中に凝固してゐる血液の轉出を求めて止まない、それには妻女の新鮮味が必要だ、男子は機轉とユーモアを要求する、そしてそれは少しも下卑たものであることを必要とはしない、智識的であればある程よいのだ

冷氣身に泌み　恐れる喘息患者
手當と發作の豫防法

喘息といへば中年以後の人には殆ど不治の病として肺結核以上におそれられてゐます、その喘息患者にとつて何より恐ろしい冬も早ま近で、昨今朝晩の冷氣に症狀の惡化しつゝある人々も尠くないと見えて喘息に就ての衛生顧問への問合せが最近輻輳して居りますのでこゝに取まとめて土井三郎氏に喘息療法のお話をうかゞふことに致しました。

喘息の原因は今日の醫學では未だ不明ですが療法の第一として遺傳素因即ち體質を改善し神經の緊張を弱め、誘因となる種々の疾患(中でも肺門加答兒、氣管支炎、鼻咽頭の疾患等)を治療することに力めてゐます、この他に精神作用例へば興奮や恐怖、土地の關係、鼻、咽頭、氣管等の粘膜の變化、肺、胃腸、子宮等他の臟器からの刺激が喘息の誘因となることがあります、ですから喘息の手當としてはこれ等の誘因を除き或は喘息の素因を改善することが必要です　先づ神經性淋巴性體質の人は一般衛生に注意し身體と精神を益々壯健にするやう努力し、冷水摩擦、冷水浴療法、日光浴、轉地療法其他適宜の運動を行ふ事が必要です。

×　×

迷走神經緊張性の人はこの神經を麻痺させる「アトロピン」療法を行ひ「アルチウム」が不足したら「カルチウム注射」を行ひます　元來喘息は副交感神經の興奮性が亢進してゐますからこれを妨げる作用のあるカルチウムの療法は大變效果があります、カルチウムの製劑には色々ありますが通常用ひられるのは鹽化カルチウムの靜脈內注射又は內服です、內服の場合は鹽化カルチウム二〇、〇單舍四〇、〇淨水四〇〇、〇を二時間毎に一食匙(テーブルスプーン一杯)牛乳に混ぜて用ひ數週間續けて服用するのです。

×　×

沃度は喘息發作を豫防する最良の藥劑で從つて一番多く用ひられます、處方は沃度加里一、〇重曹二、〇單舍七、〇ケンチヤナ丁幾一、五水一〇〇、〇を三回に分けて毎食後服用し、二十日間續けて服用したら十日間休藥し又繰返し用ふるのです、その間に中毒症が起つたらすぐ中止します。

×　×

このほか九大教授武谷廣博士の砒素療法も相當の效果を示してゐます、その處方はセネガ根浸一〇〇、〇杏仁水四、〇沃度加里〇八ホーレル水七滴、單舍八、〇を一日三回食後分服するのです。

×　×

鼻粘膜の刺戟から反射的に喘息發作を起した時にはアドレナリン又はコカイン液を綿棒に浸して鼻腔に挿入するのも一法です、その他曼陀羅葉、山椒葉、印度大麻、硝酸カルチウム、安息香等を含んでゐる薫煙草即ち喘息煙草も喘息發作を一時的に壓へますが之を屢々用ひる事は肺に對しては無害だとはいへません、興醫社發賣の喘息吸入器「アストール」は「アトロピンコカイン」「アドレナリン」「亞硝酸ナトリウム」等を吸入藥として用ひ薫煙草よりも遙かに作用の強いものですから早期に用ひますと大がいの發作に奏效し、唾や其他の滲出物を溶解してその略出を容易にしますから發作時でない時でも副療法として有效です、內服藥劑としては前記の處方の他ザウレチン、エフエドリン錠等があります。

×　×

發作を未然に防ぐ手段としては篩骨神經の切除、多量の肉食を避け輕い消化のよい食事を攝り、便通をよくし、特に發作のおそれのある時は食事を早くすまして胃を空虛にし、瓦斯があれば放屁して靜かに就褥します、おなかに瓦斯がたまつてゐると發作を促し呼吸困難を強くしますから牛蒡、栗など瓦斯を多く作る食物はなるべく避けます、又蕁麻疹を起し易い蟹、貝類なども控えた方が安全です

×　×

發作のない時は新鮮な空氣の中を散歩し、深く靜かに息を呼吸します、何時も發作の豫感におびえてゐると惡影響がありますから本人は勿論家人もなるべく發作の事に話題を向けぬやう、それには戸外で氣を紛らすのが一番賢い方法です。土地と喘息との關係もなかなか密接なものがありある人は都會の生活によつて病苦を忘れ、ある人は田園の生活に輕快を覺えますが一般には高地の乾燥した清淨な空氣の方が有效の樣です。

秋と女
草取りて知る秋　滿洲で働く兵を想ふ

大連市清水町三　森本治子さん

さつと雨過ぎた庭に下りてしめやかな土の匂に親みながら雑草取りしてしみじみ秋たけなはを知りました、取つても取つても次々にはびこるさまざまな雑草夏の間晝時はとても暑くてされませんでしたけれど秋はさわやかな晝日を背一ぱいに浴びて草取りし乍ら忙しいお仕事の事などすつかり忘れてしまつてのんびりと色々の想ひをする事が大好きな事の一つなのです、そして草取りを終へて清められた土の色を眺めた時汗ばんだ心に美しい喜びを感じるのが大好きなのです。

……○……

しばらく手を下さないでゐた蔭畑の草をむしりつゝその大きな繁りと力強い根に驚かされました、蔭に咲いた花はちつとも生えずに名もないやうな雑草が我物顔に畑の中に大きくなつたりしますとつひ憎らしくもなりますが水も肥料もちつともやらない石の樣に固い土にのびのびとはびこる樣を見ますとつくづくとその生の強さに感心致します、そして思ふ儘に大自然に親み土に育まれて自由に伸びてゐる姿はすげなく拔き取るのにちよつと手を引込めさせられるやうな氣持になることもございます、殊に春花の頃にはさほど澤山の花も見せなかつたのに蘭の小さな小さな芽が昨今他の雑草にまじつて一面背毛布の樣に出て來るのには吃驚しました、總もそれが砂利のしかれた踏みにじられる通路に何處にこれ丈けの繁殖に耐える力があるのか知らと思はれる可憐な若芽を出してゐるのです、畑の中で一生懸命に保護し育てゝも大きくならなかつたり美しい花をつけなかつたりする花に較べてほんとうにその元氣とその盡せぬ勢力には考へさせられる事が尠くないのです　全く自然を信じ切つてゐる樣に見えるその樣子など隨分美しい姿だと考へたり致します。

……○……

秋特有の美しいコバルトの空の下で無意識に手だけ動かしながら女學生時代の事、遠く母國に學びに出てゐる友の事、さては夏の間風邪を引いたりおなかをこわしたりしてすつかりお留守になつてゐるお稽古事のプランなどとりとめなく想つて見ます、いつも秋になると想ひ出すのはあの樂しかつた女學校五年の頃の青島、濟南方面の旅行です、恰度あれから三度目の秋ですけれどやはりあの時も今の樣に月の美しい頃でした、わづか一行十名のさゝやかな旅の途でしたけどそれだけに氣の合つた者ばかりでほんとうにうれしい心で一ぱいの旅でした、はじめて踏んだ土地の青島も濟南も何處にも變りのない月の美しい街でした。

……○……

殊に排日のはげしいと言はれてゐる濟南の地に勇敢に乘込んだ私共ではございましたがその夜は物凄いほど青白く冷たく冴えた月光に何とはなしにあたりから押寄せて來る不安におびえ切つたものでございました、そしてしみじみあの悼ましい濟南事變の尊い犠牲者のみ靈に手を合せたものでした、今年は恰度滿洲事變から一年目の秋、遠く母國を離れてこの滿洲に身を捨てお働き下さる多くの軍人さん方もこの頃の明るい月にどんなにか故郷を慕つていらつしやることだらうとつひしんみりしたことを想つたりもいたしました。

家庭顧問
頰が年中赤くて一般に腫れてゐるのはナゼか

【問】(一)頰が冬でも夏でも一年中日燒けのやうに赤黑いのですがどうしてでせうか?(二)冬になるとまるでトマトの樣に赤くなるのはどうしてでせうか?(三)夏は脂肪が出てテカテカと惡光りするのですがどうしてでせうか?(四)頰の部分だけ一般に腫れてゐるやうですがどうしてでせうか?(疑惑生)

頗る健康の樣だから異狀がなければ安心
辻　慶太郎

【答】(一)生れつきで仕方ないでせう(二)冬になると赤くなるのは寒氣のために血管が反射的に擴張して赤くなるので別に心配ありません、寧ろ健康の徵とも見られませう(三)夏は誰でも汗が出て汗の中の脂肪のために顔が光るものです、尤も特別に汗濃いのかも知れませんが(四)頰の部分だけ腫れてゐるといふのは診なければわかりません、總括的に見て貴方は頗る健康で新陳代謝の旺盛な方のやうですから別に異狀がなければ安心してゐられてよいでせう

いよいよけふから　家庭生活合理化展
滿日講堂に於て開催

附記=整理費として大人金二十錢、子供半額　但し團體入場は特別相談に應じます

主催　大連友の會
後援　關東廳學務課、大連市社會課　滿鐵地方部、滿洲日報社

風味と香に富む瓜の漬け方

大へん風味と香に富んでしかも美味しい瓜の漬方をお傳へしませうこれなら漬物黨に喜ばれること請合ひです、是非一度試みて下さい

◇

先づ中位の瓜を好みだけ選び、丸のまゝ瓜の兩端を切り落し內部の種を全部綺麗に洗ひ出して中側に鹽をふつて日光に暫く乾かします、一方紫蘇と唐辛子の葉とキヤベツを綺麗に洗つて細かく刻みバラツと鹽をふりかけて暫く經つてよく揉んだのち前の瓜の中にしつかりと詰め込み、漬物桶に普通漬物をつける樣にして鹽漬します、二日も經つと恰度食べ加減になりますから丸のまゝ一分五厘の厚さに切つて戴きます

秋の果物料理

林檎木の葉煮
▲材料=林檎中百匁、クチナシ汁少々、白砂糖二十匁、味淋三勺、米の白水五合、鹽大匙三杯
▲作り方=林檎の皮を剝ぎ縦四つに切り蕊を取り鍋に白水と鹽と一緒に入れ火にかけ煮て取出し冷水に浸けます。土鍋に林檎を並べクチナシの汁を少し入れ砂糖と味淋を加へて文火にかけ良く煮て冷してから用ひます。林檎は蕊をぬいて丸のまゝ料理してもよろしい

燒きリンゴ
▲材料=林檎中三個、レモンシロップ一合、燒酎一合、鹽大匙半分
▲作り方=林檎の蕊を小匙ですくひ取り、レモンシロップと燒酎と合せて深い丼の中へ林檎を入れ、廿分位浸けておき、鹽を加へて天パンに並べ浸け汁をかけて十二分間位燒き暖かいうちに供します

葡萄ジヤム
▲材料=葡萄三百匁、氷砂糖五十匁、水飴三十匁、白砂糖半斤、燒酎三勺、食紅少し
▲作り方=土鍋に水飴と砂糖燒酎を加へ火にかけて一寸沸かし、氷砂糖を入れ葡萄は良く洗ひて入れ良く煮之を一度裏漉して又一寸火にかけてれり食紅を溶いて色つけし冷まします(果物のジヤムは總て作り方は右の樣にします)

滿日各地版

炭都防衛犠牲者の社葬濕やかに執行

伍堂理事の朗讀、涙に絶ゆ

【撫順】匪賊の撫順襲撃に當り非戰鬪員ながら勇ましくも自警團員としてその第一線に立働き遂に暴虐なる匪徒の毒手にかゝつてその職に殉じ炭都防衛の犠牲となつて物故した滿鐵撫順炭礦社員故楊柏堡採炭所長渡邊寛一氏並に同高口一、日本音市、平島着作四氏の葬儀は二十一日午後二時から撫順永安廣場に於て滿鐵總裁代理山西總務部次長、伍堂炭礦長其他在撫社員官民學校生徒並に奉天鞍山各地關係者多數參列の上いとも盛儀なる社葬を以て行はれた、正面儀に設けられた假祭壇には故渡邊氏の靈柩を中央にして、左に故高口氏右に故日本、平島兩氏の四個の靈柩が並び靈前には生花、供物、周圍には林滿鐵總裁外五十餘對の美はしき花環が一面に供へられてゐる、定刻葬儀委員長伍堂礦長外僧侶、參列者一同着席を終れば不慮の災禍に父親を失なつた五十餘人の遺族近親者がしづ〳〵と入場、祭壇間近の遺族席に着くと直に開式、在撫各寺合同の讀經があげられ次いで弔詞に移り伍堂炭礦長、林滿鐵總裁（山西總務部長代讀）

前島東鄕採炭所長、大澤楊柏堡同上代表、川上撫順守備隊、前田同警察署長、大橋在鄕軍人分會長、宮澤市民會長、十方地方委員會副議長、郡社員會幹事長飯村同撫順聯合會長、廣吉滿洲協和會代表

の順序にてしめやかな弔辭が讀まれ山西總裁代理は朗讀中遂に感極まつて下半は涙に遮られて讀み得ず遺族參列者一同を泣かせた、かくて井上守備隊司令官以下よりの弔電披露、滿鐵總裁の表彰狀朗讀伍堂委員長の挨拶ありて再び讀經裡に燒香に移れば故渡邊氏未亡人は中學生女學生の制服をつけた長男長女お河童の二女腕白盛りの二男の四兒を伴つて靈前に額づくのを初め、黑髮斷ち切つた白衣の日本未亡人、精進髷の高口、平島兩氏未亡人何れも幼兒の手を取つてしめやかな燒香が行はれ參列者一同今更に新しい涙をそゝり伍堂礦長以下續いて參列者一同の燒香があつた（寫眞は伍堂委員長弔詞朗讀と遺族）

伍堂理事ら歸連

【撫順】殉職社員の社葬列席のため來撫した伍堂理事、山西總務部次長、郡社員會幹事長は二十一日午後三時五十五分發列車で直に大連に引返した

二萬圓競馬の當籤番號

【奉天】二萬圓で持ち切つてゐた奉天の建國競馬大會も廿一日を以て千秋樂を告げ、最後に二萬圓の抽籤レースが行はれたが嚴選の結果左の番號が當選した

一等（一一四六〇）二等（一二九八〇）三等（一七九七二）四等（二四一五四）

武道振武館を鞍山で建設

【鞍山】鞍山官民が多年渇望して居た武道場振武館は鞍山乘馬會の金二千圓を筆頭に各方面より多額の寄附金が集つたので、愈々建設することに具體化し二十日警察署に於て之が準備會を開き上田第六大隊長、富永製鋼所次長の兩氏を顧問に據し泉警察署長を實行委員長に、加藤實業協會長を庶務係長に、右近製鋼所庶務課長を會計係長に、矢野工作課長を建設係長に林地方委員議長を募集係長に其他各方面の代表者を實行委員會推擧し警察署構内に建設すべく、廿二日午後一時より本署樓上に於て實行委員會を開催することゝなつた

滿洲側兩局長の烈しき抗爭

鴨綠江上流で

【安東】鴨綠江上流寛甸縣長甸河口の水上公安局員と同地警務局員との口論に端を發した兩局長間の抗爭烈しく、去る十八日午前十時頃水上公安局長を警務分局に於て殺害し奥地に逃走せんと計畫した警務局長は盛んに附近の不良輩を召集し武器を調達した爲め水上公安局長は十八日午前鮮側に避難した、兩者間の衝突は到底免れ難きものと見られてゐるが警務局員等は水上公安局長を殺害した上自衛軍に加入すべしと放言しつゝあるさ

二十三日の奉天運動界

【奉天】二十三日秋季皇靈祭當日は體育デーの如く各種催しが擧行されるがその主なるもの左の如し

▲全滿庭球大會　本社主催の下に午前八時から滿鐵寮コートに於て開催

▲全滿野球大會　奉天野球倶樂部主催で午前九時半より國際野球場に於て擧行、廿四日は正午、

通商條約締結を目下研究中

米澤書記官安東で語る

【安東】駐滿全權府米澤書記官は今般帝安中の家族を東京に引揚げしめる爲め十九日夜來安したが左の如く語つた

在滿諸機關の統一と云ふことが形式上はともかく實際問題として果してうまく行くかどうか多少懸念を抱いてゐたが、事實は全く渾然融和して毎日洵に愉快に仕事を運んでゐる、殊に軍部の一糸亂れざる統制振りと事務簡潔、敏速なるに對しては深く敎へられる所が多い、日滿の國交が正式に開始された今後爲すべきことは多々あるが、その内最も大きなのは何んと云つても通商條約の締結である、我々も目下研究中だが地元の安東としては商工會議所なり輸入組合なりで關稅問題に對する改革の具體案を得られたならばどし〳〵提示して欲しいと思ふ

絶好の釣場が海水使用禁止

【金州】去る十五日西海岸の海水使用の解禁があつて二日目に大連香爐礁から海路金州に來た滿洲人が船中で發病汚物を海中に放散させた爲、十七日から再度の使用禁止を行ひ徹底的防疫を行つてゐるので、絶好のチヌ釣場である拉樹房海岸龍王廟、前石灰窰一帶の海岸で魚釣りが出來ず太公望連に一大脅威を與へてゐる、隨つて東南海岸は之等のため一時に釣黨が増加し大房身から臘頭、馬家屯、小孤山、大孤山、董家溝一帶は日々之等の者に占領されてゐる、二十日は大房身海岸で四寸を越えた手頃のチヌを八十尾も釣上げて大連に凱歌を擧げた太公望もあり、西海岸に惠まれぬものには耳寄りな吉報である

頭目を逮捕

營口附近で

【營口】二十日午後十時頃當地を去る約四邦里の地點八課樹王家窰方面に訪好を頭目とする約二十餘名の一團現れ、この報に接した大房身自警團は團長總福堂以下三十

鎭江山公園で鹿のお産

【安東】鎭江山公園內で可愛らしい鹿の兒が生れた、母鹿は初産の苦るしみを初めて體驗した譯だが母子とも健全、二十日の午前中から公園事務所內では園丁たちが大騷ぎをしてゐたが安東では珍しい事である

廿五日は午後二時から續行

▲外外柔道競技爭覇戰　午前九時から奉天中學校講堂にて擧行

▲醫大對旅順工大ラグビー戰は午後二時から國際運動場に於て

李純華の密偵遂に捕はる

海城憲兵分遣隊の手柄

數百名に各種兵器頭目の應援を得て一擧に海城附屬地並に野砲兵營を襲擊し故鄕に錦を飾らんとせしも我が男敢なる特兵憲兵警察官自警團の爲脆くも敗戰の浮目を見たるが性懲りもなく未練たら〳〵で八月三日以來大小十數回に亘り附屬地を襲擊したるも如何にせん警備に付ては鐵壁の如き海城附屬、地天祐と云はんか特兵、憲兵、警察官、自警團の瀕ぐましき活動に依り附屬地住民は枕を高くして其の途に就きつゝあるが、暴戾飽くなき東北舊政權再興の夢未だ醒めざる彼奴李純華は滿洲事變一周年記念日前後を期し最後の猛襲を加へ一跳に明智光秀の二代目を志し、頻りに密偵を海城附屬地並に城內に放ち我が日滿警備力防禦設備及諸情況を探らんとしつゝありとの情報を得たる海城憲兵分遣隊に於ては分遣隊長以下全員連日警備に疲勞せし五體に鞭を打ち此等スパイの所在を突止むべく血眼となつて城內通を續けたる功忽ち現はれたり、卽ち九月十六日城內勤務を命ぜられたる平井、松澤特務憲兵は相も變らず心の駒に鞭打ちて何か獲らんものと目標の下に城內破損局附近に差掛りたるや、挙動民らしき一名の怪支那人を發見したるが何も詳細なる行動を突止めんものと尾行し城內西街に至りたる際該怪支那人は何事か調査中の如く認められし爲、急ぎ分遣隊に報告したるに付前田分遣隊長は西澤警務主任、平井松澤特務憲兵を指揮し該怪支那人を逮捕せんとしたる處、逸早くも之を察知し逃走せんとせしも時既に遅し道路を斷ち格鬪の上首尾よく該怪支那人を逮捕分遣隊に引致し前田分遣隊長直接取調べたる處、彼奴は却々以て強情にして密偵たることを白狀せざりしも司法事件については老練なる前田分遣隊長には匹敵すべきもなく脆くもスラ〳〵と恐るべきことを白狀した模樣なるが、記者の探聞した處に依れば彼奴王清山は年齡六十年と雖も壯者を凌ぐが如き元氣者にして七月五日以來李純華の密偵となり海城附屬地及び城內の警備狀況を探索し前後十數回に亘り李純華に報告したる爲、李純華は之を基として附屬地の襲擊を計畫せしもの、如く尙王は李純華の最後の襲擊計畫準備のため海城に派せられたるものにして之が狀況探索の上李純華に報告せられしなば去る八月三日の大襲擊事件の二の舞を演じたるやも計り難き危機一髮の處を逸早く

報告したるに同人は餘罪ある見込みにて尙引續き嚴重取調を受けつゝあるが人間の性は善なる哉社會の見せしめのため好手本ならん【寫眞向つて右より横本伍長、平井上等兵、前田分遣隊長、松澤上等兵、犯人王清山、徐通譯、西澤軍曹】

收穫に着手する營口避難民三萬

軍警が現地で保護す

【營口】營口附近匪賊の跳梁に恐れて營口市街に避難し來れる農民約三萬と稱へられて居るが、節まさに秋季に入り作物の刈入れ時になつたので、滿洲國側警備當局では避難農民を全部歸還せしめ收穫に着手せしむることゝなつたが、これが爲めには現地保護を加ふる筈である

匪賊二千餘大堡に集結

【安東】匪首蔡文耀、吳殿臣の部下及びその附近にある匪賊團二千餘は遼陽來より合同して策動中であつたが、十九日早朝を期して突如鳳凰城東北の大堡を中心に約一里平方に亘り包圍の姿勢を採つたので萬一を慮り安東警では世良警部補以下〇〇〇名を同夜現地に急行せしめ嚴戒せしめた

收穫を條件に金品を要求す

匪賊の新手

【營口】數日來より頭目靠天の部下五龍の率ゆる約四百名の騎馬賊が拉々房、懿王寨附近一帶に移動し來り、該部落より秋の收穫を條件として金品を要求して來たとの事であるが此の手段に依る要求は初てである

命に別條なし

北澤氏令孃

【鐵嶺】二十日夜鐵嶺に於て兇暴なる賊彈に重傷を負ひたる北澤松五郎氏長女昌枝（一三）さんは二十一日特急で鐵嶺に運ばれ入院加療中であるが、傷は右大腿部貫通銃創で生命に別條なしと、尙祖父德重氏（六〇）は數日前より腫物切開の爲め當地滿鐵醫院に入院中だつたので今回の災禍から免れる事が出來た

關羽と岳飛の秋季祭典

【奉天】奉天警備司令部の主催で九月二十四日の早朝五時から小南關の關帝廟で武の神樣關羽と岳飛の秋季祭典を執行するがこの日は滿洲國側各機關は休業する

表忠碑竣工

奉天で二十八日除幕式を擧行

【奉天】過般練里富山に鎭斎した粟林豐次郎氏の寄附金に基き上田近藤、中村の諸氏の世話で據て戰歿將士の英靈三萬餘を奉安する表忠碑を奉天忠靈塔境內に建設中であつたが今日愈々竣工したので來る二十八日盛大な除幕式を擧行することになつた

この工事は大成洋行が工費千五百圓を以て之を請負ひ着工したのであるその表面の表忠の二字は本庄前軍司令官が特に筆を執り書かれたもので裏面には祭神三萬餘體の氏名が列記してある

安東の貿易商ら共同戰線を協議

【安東】安東貿易卸商間ではかねてより滿蒙に對する各國の經濟的進出に先んじ、我優越なる商權の確立に努むる目的で貿易商組合の如きものをつくり、組織と共同の力を以て時代の動向に善處すべく寄々協議を重ねてゐたがいよ〳〵二十日午後一時より滿鐵小川勤業係長、加藤商工主任の臨席を乞ひ富居洋行、福田商店、福増洋行、楠本商店、ダルマ商會、井原商店重枝洋行等の各種卸商集合し、先づ差當り春の輸入品定時賣合總會に於ける研究案を基礎として研究を開始したが大いに意義あるものとして注目されてゐる

足拔き藝者に懸賞金百圓

【安東】京城鶴家の藝奴喜代香（二三）＝本名中村キヤ＝は深み行く晩秋の秋風に女心を誘はれて籠の中から拔出たが抱主の福川藩吉は「自殺でもせねばよいが……」と

申込の人質料を出さねば耳を切る

營口外人拉致の匪賊が脅迫

【營口】營口普濟醫院長フイリップ愛女ナッシユ及アジア石油會社店員コクラムが、九月七日營口郊外外國人競馬場に於て匪賊に拉去せられたる事件は當地外人間に非常なるセンセーションを起し、英國軍艦サンドウイッチ號の派遣まで見るに至りたる大事件で日滿兩國に於ては極力其行衛を搜査中であつたが、杳として其消息を知るに至らざりし處去る十九日に至り突然フイリップ氏に對し北覇天、西順、九勝の連名にて

我等は若干の金品を要するが故に人質として拉去したるものなるが、勿論息女を辱しめるようなことは斷じてなく厚く優遇して居れり、幸に懸念を安んぜよ、但し本信披見の日より七日以內に現大洋七十萬元及二匁五分附きの金指輪百個、金側懷中時計及同腕時計各三十個、拳銃四〇三號型十挺、同彈丸二萬發、小銃彈三萬發を提供すべし、若し速かに之に應ぜざる時は先づ令嬢の耳を切つて高覽に供すべしコクラムについても何等の通知なき時は銃殺すべし

との脅迫狀が到着したので、二名のもの生存し居ることだけは確さなつたが、その要求の過大なるにはさすがの外人間でも一驚を喫して居るが、右事件の實情調査の爲め來營した在北平英國公使館附武官ステーブ大尉は今だに滯在救出方法につき鳩首對策講究中である

チチハルの五勇士慰靈祭

【チチハル】人選將軍天野少將の發起に係るチチハル憲兵隊長誠の犧牲者故綱領、末松伍長以下五勇士の慰靈祭は龍江驛廣場に於てしめやかに行はれたが定刻前より在齊軍部は勿論、韓省長、張警備司令官以下日滿要人及び在留民多數陸續として參集、定刻に至るや僧侶の讀經裡に一同着席し、天野旅團長以下各方面代表者弔辭を述べ續いて弔電朗讀の後燒香し、矢田高級副官の挨拶によつて式を閉ぢたが、秋晴れの好日和と多數の參列者とに地下の英靈も定めし紋瀨に咽んだ事であらう

成金の夢破れた 北滿の砂金採取 結局諭され一味解散

【奉天】奉天商埠地南市場雲集里に事務所を設け十六名の團員を擁して北滿鑛業移民團を組織し北滿の砂金採取を目的に成金を夢見ながら北滿の治安維持が保持されるまでとあつて、日用雜貨品を行商し一日五十錢位の收入で時期を待つてゐたが、是等の一團も資金なきため永續性なく結局訓諭を受ける處となり同移民團も哀れ解散を命ぜられる處となつた

徐少將を弔ふ 情の小泉大佐

【チチハル】十五日午前十時頃、仲秋節と野砲引火實彈射擊で行人絡繹たる龍沙公園の人混みの中を陸軍大佐の軍服いかめしい一人の帝國將校が逍遙しつゝあつたが、やがて歩を同公園內に安置されてある故徐寶珍少將の墓前に進め、從者に持たせたる酒、果菓、花束等を恭しく靈前に供へ香を焚き、默禱多時、靜かに故少將の冥福を祈り、やがて死者の追善供養を終ると共に何處ともなく立去つた、始終の有樣を側で見てゐた數多の滿洲人は皆々奇異の感に打たれたる面持にて日本軍人の厚き至情に感激の餘り「日本軍人は偉い、徐寶珍少將の英靈を態々弔ひに來たのだ、互に武を以て國家に盡すその心がけ殊に友に對する至情等に至つては恥しながら我々滿洲人は日本人には遠く及ばない」等々と私語が交されたのが、折柄現場にあつてその事實を目擊した記者の耳にも這入つた、此武人こそ誰あらう天野旅團に精鋭を以て鳴る歩兵第〇〇聯隊の聯隊長小泉大佐其人であつたのだ、情の武人小泉大佐は訥河以來の戰友にして滿洲國軍人の華たる故徐寶珍旅長の戰死を悼み態々龍沙公園に其柩を訪れて故人の英靈を慰めに來たのであるが、同大佐の此美擧こそは日本軍人でなくては見られぬ一つの特色ともいふべきであらう

歐亞連絡貨客 取扱當分中止

【安東】中東西部全線は匪賊關係に依り十八日から不通となつたので安奉線では當分の間歐亞連絡の客貨の取扱ひは中止するこ、尙復舊は今月一杯の見込

護衛附の刈入中 襲はれ交戰擊滅 賊が用ふる合言葉

【鞍山】鞍山西方五家寨、八家子附近の〇〇及び湯崗子東方大屯、候家屯附近一帶の高粱は最早收穫期に入つたが、匪賊跳梁のため去る八日より毎日王殿忠軍の一隊約六十名の護衛のもとに高粱刈取作業中二十日午前十時大路附近部落を襲擊し引揚げ中の頭目振東洋事妥振東洋等四名を逮捕し大手柄を現はし、八家子に於て一應の取調べをなし鞍山憲兵分遣隊に護送し目下同隊に於て嚴重取調べ中であるが頭目振東洋は懷中に「第五路司令部下中月分口合軍」と書き十六日から三十日までの匪賊の暗號符所其他合言葉を書いた書信を持つて居た其一例を示せば十六日現部十七日左隊十八日雖暫十九日親作二十日國二十一日的奴等のやうなものであつた

▲旅順署勤務門傳半右衞門巡査は二十日附にて巡査部長に進級した

▲工大寄宿舍興亞寮木村章三(二三)は二十日疑似赤痢と診斷された

▲第一審で無罪であつた麻醉劑取締規則違反江尻登喜男に對し覆審部第二回公判にて二十一日前判決通り無罪となつた

▲第二審で無罪の判決があつた業務上過失汽車破壞渡邊滿に對しては二十一日上告審にて上告棄却となる

荷馬車に轢れ 小女卽死

【金州】二十日午前十一時頃馬家屯會七里屯劉德洪(三〇)所有の空馬車が新市街赤城町六〇番地前の道路を通行中六〇番地王鶴年氏方より飛出した同家の養女王[illegible]玉(三)が其の荷馬車に衝突しアツと言ふ間もなく腹部を轢かれた[illegible]出血甚だしく卽死した

旅順放送

▲旅順市役所內滿洲神宮奉建會では二十四日午後二時から委員會を開催若林不比等氏の東部に於ける狀況報告がある由

▲旅順第一小學校では來る二十四日大連金州方面の修學旅行を爲し同日歸旅の豫定

普蘭店

庭球試合と運動會

普蘭店民政署庭球部は來る廿三日旅順民政署庭球選手十組を迎へて南山コートに於て試合をなす事に決定したので猛練習をなし必勝を期し居れば當日は定めし面白き試合を見る事が出來るであらうと期待されて居る是非一般多數の應援觀覽を希望するさ、又小學校は二十四日、公學堂は廿五日何れも午前八時半より各校々庭に於て天々秋季大運動會を擧行する事に決定したので生徒達は毎日緊張した練習振りを見せて居る是非子達の爲め此盛數日間秋晴れの好天氣に惠まれたいものである

金州

白質粘土發見

金州在住の某氏は近頃金山南方の麓に於て埋藏量約三千噸の良質な陶磁器用純白粘土を發見したさ

民政署長離着

關東廳地方課長に榮轉した安永前民政署長は二十四日午前十時自動車にて官舍から一路旅順に向けて出發赴任するさ、尙新任の大和田署長は二十二日午後一時五十分金州着の列車にて單身着任の筈であるが目下夫人入院のため引越は二十六日になる模樣である

新舊署長歡送迎會

安永大和田新舊兩署長の官民合同の歡送迎會は二十二日午後五時より小學校講堂に於て開催、尙民政署員は二十日午後六時より驛前鐵業に於て安永前署長の盛大な送別會を催した

瓦房店

伊藤敎諭の資料展示

瓦房店公學校長代理敎諭伊藤德市氏は昨年柳條溝に投ぜし一彈の寫眞及び泊少尉血染の飛行服外二百六十枚の寫眞と指導委員長袁金鎧氏の布告、其他滿洲國を謳歌するポスター百十二枚を兒童敎育資料として蒐集し永遠に記念すべく講堂に掲示をなし、當時の生々しい記憶を腦裡から再現せしめ滿洲事變の思ひ出を新にし意義深き施設をなしてゐるが父兄その他一般參觀者をして多大の感銘を與へてゐる

臨時種痘日割

瓦房店警察署にては左の日割を以て臨時種痘を施行定期以外の者も痘瘡豫防上なるべく多數の接種せられたしと

瓦房店、王家、田家十月三、四日午後一時、得利寺十月五日午前十一時、松樹十月五日午後二時、萬家嶺十月六日、許家屯十月七日、九寨十月八日、熊岳城十月十、十一日、芦家屯十月十二日、沙崗十月十三日

小學校に寄附

子息在學記念として瓦房店小學校に寄附があつた

一金十圓也柳瀨正敏、一金二十圓也山路樽龍、一金二十圓也中條幸七

大石橋

慰問金を贈呈

當地時局委員會に於ては去る九月九日匪賊大擧して大石橋附屬地襲擊の際守備隊、警察隊、憲兵隊、警備團等の獻身的奮鬪力戰の結果附屬地在住民一同が何等些かの危害を蒙らざるのみか克く短時間にして之を擊退し其の不安を一掃したる勞苦に對し一致團結深謝の微意を表することに決し(二十一日)在住民一同の名を以て地方事務所齋藤庶務係長これを代表し酒肴料として各々金一封宛を帶同守備隊、警察署、憲兵隊、警備團及び滿洲國營口縣第二警察分局を歷訪鄭重なる挨拶を述べた

德島社會主事榮轉

德島氏は在任二ケ年その間管內の分擔事務を最も圓滑に進捗せしめ上司社員間に只管人格を以て專念眞意努めたるは勿論時局突發以來聯合婦人會の設立に中間沿線勤務員の慰安に共同浴場の改善に其他萬般の社會施設改善に盡力一日の如く務めたる氏の土地貢獻の實績は枚擧に遑無き程なるが今回鞍山地方事務所に轉勤を命ぜられ本日(二十一日)午前七時四十五分發列車にて赴任の途に就きたるが驛頭には平尾地方事務所長始め少佐原田警察署長淺井憲兵隊長其他滿鐵各箇所長地方委員各位市民會各員小學生徒家政女學校生徒谷口校長婦人聯合會其他官市民一同總出にて別れを惜んだ因に後任としては大石橋小學校訓導高山八十八氏就任す

山口氏着任

元警察[illegible]指導部山口義見氏は九月十四日附[illegible]警務廳より[illegible]訓指導官に任命せられ九月十九日着任したり

鞍山

秋季軟式野球大會

全鞍山秋季スポンヂ野球大會は毎日盛大に行はれ第一回戰に勝利を獲得したチームは毎日猛練習を續け必勝を期して居るが、二十三日は準優勝戰及び優勝戰が行はれるので一般野球ファンは當日を頗る期待して居るので定めし賑はふことであらう

鞍中の實彈射擊會

鞍山中學校では二十日午前九時より守備隊射擊場に於て第四學年生徒の第一回實彈射擊會を實施したが、全くの最初であつたに拘らず總じて成績頗る良好であつた、距離二百米、姿勢伏姿、射彈五發

三八點佐々木猛　三六點東後信

三四點鈴木康隆　同　三宅英作

三三點嶋田國春　同　寺本眞一

三二點西　正照　三一點小林健

小學校運動會

鞍山小學校第十四回陸上秋季大運動會は二十五日午前八時半より同校庭に於て開催されるので目下各學級共猛練習中である

實業協會役員會

鞍山實業協會では二十四日午後四時より事務室に於て第三回定例役員會を開き大連に於て開催される第十六回全滿商議聯合會提出議案に關する件、同聯合會出席代表者選定に關する件其他に就き協議すると

德島主事

鞍山地方事務所社會係主事は永らく缺員中の所大石橋主事德島一郞氏任命、二十一日午前九時十八分着列車にて着任した

鐵嶺

小靑堆子で掠奪

二十日午後八時頃當地西方小靑堆子に金山好山字兒騎合の兵匪約三百襲來し、同村長及公安分局長宅に放火全燒せしめ各民家に侵入して掠奪し廿一日も引續き滯留せり

商議議員會

來月初旬安東に開催される全滿商議聯合會提出議案其他に關する協議會を開催した

今日の案內(廿三日)

◇小學校第十四回校內運動會は午前九時より校庭に於て盛大に開催される

◇兵器廠記念碑竣工式　勅諭御下賜記念として工事中であつた兵器廠敷地內の記念碑竣工式は本日午前十一時より擧行し正午より祝宴を張るさ

開原

コレラ蔓延

開原附屬地の虎疫は九月十九日までに眞性患者五名內二名死亡し尙蔓延の傾向で、當局は徹底的防疫に忙殺されて居る、醫師の言に依れば秋冷期のコレラは最も惡性で死亡すると各自に攝生に努め禍を未然に防ぐ注意が肝要であらう

衞生委員緊急會議

開原附屬地の虎疫患者尙續發の傾向ある爲め九月十九日午後二時より、地方事務所會議室に於て衞生委員緊急會議を開催し對策を講究し直に實行する事となつた

四平街

わが警備團を支持後援せよ

四平街警備團が事變發生當時附屬地警備のため各自の多忙な業務を擲つて日夜警備の努力を爲せしは周知の如くであるが、最近遼東北軍閥の殘黨、馬賊軍の蠢生と共に屢々附屬地附近を危機に瀕せしめ眞に樂觀を許さゞるものがあるので、同團幹部は夙に警備に任じ市民の會員を召集して警起し連夜分安寧に萬遺漏なきを期して居るが日中過勞なる自己の業務に疲勞せる體軀を市民のため大きくは國家のため暗夜に危險を冒し、獻身的努力に終始せる團員に對し市井の一部では深く同情と感謝の意を表し金品の寄贈を申出らるゝ事は誠に結構な事であるが、大部分の市民は依然として冷靜氷の如き態度を持してゐる如く觀らるゝは誠に遺憾の極みにて、かゝる犧牲的行爲を敢行する吾人の恩人にこそ滿腔の熱意を以て支持後援し、警備の充實を圖るべきではあるまいか?敢て市民の熱慮を希ふ譯である

井上中將の閱兵式

滿洲人には珍しい精悍無比の男李大隊長の率ゆる梨樹縣公安隊第一第二、第三中隊百二十五名は事變發生以來わが官憲隊と協力して匪賊討伐に從事し、常に偉功を樹てゐるが、此の勇敢なる同隊に對し獨立守備隊司令官井上中將閣下の閱兵式が擧行された、二十日午後三時鐵道東支那街に勢揃ひせる同隊は劉喨たるラッパの音を先頭に騎馬を連れて附屬地街を行進し同二十分驛前廣場に到着、小憩の後司令官閣下の閱兵を受け、同五十分歸隊の途についたが純日本武將の典型井上將軍の風貌は將兵の胸に力強い感銘を與へた模樣だつた

山岸所長慰問す

地方事務所長山岸守永氏は十九日夜慰問袋五十個を携行、警備團の步哨線を巡回し現地にありて危險に身を晒す團員に對し滿腔の謝意を表した

寄附電話受附

四平街郵便局では事變以來好景氣來るの風潮に棹さして電話賣買値段の鰻上りを來し昨今二百圓乃至三百五十圓の高價で賣買され而もそれすら拂底してゐる狀態に鑑みこれが緩和策として寄附電話を募集することゝなり既に昨十九日より受付を開始してゐるが、頗る好人氣にて早くも申込み殺到を來してゐる、因に受付期間は九月十九日より同二十四日迄の六日間にして加入申込登記料一口金百五十圓を要するが詳細は郵便局に照會されたいと

獨立守備隊出動す

當地駐在獨立守備第〇大隊本部は〇〇地方の空氣惡化の爲め十九日午後七時五十分發臨時列車にて、白石中尉の指揮する〇〇〇名と一緒に驛頭多數の見送り裡に同方面に向け出動した、尙田所大隊長は副官同伴第十四列車にて同地に赴いた

公學堂秋季運動會

雨天のため延期されてゐた當地公學堂の秋季運動會は昨十九日午前九時より同校々庭に於て擧行されたが、觀衆多數ありいとも盛大だつた閉會午後三時

本願寺派佛敎婦人會の寄附

當地に於ける有力なる婦人團體として常に率先して社會事業の第一線に立ちて活躍する四平街本派本願寺派佛敎婦人會では十七日第二次召集以來、當市安寧秩序のため寢食を忘れて警備に專念する警備團に對し金二十圓を、北滿水害義金として金十圓を寄贈すべく夫れぞれ當局に申出た

曙の鐘 (415)

倉田潮

河野想多畫

旅藝人(四)

次朝春木と他の二人は昨夜あれほど飯を食べたのに、床の中でもう腹がへつてゐた。が、起き出して見ても食べ物はないので、話をしては眠り、眼をさましてはまた話をしてゐると、昨夜の女が十時頃二階にあがつて來て、

「御飯をたいたから一緒にたべないか」

と聲をかけてまた階下におりて行つた。

「有難え、また天道樣にありつける」

と由三は云つたが、その後ずつと、御馳走になつて歸つて來ても妙に默りこんで口をきかなかつた。

「由さん、何うしたんだい」

と飲み正が訊いても、

「う」

と變にはにかんだ顏をして外方を向いてしまつた。

「由さんはあの女に參つてるらしいな。ク……」

二人きりになつた時、飲み正がさう云ふのに春木は驚いた。並外れた大きい體をもつた由三が泣き出しさうな顏をして默りこんでゐるのは滑稽に見えるが、戀を覺えてゐる人の顏付きとは何うしても思へなかつた。

「さうかなあ」

「さうだよ。奴、あの女が金や飯をくれるのを、自分に氣があつてくれるのだと思ひこんでしまつたらしいんだよ。でも、あゝ云ふ無恰好な男だから、惚れてもそれを女に口傳ることが出來ねえで、悶えてるんだよ」

「さう云へば、さうらしくもあるな」

と春木は答へた。すると晝頃から其の由三が妙に強暴になつて來た。春木が飲み正と一緒に階下におりて行くと由三は旅藝人の美人をはつてゐるのか、上りはなの六疊に寢そべつてゐて、腕押しをしようと云つたり相撲を取らうと云つたりする。いやだと云ふと突然飲み正を差し上げてしまつた。

「よせよせ、危れえぢあれえか」

と叫んでも下におろさないで、己の力を見せる爲か、頭の上でくるくると廻し初めた。

「危れえ、危れえ」

と飲み正は悲鳴をあげた。春木はしから、それを見ても知らぬ顏だつた。

するとそこへ大きい犬が這入つて來た。由三はその犬の前足をもつて差しあげたり、頭の上にのせて見たり、果ては自分一人で逆立をやつたり、逆立で歩いたり……鳥渡常規を失したと思はれるほどだつた。

「あれも皆女に見せようとしてやつてるのだ。今夜は口說く氣かもしれねえ」

と飲み正は春木に囁いてクヽヽ、と笑つた。

すると其の夜更けに春木は由三に肩を叩かれて眼をさました。由三は少し紅らんで引んまがつた變な顏をして、今階下から上つて來たらしく息を切つてゐたが、

「話が急だが、俺あ少し譯があるから、今夜でこの宿をたつつもりだ。縁があつたら又逢はうぜ」

と云つた。その夜もひどい雷雨だつたので、

「こんな雨の中を出て行くつもりか」

「こんな雨、何でもねえ」

と妙に泣きさうな顏をしたが、そのまゝごんごん階段をおりて行つてしまつた。

次朝起きて見ると、由三の姿はもう宿の中には見あたらなかつた。春木はその話を飲み正に傳へたりすると、飲み正は又獨特な笑ひをもらして、

「野郎、酷くふられたらしいな」

と答へた「二度と顏が合されねえほど、ひどくやつつけられたのだらう。だから逃げ出したのに相違ねえ。案外うぶな奴だ」

と立ち去つた人を惜むやうに、由三の去つた方をじつと見つめてゐた。

けふの放送

大連 JQAK

九月二十三日

▲午後七時 ニユース
▲講話「統一せる信仰」梶谷泰涌
▲謠曲「芭蕉」(觀世流)泉泰一郎
▲清元「十六夜清心」淨瑠璃淡月幸松、同富若、三味線清元榮造 上調子作野夫人
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報
▲中國劇「空城計」公餘劇社

東京 JOAK

二十三日午後六時三十分 子供の夕

▲音樂と童話劇(名古屋より)「坊ちやんと汽車ポツポ」(福島佐松作)出演金の城音樂童話會、作曲並音樂指揮鳥居雅久夫▲七時五分「童謠、童話と歌遊」(大阪より)一、童謠(イ)濱千鳥(鹿島鳴秋作詞、弘田龍太郎作曲)(ロ)梱の實(北原白秋作詞、宮原禎次郎作曲)(ハ)枯葉(村岡昊作詞、山田耕作々曲)大阪府女子専門學校音樂部小口千夏、二、童話「紅雀」栗林桂三、童謠(イ)風(北原白秋作詞、山田耕作々曲)(ロ)人魚姫(蕗谷虹兒作詞、弘田龍太郎作曲)(ハ)狸囃子(三木露風作詞、山田耕作々曲)(ニ)昔噺(北原白秋作詞、山田耕作々曲)水野康孝、四、歌遊び「浮れ達磨」(吉丸一昌作詞、本居長世作曲)伴奏湯前純親▲管絃樂(七時三十分)一、輕騎兵序曲(スッペ作曲)二、喜歌劇「ダラープリンセス」圓舞曲(ファール作曲)三、同「寄宿舍拔萃曲」(スッペ作曲)四、行進曲「太平洋」(瀬戸口藤吉作曲)東京ラヂオオーケストラ、指揮瀬戸口藤吉▲連續講談「天保六歌仙、くらやみ丑松」終席(八時)神田伯龍

滿日俳壇 募集規定

▲句數無制限▲用紙半紙型のもの▲各題別紙▲楷書大字にて明瞭に書くこと▲締切九月二十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

次回課題「長き夜」「虫」「栗」

第八回 滿日特選碁戰

五先 先番 四段 小杉丁
四段 小島春一

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ

—【五】—

●	○
八一ヨの一	八二レの十一
八三ヨの四	八四ホの十
八五ハの十七	八六ハの十六
八七ニの十七	八八ホの十七
八九ホの十八	九〇への十八
九一への十七	九二ホの十六
九三トの十八	九四ニの十八
九五への十九	九六ハの十八
九七への十六	九八への十五
九九トの十五	百 への十四

對局者の感想

黒曰く 黒八三は手順を誤りました此手で先(タの七)に出るべきでした

白曰く 白八四は先(ロの八)に頂け黒(ロの七)なれば其時八七に下つて實利の大につくのでした斯く飛んでも黒にこたへず八五と打込まれては面白くありませんでした續いて八六は八七に押へ黒(ロの十八)白(ロの十六)白八六黒(ロの十五)黒九四白八九と押へて打たればならなかつた

家庭

痔疾にも色々ある

まづ知れ症狀・次に合理的手當

痔疾を迅速且的確に治療するには、まづ何よりも各症狀を知り、之に對して適切有効なる治療法を講ずることが第一である。次に痔疾中最も一般的な症狀とその最も合理的な手當を述べて見る。

◇痔核—これは普通に疣痔と呼ばれてゐるもので、全患者中の八割を占めるものである、肛門の内外に米粒大から拇指大の疣が出來て猛烈に痛み次第に疣の數が殖えて排便の刺戟のために出血したり破裂したりする、又化膿菌によつて痔瘻を誘發するものである

◇痔瘻—痔疾中での最惡症、肛門周圍に無數の孔があき、膿血を流出するもの、時に肺結核との合併によつて起り、病者は死の恐怖に戰くもので、段々惡化すれば肛門部は血と膿とが絶えず流出し、悲慘を極める。

◇痔出血—これは痔核や裂痔、痔瘻に伴ふものであるが、時として肛門内粘膜にかける疣から來ることもある、いづれにしても多量の出血は生命の危險が伴ひ貧血、卒倒することがあるから注意しなければならぬ。

◇ガッチャキ—裂痔である、東北地方から北海道に多くガッチャキの名稱がある、肛門部が裂け出血苦痛が甚だしい、化膿菌の侵入から痔瘻や周圍炎を起すと一大事である。

◇脱肛—肛門括約筋が弛緩して露出して還元せぬ頗る厄介至極のもので痔疾中の難症である一町位の歩行にもスグ食み出すやうになれば重症で歩行の自由を失ひ又摩擦や刺戟のために出血苦痛が増大する。

◇その他 ポリープと稱する肛門から紐様のものがブラ下つて排便至難となるもの、痒痔と稱して堪へ難い痒感に惱まされるものもある。いづれも放任せば重症へ惡變するものである。

◇以上—列記せる如く痔疾は一見輕症に見えるもの迄がその實執拗頑惡極まるもので、刻一刻生命を蝕む恐るべき吸血鬼であるから輕症狀を患ふ人は別項熟讀の上直ちに適當の方法を講じなければならぬ、重症となつて悲慘な手術に泣くよりも優秀な藥物を用ひて早期に保存療法を行ひ一日も早く治して仕舞ふべきである。

痔疾患者の福音—を讀んで

東山稔

俗に言ふガッチャキで隨分惱まされた私でした、フトした機會に痔疾患者の福音といふ良書が無代頒布されてゐることを知り病氣の徒然に讀んで大に得る處があり、斷然從來の不攝生な生活を改善すると共に、小松ぢの藥を求めて一意治療に精進することとしたのでした。生活改善が効を奏したのか、小松ぢの藥が効いたのか、兎も角あらゆる療法でまるきりキキメの見えない猛烈な裂痔が日一日とよくなり、出血と苦痛が紙をはぐやうに薄らいで行くのには思はず快哉を叫ばずに居られなかつた程ですかうして日ならずして快癒の日を迎へた私、實に痔疾患者の福音一冊こそは私にとつて救世主に價ひする偉勳者でした。世の多くの痔疾患者が一日も早くこの療病書を手にして私同樣全快の日を迎へられんことを切望して止まない、

【記者附記】痔疾患者の福音は東京市日本橋區本町一丁目玉置合名會社へ本紙名記入申込めば何人にも無代で送呈される筈です

手術以外の★方法でも 痔疾は治せる

優秀の効果ある 小松ぢの藥

=痔疾= の治療は醫師に就いて手術切開するを理想とするが重症にあらざるものは痔疾を増惡する原因的行爲を除くことと卓効ある藥物によつて容易に輕快するものだ、事實上手術がよいか保存療法がよいかは症狀に據るので一概には言へないのである。原因的行爲として特に注意すべきはアルコール類、不消化物、を攝ること、局所を刺戟する運動をすること、冷やすこと、馬や自轉車に乗ること、過度の〇事を行ふことなどでこれらの行爲はいづれも痔疾を惡化せしめ再發の危險を增大するから、藥物を用ひるにしても手術の方法によるにしても厳に排斥すべきである。

=次に= 藥物は何を選ぶべきかであるが之は理窟や名稱に迷はず『實際に効く』ことを標準としなければならない、ところで現在の痔疾藥で若し實効を基準として選擇するならまづ『小松ぢの藥』などが代表的なものであると言つても決して過言でない。何故かと言へば他の痔疾藥の多くは一時的鎭痛劑で痛みや出血を止めることのみを焦點としてゐるに反し、この藥の主成分は他藥とは全然別個のもので鎭痛、止血、吸收、收斂の各作用の外に一歩を進めて肉芽新生作用をも併有し、數十萬の實驗例を持つてゐるので、効果の點は立派に試驗濟で、連用によつて痔瘻の如き惡質のものでも、膿の分泌を促して之を吸收し、患部の組織新生を助成し、自然治癒力を促進するので好評嘖々たるものがある、

=使用= 後の經過を簡單に說明すれば第一に痛みや痒み出血などが自然に止ること、排便時の苦痛が消散し、便の殘留感が排除されること、膿の吸收力が旺盛なことで日一日と輕快に赴くさまは患者自身の體驗によつて證明される

小松ぢの藥主能

痔核・痒痔・肛門周圍炎、裂痔・痔瘻・脱肛・痔出血・便秘等 脱肛と痔瘻には痔退膏と痔退坐藥を併用になるのが利益。輕症も靈藥坐藥を使用せば効果最も迅速。便秘性の方は痔快丸の内服をお薦めします。小松ぢの藥は全國藥店に在り